防水工法 総合カタログ

NEO ROOFING

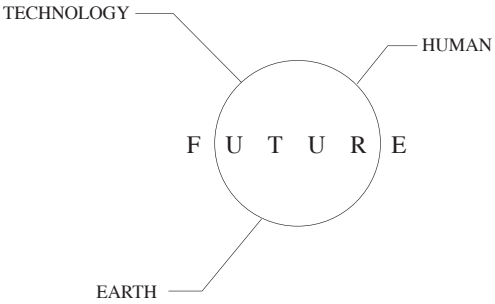
人と環境にやさしい

人を想い、
地球を想う

三ツ星ベルト株式会社

人を想い、地球を想う

それは三ツ星ベルトが未来に託す願いです。



CONTENTS

人を想い、地球を想う …… 1
目次…… 2
人を育み自然を拓く…… 3
人と地球にやさしい品質を…… 4
いつもあなたの近くに…… 5
商品と用途の体系一覧表…… 7
加硫ゴム系シート防水工法用主要材料…… 9
加硫ゴム系シート防水材のメリット…… 11
代表的なシート防水材…… 12
機械的固定工法…… 13
接着工法…… 15
断熱機械的固定工法…… 17
断熱接着工法…… 18
公共建築（改修）工事標準仕様…… 19
接着工法・断熱接着工法…… 20
機械的固定工法…… 21
断熱機械的固定工法…… 22
ニューブレン®機械的固定工法
施工例、納まり図例…… 23
ネオ・ルーフィング、ニューブレン®接着工法
施工例、納まり図例…… 27
ネオ・ルーフィング、ニューブレン®工法
下地調整材…… 33
ネオ・ルーフィング、ニューブレン®工法（設計上のお願い） …… 35
ネオレタンリード®防水工法 …… 37
ネオ・コートPX防水工法 …… 38
リブルーフ®防水工法 …… 39
ステージルーフ®防水工法 …… 40
ボルトキャップ防水工法…… 41
ウェドリーシート®防水工法 …… 42
三ツ星ベルトシート防水材一覧…… 43
製品一覧表…… 51
施工物件写真集…… 55
資料…… 59
注意事項…… 61
製品紹介…… 63
国内事業場と海外の生産・営業拠点…… 64

人を育み自然を拓く

三ツ星ベルトの先進技術は人の暮らしを守り、
自然を育むことに生かされています。

小・中学校の「トンボ池」づくりなど地域の環境保全活動を積極的に推進

ビオトープを創出し、震災で傷ついた子供たちの心を癒すことを目的に1996年、三ツ星ベルトでは、神戸市内の校庭の池づくりをスタートさせました。池底に敷かれる**「ミズシート®」**は、本来、建築土木資材として開発された遮水用のゴムシート。粘土を被せてシート面を隠し、自然の池のように仕立てられた人工池は別名「トンボ池」といわれ、周囲に緑を植えるとトンボなどの昆虫や鳥たちが集まってきます。また、三ツ星ベルトは、ミズシートの提供と合わせて、ボランティアグループを結成。週末に、依頼を受けた学校へ出向き、シートの敷設から教師や父兄、児童への技術指導を行っています。現在でもこの活動は続けられており、これまでに支援した学校、施設は100箇所以上。「人を想い、地球を想う」の基本理念を実践しています。

遮水シートで造成

完成したトンボ池

ミズシート®

【特長】
耐久性にすぐれたEPDM（エチレンプロピレンジエンモノマー）を主原料とした遮水シートです。軽量で運搬がしやすく、施工が容易なため、工期の短縮が図れます。

【用途】
農業用貯水池、用水路、宅地造成調整池、護岸工事、公園池、ゴルフ場ウォーターハザード、廃棄物埋立処分場などの遮水ライニング、地下鉄、トンネル、高架、橋梁防水など。

TECHNO RESEARCH CENTER

テクノリサーチセンター

三ツ星ベルトの未来はここから産まれます。
防水業界のリーディングカンパニーを目指します。

DEVELOPMENT

研究開発

研究開発は永遠に続きます。最高の
防水工法の開発、それがテーマです。

人と地球にやさしい品質を

高機能・高精密・高品質な製品を社会に提供します

三ツ星ベルトでは「高機能・高精密・高品質な製品の提供を通して社会に貢献する」を経営基本方針に、単に技術の高度化を図るのではなく既存商品に新たな機能をプラスするなど、製品の多角的な研究・開発を実施。さらに大学研究室など社外技術を融和させることで新たな分野への展開を図り、社会に役立つ製品の開発を進めています。

MACHINE

高周波電磁誘導加熱装置

国内で初めて誘導加熱器による加硫ゴム系シートの機械的固定工法を開発しました。

PRODUCTION

国内主力生産拠点

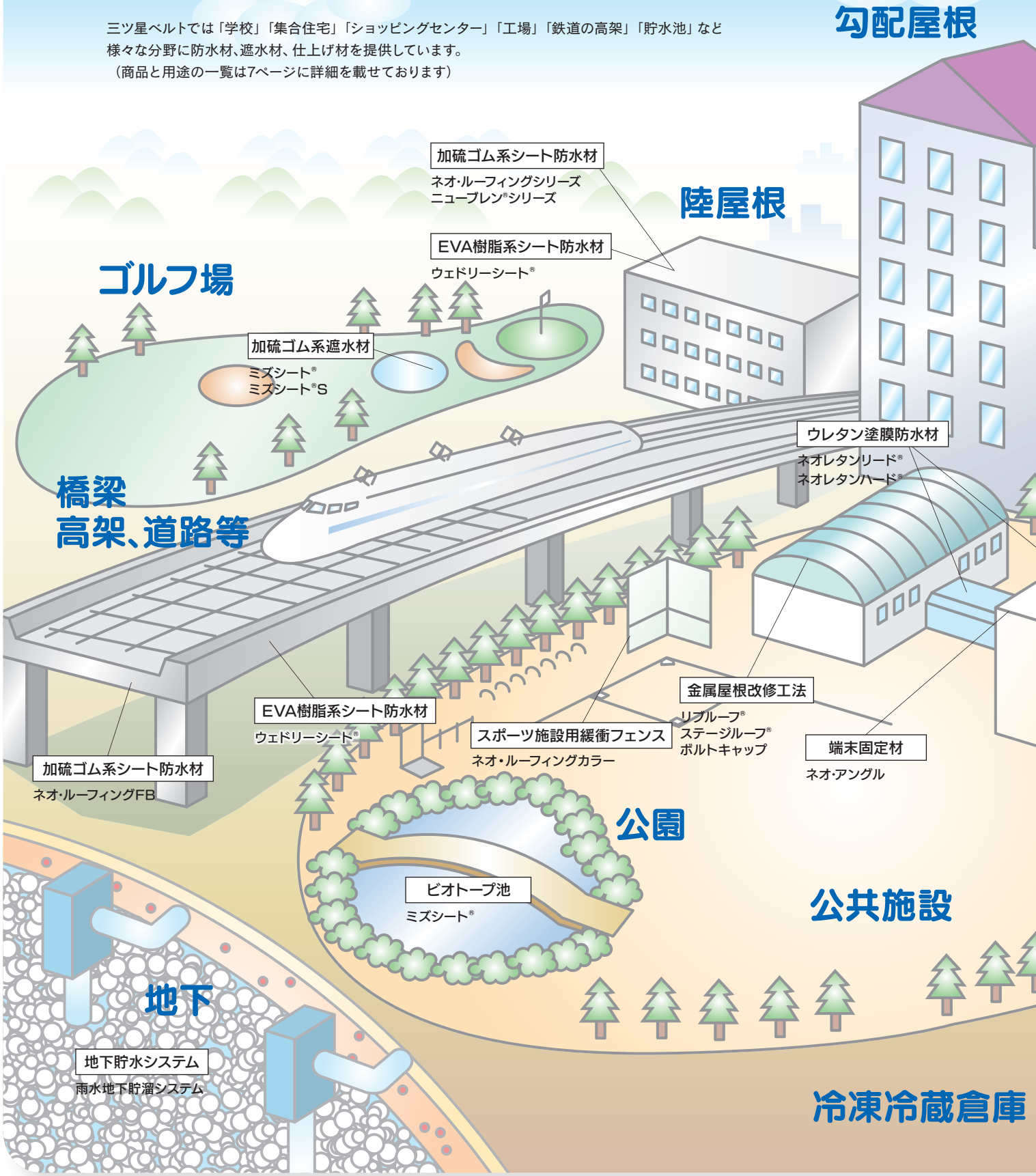
厳しい製品検査を受け、ここから
高機能、高精密、高品質な製品を
皆様にお届けいたします。

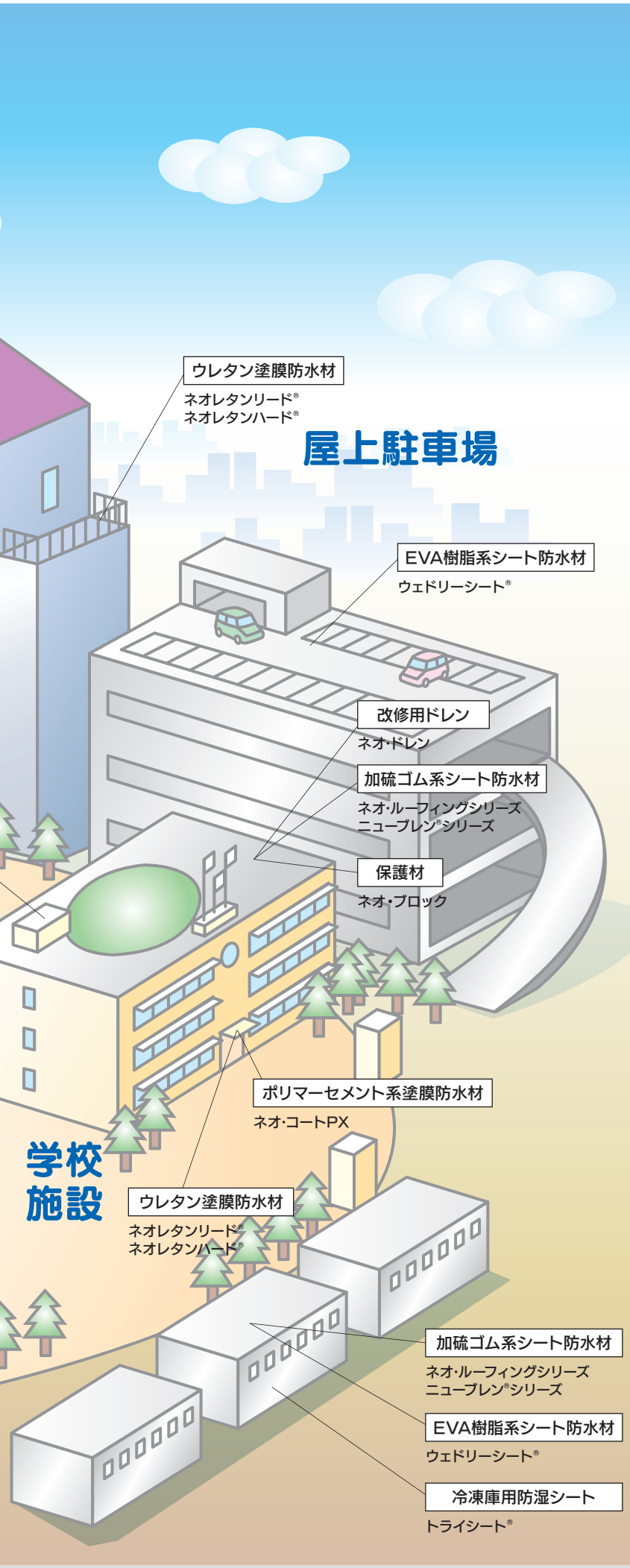
名古屋工場（愛知県小牧市）

いつもあなたの近くに

私達は、あらゆる部位の防水を提供します。

三ツ星ベルトでは「学校」「集合住宅」「ショッピングセンター」「工場」「鉄道の高架」「貯水池」など
様々な分野に防水材、遮水材、仕上げ材を提供しています。
（商品と用途の一覧は7ページに詳細を載せております）





ネオ・ルーフィングおよび建設資材本部の沿革

昭和 37 年　わが国で初めて屋根用ブチルゴム系シート防水材上市

昭和 38 年　シート防水材「ネオ・ルーフィング」を発売
ネオ・ルーフィング工業会を結成

昭和 40 年　主原料をブチルゴムから耐候性にすぐれた EPDM に切替え

昭和 44 年　土木用シート遮水材「ミズシート®」を発売

昭和 46 年　ミズシート®の広幅タイプ（最大幅 6m）を開発

昭和 49 年　建材事業部発足

昭和 50 年　合成高分子ルーフィング 1 種で JIS 認可
改質アスファルトシート「ネオ・ルーフィング RA」を発売

昭和 52 年　押出し連続加硫生産方式による増産体制確立

昭和 53 年　イラク共和国でかんがい用水路大規模プロジェクトをミズシート®で
受注（5 年間で総延長 98km、230 万㎡）

昭和 55 年　断熱材積層シート防水材「ネオ・ルーフィング PE」を発売

昭和 56 年　カラーシート防水材「ネオ・ルーフィングカラー」を発売
改質アスファルトシートと熱アスファルト防水との
複合工法「SA 工法」を開発し、アスファルト分野へ進出

昭和 57 年　ネオ・ルーフィングを北米へ輸出開始

昭和 58 年　ふくれ防止機能付加シート防水材「ネオ・ルーフィング SPE®」を発売

昭和 60 年　「総合防水化」の方針による商品群の開発・発売
壁面防水化粧材「フレックウオール」
塩ビ系建築用シート防水材「シャイネルーフ®PV」
防湿シート「トライシート®」
瓦屋根下葺材「ベイセスルーフ」

昭和 63 年　勾配屋根用化粧防水材「エムスター®ルーフ」
上市以来 25 年で施工実績 5000 万㎡突破

平成　2 年　防音床材「フローラル」を発売

平成　3 年　長尺型物を用いた瓦棒屋根改修用「リブルーフ®工法」を発売

平成　4 年　繊維積層土木用シート遮水材「ミズシート®S」を発売

平成　8 年　繊維補強シート防水材「ニューブレン®」を発売

平成　9 年　フィルム積層カラーシート防水材「ブライトセブン」を発売
上市以来 34 年で施工実績 1 億㎡突破

平成 11 年　熱可塑性エラストマー（TPE）系シート防水材
「ニューブレン®FP」を発売

平成 14 年　高周波誘導加熱機械的固定工法「ニューブレン®HF 工法」を発売

平成 18 年　外壁面の断熱工法「neo-DWD 外断熱工法」を発売

平成 19 年　加硫ゴムによる熱融着工法「ヒートジョイナー防水工法」を発売

平成 22 年　環境対応型セパレーター無し接着剤付加硫ゴム系シート防水材
「ネオルーフィング E 糊付き」を発売

平成 26 年　加硫ゴムの接合部を熱融着で施工する機械的固定工法
「ニューブレン®HJ」を発売

平成 26 年　金属横葺き屋根の改修工法「ステージルーフ®防水工法」を発売

平成 28 年　硬質ウレタンフォームを用いて、露出断熱接着工法を可能にした
「ネオ・ハードフォーム®防水工法」を発売

平成 29 年　環境対応型ウレタンゴム系塗膜防水材
「ネオレタンリード®防水工法」を発売

令和　2 年　金属屋根防水改修用アクリルゴム系塗膜防水材
「ネオ・コートAG」を販売

令和　4 年　環境対応型ウレタンゴム系塗膜防水材
「ネオレタンハード®」を販売

令和　4 年　次世代型 EPDM 系ゴムシート防水材
「ファストバックシート®」を販売

商品と用途の体系一覧表

用途		商品／仕様	シート防水					
			加硫ゴム系					
			ニューブレン®	ネオ・ルーフィングE ネオ・ルーフィングE糊付き	ネオ・ルーフィング カラー	ネオ・ルーフィング SPE®	ネオ・ルーフィング EB	ネオ・ルーフィング FB
陸屋根	非歩行	露出	P.13,14,16 NB-101 NB-101HF NB-101MJ NB-101M	P.15 RV-101 RV-102	P.15 RV-101C RV-102C	P.16 RV-101SP	P.15 RV-101EB RV-102EB	
陸屋根	非歩行	断熱露出	P.17 P.18 NB-401 NB-401HF	P.18 RV-401	P.18 RV-401C			
陸屋根	軽歩行	軽舗装	P.15 NB-201	P.15 RV-201		P.15 RV-201SP		
陸屋根	一般歩行	押さえ						RV-301F RV-301WF
陸屋根	一般歩行	断熱押さえ						
陸屋根	屋上駐車場							
勾配屋根		露出	P.15,16 NB-101	P.15 RV-101 RV-102	P.15 RV-101C RV-102C	P.16 RV-101SP	P.15 RV-101EB RV-102EB	
勾配屋根		断熱露出	P.18 NB-401	P.18 RV-401	P.18 RV-401C			
屋内	厨房 浴室	押さえ						RV-301F RV-301WF
開放廊下 ベランダ		軽歩行		P.15 RV-201				
地下鉄 地下道 共同溝		押さえ						RV-301F RV-301WF
高架・橋梁		押さえ						RV-301F RV-301WF

歩　行…不特定多数の人が頻繁に出入りする用途条件
軽歩行…ベランダのように特定の人が出入りする用途条件
非歩行…屋上の機械類の点検者等、特定の人以外は歩行しない用途条件

シート防水	塗膜防水		
EVA樹脂系	ウレタン系		ポリマーセメント系
ウェドリーシート®	ネオレタンリード®	ネオレタンハード®	ネオ・コートPX
	P.37 NRLN-MS42 NRLN-C42 NRLN-42	NRHV-MS39 NRHV-39 NRHS-S20	
			P.38 PXA-16T PXA-21T
P.42 WD-301			P.38 PXB-32P
P.42 WD-501			
P.42 WD-301 WD-501			
P.42 WD-301			P.38 PXA-16 PXA-C30P
P.42 WD-301 WD-501	P.37 NRLN-MS42 NRLN-C42 NRLN-42	NRMS-39 NRC-39 NR-39	P.38 PXA-21H PXA-16H PXA-21T PXA-16P
P.42 WD-301CS WD-301CA			P.38 PXB-32S
P.42 WD-301			

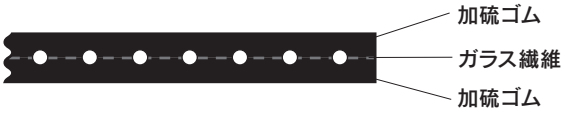
その他
瓦棒葺き屋根改修 リブルーフ® 防水工法 P.39 RR-630
横葺き屋根改修 ステージルーフ® 防水工法 P.40 SR-103
長尺折板屋根改修 ボルトキャップ 防水工法 P.41 BC-100 BC-200 BC-300

加硫ゴム系シート防水工法用主要材料

種類	商品名	特長
加硫ゴム系	ガラス繊維補強タイプ加硫ゴム系シート防水材 **ニューブレン®**	加硫シートにガラス繊維で補強した防水シートです。耐引き裂き性能は従来のネオ・ルーフィングEの約2倍。耐衝撃性も約2倍。接着工法のほかに機械的固定工法に使用できます。
	1.0mmから2.0mmまで4種類の汎用タイプ **ネオ・ルーフィングE** 1.2mmから2.0mmまで接着剤付タイプ **ネオ・ルーフィングE糊付き**	耐候性のあるEPDMを用いた防水シートで、60年以上の実績があり、一般屋上防水、ドーム屋根、ALCパネル屋根などに広く使用されています。下地の動きに対する追従性、曲面下地へなじむ柔軟性など、露出防水材として高く評価されています。
	カラーゴム層積層防水材 **ネオ・ルーフィングカラー**	上層にカラーブレンドのEPDMゴム層を積層した防水シートです。表面塗装の手間が省け工期の短縮ができます。経年後の塗り替え費が節約できます。
	ふくれ防止機能付加防水材 **ネオ・ルーフィングSPE®**	加硫シートに4.0㎜厚溝付樹脂シートを積層した防水シートです。 シートのふくれ防止効果があります。
	ALCパネル下地に適した片面工法用シート防水材 **ネオ・ルーフィングEB**	加硫シートに粘着層を積層したALCパネル下地に適した片面工法用防水シートで、下地のみに接着剤を塗布し、張り付けることができ、工期の短縮がはかれます。
	押さえ工法専用防水材(粘着層付) **ネオ・ルーフィングFB**	加硫シートに粘着層を積層した防水シートです。押さえ層打設用の防水シートで地下鉄、高架など特に下地の大ぎな挙動が予想される場合に適しています。
	瓦棒屋根改修工法(リブルーフ®工法)用長尺型物 **リブキャップ®**	耐久性にすぐれた特殊樹脂で瓦棒部の形状に成形した長尺型物です。

■ネオ・ルーフィングEは、JIS A 6008(合成高分子系ルーフィングシート)の均質加硫ゴムに合格した製品です。
■ニューブレン®は、JIS A 6008(合成高分子系ルーフィングシート)の一般複合加硫ゴムに合格した製品です。

認証番号 CE0408007

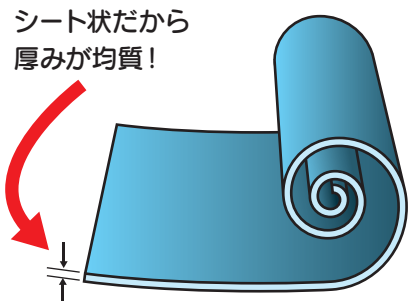
適用できる工法						構成図	厚さ(mm) 注2)
露出	軽舗装	押さえ	断熱露出	断熱押さえ	改修		
●	● 注1)		●		●		1.5 2.0
●	● 注1)		●		●		E: 1.0, 1.2, 1.5, 2.0 E糊付き: 1.2, 1.5, 2.0 ※受注生産
●			●		●		1.2 1.5 2.0
●	● 注1)				●		総厚(加硫ゴム厚) 5.2(1.2)
●	● 注1)				●		1.3 1.5 ※受注生産
		●		●			1.7
●					●		1.7

注1)ネオ・トップルーフAを併用した場合。
注2)製品の長さ、幅については、P51を参照してください。

加硫ゴム系シート防水材のメリット

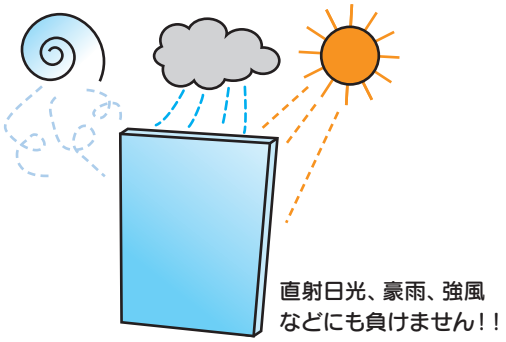
シート防水材の特長を上手く生かすことで、信頼性の高い防水層を実現しています。

メリット 1 均質な防水層を形成します



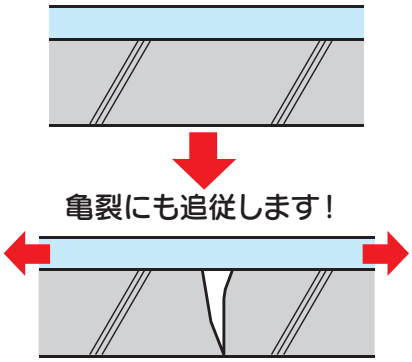
品質管理された工場において、シート状に製造されているため、物性・寸法（厚さ・幅・長さ）などのばらつきが少なく、均質な防水層を形成します。

メリット 2 耐久性に優れています



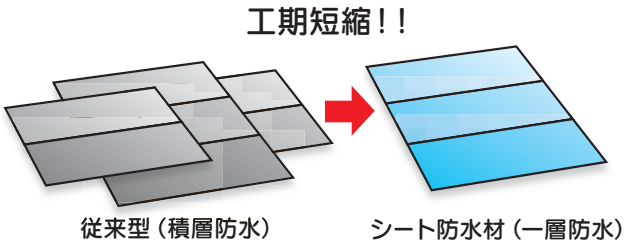
使用している材料は、耐候性・耐水性・耐熱性に優れるため、露出でも優れた耐久性を発揮します。

メリット 3 下地の挙動に追従します



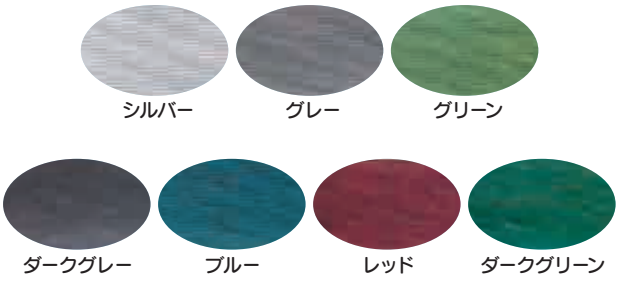
シートをスレート板に張り付けた実験では、50mm幅でも破断しません。

メリット 4 工程が少なく、工期短縮が図れます



シート防水はシングルプライ（一層防水）のため、工程が少なく、工期短縮が図れるほか、工程管理が容易になります。

メリット 5 カラフルな仕上げが可能です



工場で製造されるカラーシートや、現場で塗布する仕上げ塗料など、カラフルな仕上げが可能です。高日射反射率塗料、高耐候性塗料仕上も可能です。

メリット 6 防水仕様が豊富です

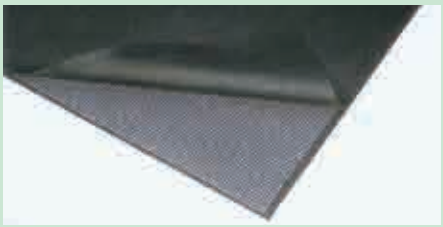
豊富な材料種別と防水仕様により、新築工事、改修工事に適用可能です。

代表的なシート防水材

加硫ゴム系シート防水材
露出　機械的固定　接着

ニューブレン®

60年以上の施工実績で耐候性に定評のあるネオ・ルーフィングEを耐熱・耐水性にすぐれたガラス繊維で補強した一般複合シートです。



●外傷に強いガラス繊維補強の一般複合シートです。
●機械的固定工法（S-M1準拠）ができます。
●高周波誘導加熱による先打ち工法が可能です。

だから安心!!環境を考えたゴムシート

NO!ダイオキシン
ダイオキシン類を構成する塩素化合物を全く含みません！

NO!環境ホルモン
可塑剤を含まないので環境ホルモンの心配はありません!

加硫ゴム系シート防水材
露出　接着

ネオ・ルーフィングE，ネオ・ルーフィングE糊付き

耐候性に定評のあるＥＰＤＭを主体とした加硫ゴム系シート防水材で、60年以上の施工実績を有しています。下地の動きに対する追随性、曲面下地へなじむ柔軟性など、露出防水材として高く評価されています。

だから安心!!環境を考えたゴムシート

NO!ダイオキシン
ダイオキシン類を構成する塩素化合物を全く含みません！

NO!環境ホルモン
可塑剤を含まないので環境ホルモンの心配はありません!

●耐候性・耐寒性・耐熱劣化性に優れており、低温、高温の広い温度範囲においても安定しています。
●下地への適応性に優れ、亀裂追随性、繰り返し伸縮に優れています。
●豊富な色彩で仕上げられます。
●接着工法(S-F1）準拠ができます。

加硫ゴム系シート防水材
露出　脱気　接着

ネオ・ルーフィングSPE®

加硫ゴム系シートに溝付樹脂シートを積層した防水シートです。シートのふくれ防止効果があります。

●積層材の下面側に特殊な溝加工が施してあり、下地水分の蒸気圧を脱気筒へ導きます。
●防水本体と積層材は工場で一体化しているため、工期の短縮が図れます。
●下地の亀裂を積層材が吸収緩和し、防水本体には応力がほとんどかかりません。

機械的固定工法

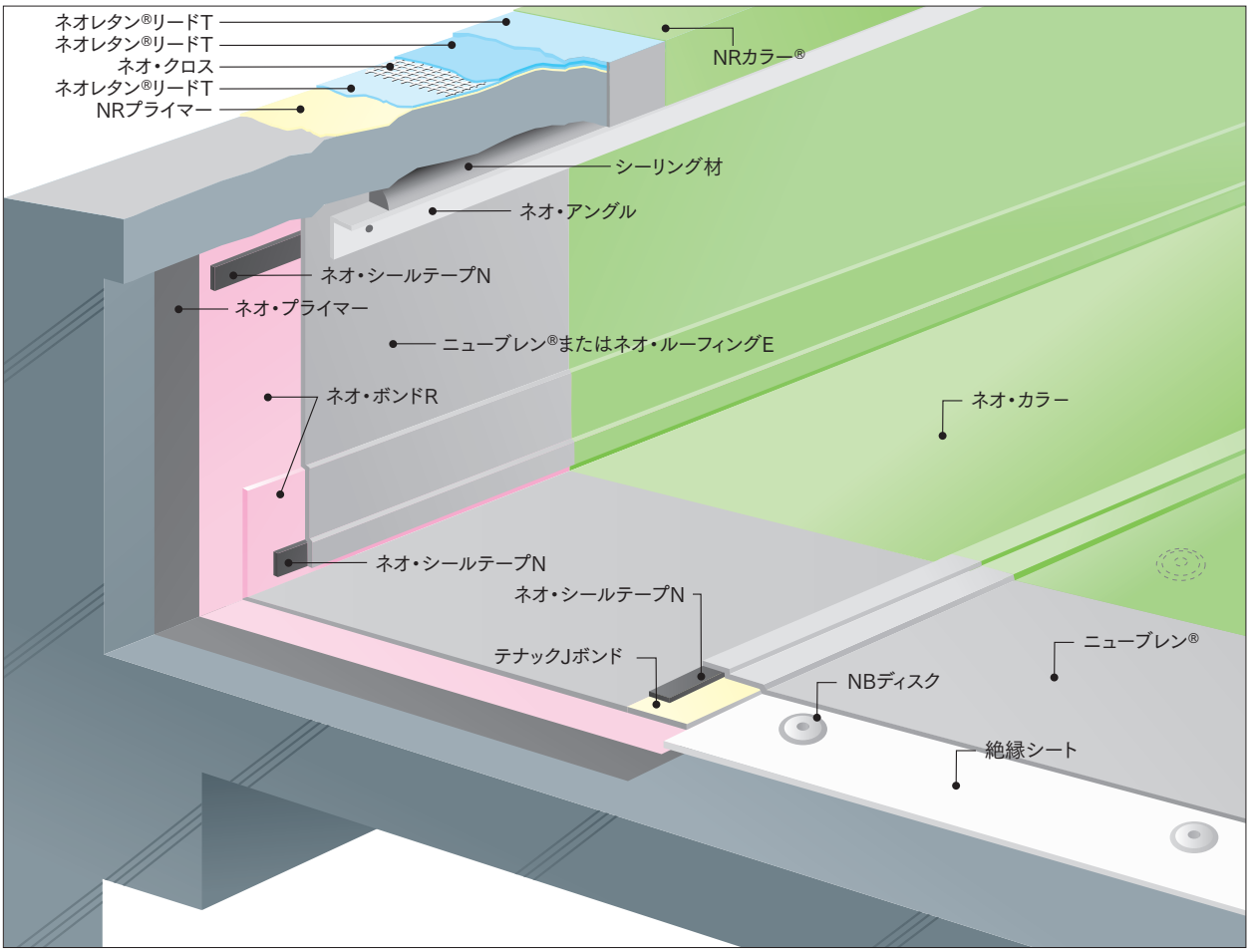
高周波誘導加熱　露出　機械的固定

JASS8仕様 S-RM (NB-101HF、NB-101MJ、NB-101M)

ニューブレン®

高周波誘導加熱機械的固定工法 (NB-101HF工法)〈施工例〉

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。



- 防水層本体に穴をあけずに固定ができます。
- ディスクと防水層が確実に一体化します。
- ディスクを先付けするため、迅速な施工が可能です。

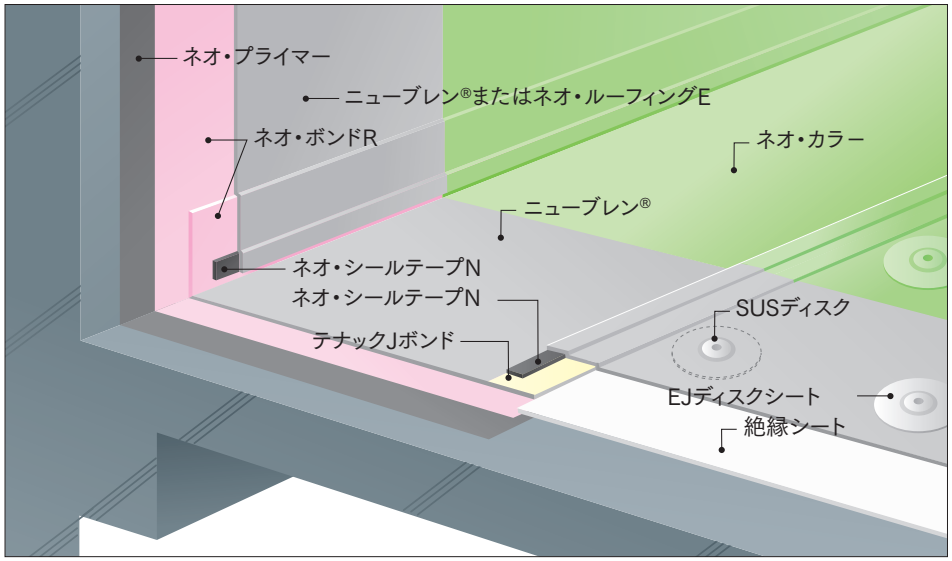
機械的固定工法 (NB-101HF) 適用下地：RC	
1	絶縁シート
2	ディスク先付け機械的固定
3	ニューブレン®
4	ネオ・カラー

※下地の種類により絶縁シートが不要な場合があります。
※周囲を接着仕様とする工法を標準とします。
※平場部全面を機械的固定する仕様もあります。
※仕上げ塗料は標準カラー(P46)、高耐候性塗料、高日射反射率塗料(P47)も選択できます。
※エアーガン工法も可能です。
※日本建築学会JASS8仕様の場合の、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は0.25kg/㎡です。
※笠木のネオレタン®リードは施工例であり、現場単位で仕様を選択してください。
※下地の状態により、下地調整材が必要になります。

詳しくは、ニューブレン®専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。

ディスク後付け工法(NB-101M工法)〈施工例〉

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。



防水シート本体の施工が終了してから、ＳＵＳディスクを後付けし、機械的固定する工法です。

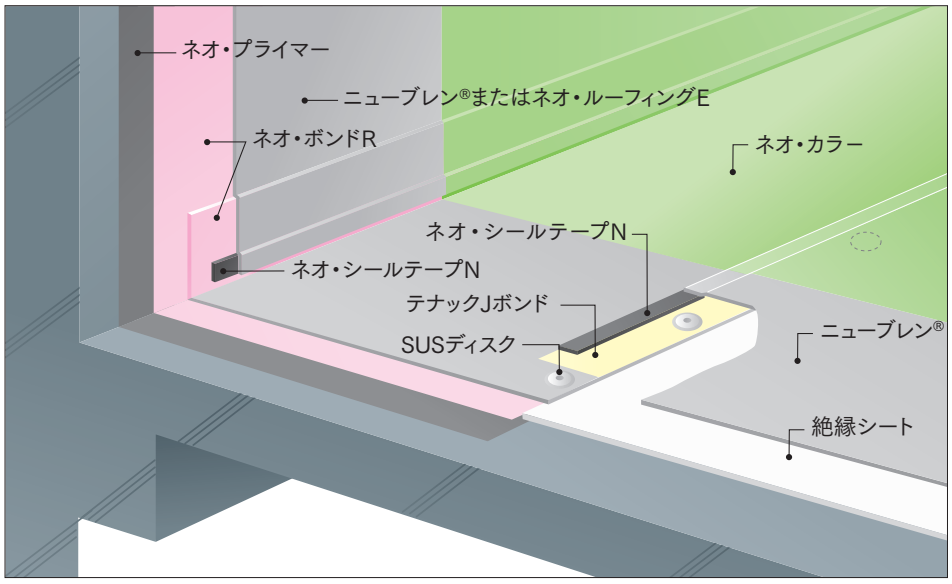
専用工具（高周波誘導加熱装置）が無くても施工できます。

機械的固定工法（NB-101M）適用下地：RC	
1	絶縁シート
2	ニューブレン®
3	ディスク後付け機械的固定
4	ネオ･カラー

※下地の種類により絶縁シートが不要な場合があります。
※周囲を接着仕様とする工法を標準とします。
※平場部全面を機械的固定する仕様もあります。
※仕上げ塗料は標準カラー（P46）、高耐候性塗料、高日射反射率塗料（P47）も選択できます。
※エアーガン工法も可能です。
※日本建築学会JASS8仕様の場合の、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は0.25kg/㎡です。
詳しくは、ニューブレン®専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。
※下地の状態により、下地調整材が必要になります。

ディスク接合部内工法(NB-101MJ工法)〈施工例〉

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。



ジョイント部内にディスクを設置するため、美しい仕上りが期待できます。

専用工具（高周波誘導加熱装置）が無くても施工できます。

機械的固定工法（NB-101MJ）適用下地：RC	
1	絶縁シート
2	ニューブレン®
3	ディスク接合部内機械的固定
4	ネオ･カラー

※下地の種類により絶縁シートが不要な場合があります。
※周囲を接着仕様とする工法を標準とします。
※仕上げ塗料は標準カラー（P46）、高耐候性塗料、高日射反射率塗料（P47）も選択できます。
※エアーガン工法も可能です。
※日本建築学会JASS8仕様の場合の、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は0.25kg/㎡です。
詳しくは、ニューブレン®専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。
※下地の状態により、下地調整材が必要になります。

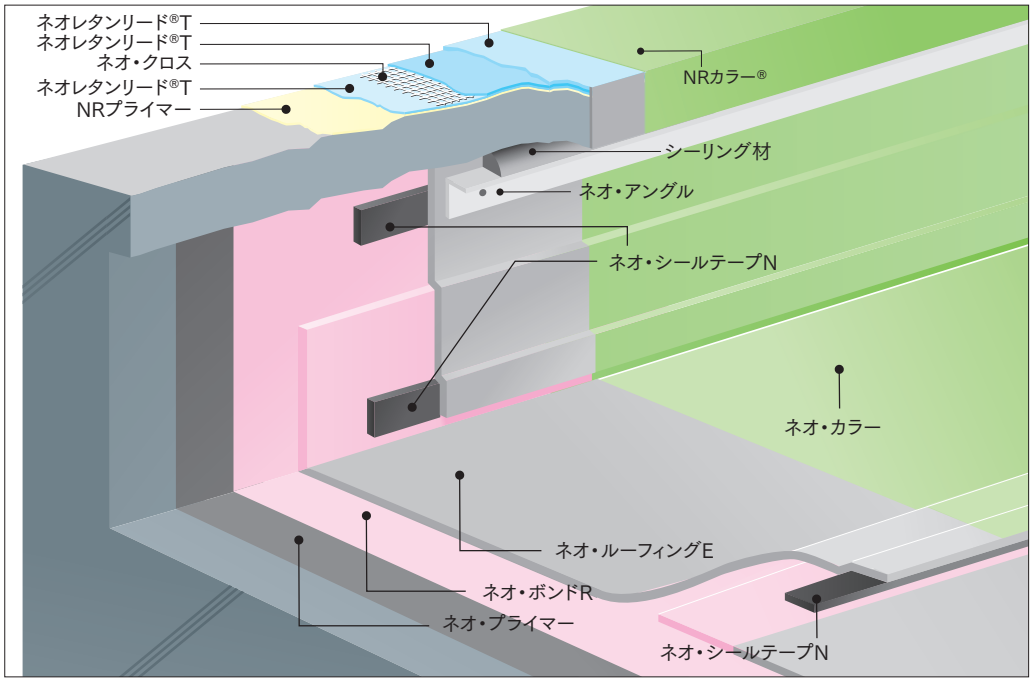
露出　接着
日本建築学会 JASS8 仕様　S-RF（RV-101、RV-102、RV-201※、NB-101）※軽歩行仕上げです

ネオ・ルーフィングE

60 年以上の実績のある、シート防水のスタンダードな仕様です。
一般屋上防水 、ドーム屋根 、ALC 屋根など広く使用されています。

RV-101 工法〈施工例〉

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。



※笠木のネオレタンリード®は施工例であり、現場単位で仕様を選択してください。

弾性、伸縮特性が優れているため、下地への適応性に優れ、亀裂追随性、繰り返し伸縮に優れています。
常温での施工が可能で、工程数が少なく、工期の短縮が図れます。
比較的急勾配な屋根から、変形屋根に至る広範囲の屋根に施工が可能です。

仕様 No.	適用下地	1	2	3	4
RV-101	RC PCa 部材	ネオ・プライマー 0.2kg/m²	ネオ・ボンド R 0.25kg/m²（下地） 0.15kg/m²（シート）	ネオ・ルーフィング E	ネオ・カラー
RV-101C				ネオ・ルーフィングカラー	
RV-101EB			ネオ・ボンド 0.3kg/m²（下地）	ネオ・ルーフィング EB	ネオ・カラー
RV-102	ALC パネル	ネオ・プライマー ALC 0.45kg/m² または フラットタイト®P 0.6kg/m² 注2)	ネオ・ボンド R 0.25kg/m²（下地） 0.15kg/m²（シート）	ネオ・ルーフィング E	ネオ・カラー
RV-102C				ネオ・ルーフィングカラー	
RV-102EB			ネオ・ボンド 0.3kg/m²（下地）	ネオ・ルーフィング EB	ネオ・カラー

仕様 No.	適用下地	1	2	3	4	5	6
RV-201	RC、PCa 部材 ALC パネル	RC、PCa 部材 ネオ・プライマー 0.2kg/m² ALC パネル ネオ・プライマー ALC 0.45kg/m² 又は フラットタイト®P 0.6kg/m² 注意)	ネオ・ボンド R 0.25kg/m²（下地） 0.15kg/m² (シート、緩衝材)	ネオ・ルーフィング E	ネオ・トップルーフ A (0.8 ～ 2.5kg/m²)		
NB-201				ニューブレン®			
RV-201SP				ネオ・ルーフィング SPE®			
NB-201SP				通気緩衝材 t = 4mm	ネオ・ボンド R 0.15kg/m²（緩衝材） 0.15kg/m²（シート）	ニューブレン®	ネオ・トップルーフ A (0.8 ～ 1.2kg/m²)

※仕上げ塗料は標準カラー、高耐候性塗料、高日射反射率塗料（P47）も選択できます。
※フラットタイト®Pの塗布量はフラットタイト®Pを1、水1、セメント2（重量比）を混合した場合です。
※ネオ・ルーフィングカラー、SPE®、EBについては専用カタログをご参照ください。
※日本建築学会JASS8仕様の場合の、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は0.25kg/m²です。
詳しくは、ネオ・ルーフィング標準施工仕様書をご参照下さい。
※ALCパネル下地の場合の工法No.は末尾の数字が2になります。（例　RV-202工法）
※ALCパネル下地の場合には、ネオ・ルーフィングEBを用いたRV-202EBの施工も可能です。
※ネオ・ルーフィングE糊付きを採用した場合には、シート面に接着剤を塗布する必要はありません。

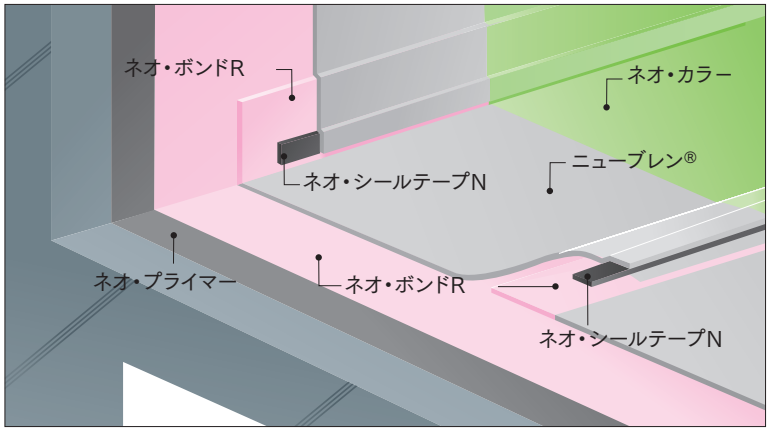
ふくれ防止対策についてのお願い

●デッキプレート下地、打ち込み断熱下地でコンクリート中の水分が逃げにくい。
●下地の乾燥養生期間が十分にとれない。
　など、下地の水分の影響が大きく、ふくれ発生の心配がある場合には
◎ネオ・ルーフィング SPE® 等の脱気工法の採用
◎脱気テープ等の脱気テープ工法の採用　※ P30 に張付ピッチ参照
◎立上り部での脱気板の設置による脱気工法などふくれ防止対策が必要です。
　ご計画の段階で当社までお問い合わせください。

ニューブレン®

NB-101 工法〈施工例〉

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。



ガラス繊維補強シートを使用した接着工法です。
耐久性・耐衝撃性に優れた防水工法です。

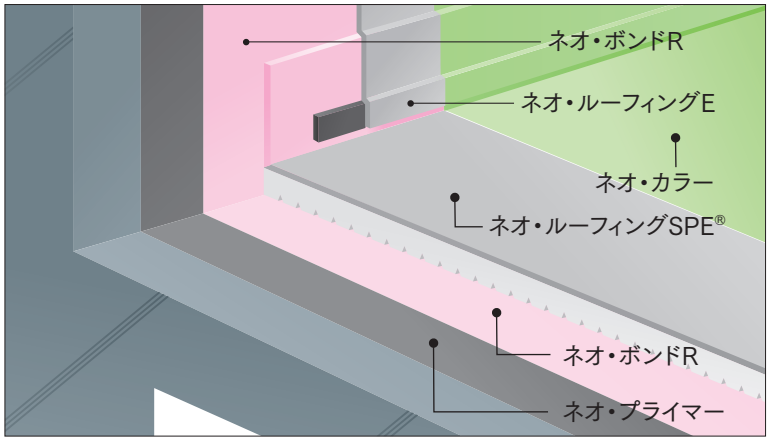
ガラス繊維補強シート接着工法（NB-101） 適用下地：RC	
1	ネオ・プライマー　0.2kg/m²
2	ネオ・ボンド R　0.25kg/m²（下地）、0.15kg/m²（シート）
3	ニューブレン®
4	ネオ･カラー

※ALCパネル下地等での施工も可能です。
　・ALCパネル下地：NB-102工法
※仕上げ塗料は標準カラー、高耐候性塗料、高日射反射率塗料（P47）も選択できます。
※日本建築学会JASS8仕様の場合の、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は
　0.25kg/㎡です。
詳しくは、ニューブレン®専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。

ネオ・ルーフィングＳＰＥ®

RV-101SP 工法〈施工例〉

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。



下地水分を脱気筒へ導く溝付樹脂層を積層した
防水シートを使用します。
ふくれ防止効果があります。

ふくれ防止機能付加シート接着工法（RV-101SP） 適用下地：RC	
1	ネオ・プライマー　0.2kg/m²
2	ネオ・ボンド R　0.25kg/m²（下地）、0.15kg/m²（シート）
3	ネオ・ルーフィング SPE®
4	ネオ･カラー

※仕上げ塗料は標準カラー、高耐候性塗料、高日射反射率塗料（P47）も選択できます。
※立上り周囲及び構造物周囲は積層材とネオ・ルーフィングEを別施工することができます。
詳しくは、専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。

断熱機械的固定工法

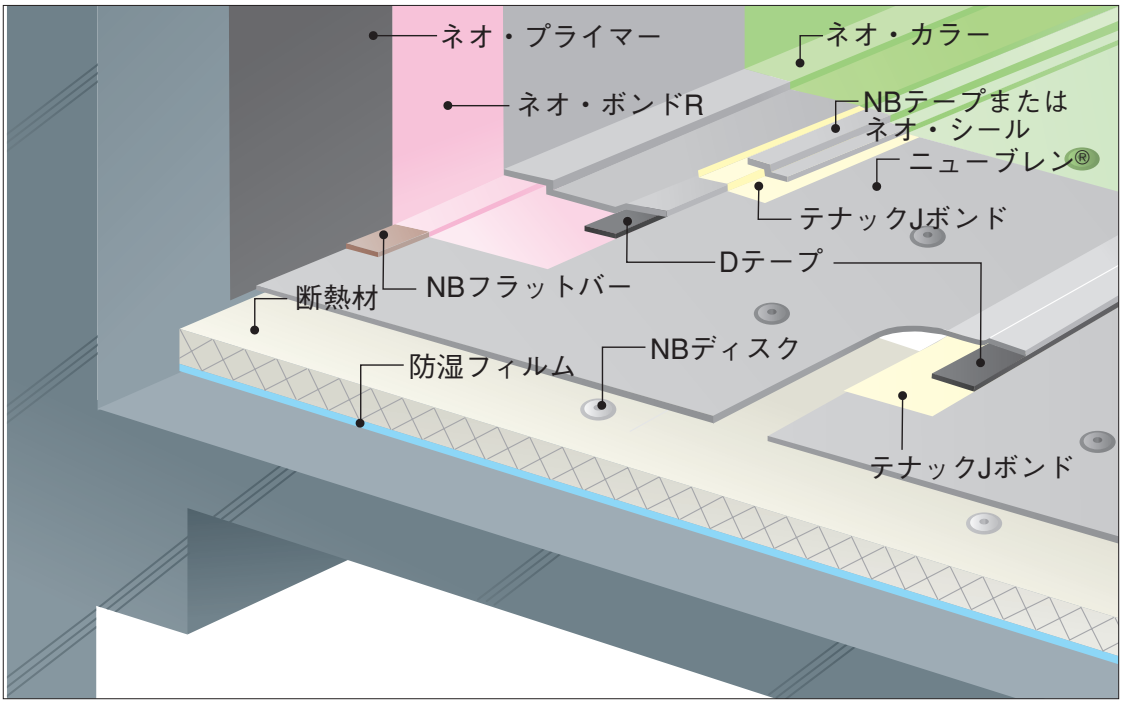
高周波誘導加熱　断熱　露出　機械的固定

加硫ゴム系シート防水の軽量メリットと外断熱による省エネルギーに優れた工法です。

ニューブレン®

高周波誘導加熱装置使用工法 (NB-401HF 工法)〈施工例〉

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。



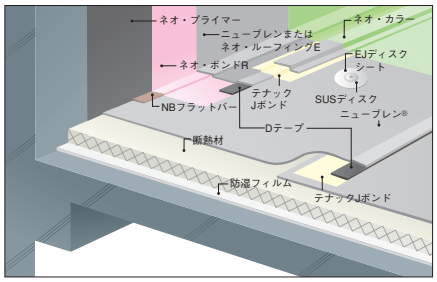
断熱材を固定したディスクでシートを固定できるため、工期短縮が図れます。

仕様 No.	適用下地	1	2	3	4	5
NB-401HF	RC の改修	防湿フィルム	断熱材 (硬質ウレタンフォーム) (発泡ポリスチレンフォーム)	ディスク先付け機械的固定	ニューブレン ®	ネオ・カラー
NB-401MJ				ニューブレン ®	ディスク接合部内機械的固定	
NB-401M				ニューブレン ®	ディスク後付け機械的固定	

※断熱材の厚さは50mmまでは「建築基準法」の防火関連規定に基づき建設省告示1365号および1361号で認められています。
※仕上げ塗料は標準カラー (P46)、高耐候性塗料、高日射反射率塗料 (P47) も選択できます。
※断熱材の種類、厚みについてはご相談ください。
※エアーガン工法も可能です。
※笠木のネオレタンリード®は施工例であり、現場単位で仕様を選択してください。
※公共建築改修工事標準仕様書の場合、下地に防湿用フィルムを敷設した後、断熱材を敷き詰めて固定してください。
※日本建築学会JASS88仕様の場合、「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」(平成25年経済産業省・国土交通省告示1号)で定められた地域1、地域2、地域3および地域4においては、防湿用フィルムが必要となります。

ニューブレン®

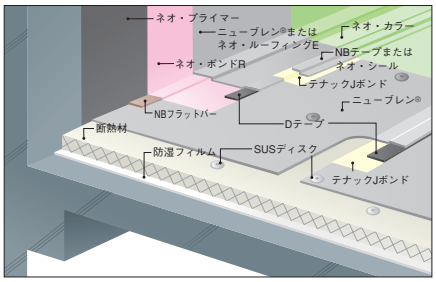
NB-401M 工法〈施工例〉



防水シート本体の施工が終了してから、SUSディスクを後付けする機械的固定工法です。

ニューブレン®

NB-401MJ 工法〈施工例〉



防水シートのジョイント内にディスクを設置する機械的固定工法です。

詳しくは、ニューブレン ® 専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。

断熱接着工法

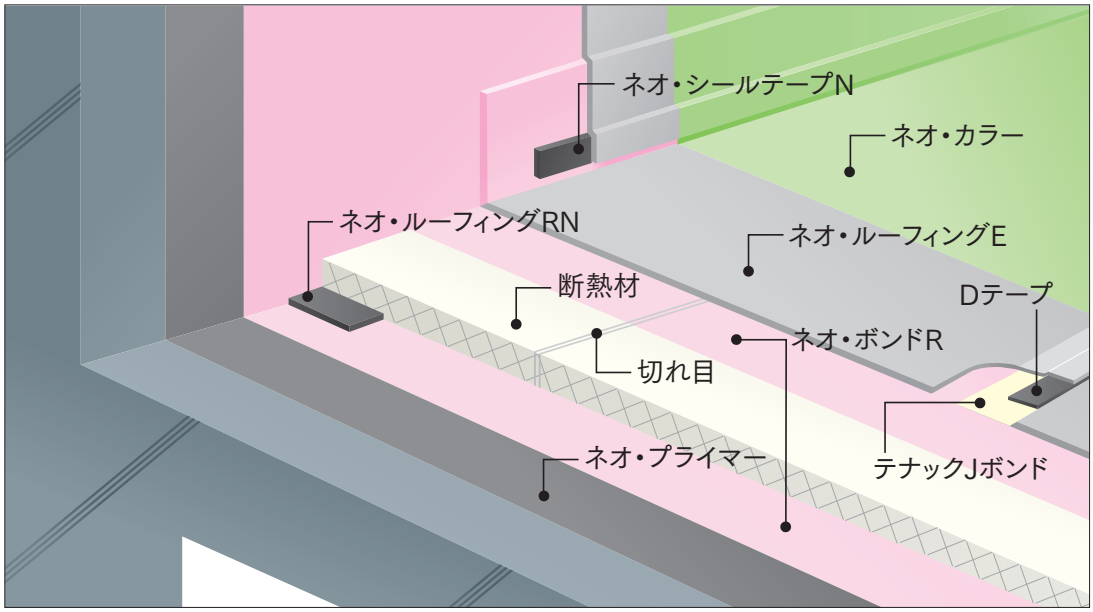
露出　断熱　接着

加硫ゴム系シート防水の軽量メリットと外断熱による省エネルギーに優れた工法です。

ネオ・ルーフィングE

RV-401 工法〈施工例〉

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。



断熱材は発泡ポリエチレンを使用します。

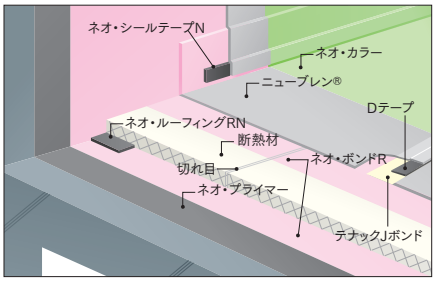
断熱材の厚みを変えることにより、所要の断熱効果を得ることができます。

仕様 No.	適用下地	1	2	3	4	5	6
RV-401	RC、PCa 部材 ALC パネル	RC、PCa 部材 ネオ・プライマー 0.2kg/m² ALC パネル ネオ・プライマー ALC 0.45kg/m² 又はフラットタイト®P 0.6kg/m² 注意)	ネオ・ボンド R 0.25kg/m²（下地） 0.15kg/m²（断熱材）	断熱材 （発泡ポリエチレン）	ネオ・ボンド R 0.15kg/m²（断熱材） 0.15kg/m²（シート）	ネオ・ルーフィング E	ネオ・カラー
NB-401						ニューブレン®	
RV-401C						ネオ・ルーフィングカラー	

※断熱材の厚さは50mmまでは「建築基準法」の防火関連規定に基づき建設省告示1365号および1361号で認められています。
※仕上げ塗料は標準カラー、高耐候性塗料、高日射反射率塗料（P47）も選択できます。
※断熱材の種類、厚みについてはご相談ください。
※日本建築学会JASS8仕様の場合の、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は0.25kg/㎡です。
※ネオ・ルーフィングE糊付きを採用した場合には、シート面に接着剤を塗布する必要はありません。
※断熱材15mm以下の場合、接合部仕様はネオ・ボンドR+ネオ・シールテープNになります。

ニューブレン®

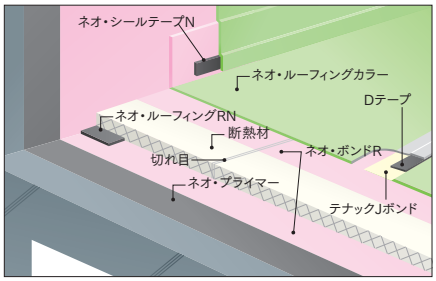
NB-401 工法〈施工例〉



加硫ゴム系シートにガラス繊維で補強した一般複合防水シートを使用します。
断熱材は発泡ポリエチレンを使用します。

ネオ・ルーフィングカラー

RV-401C 工法〈施工例〉



加硫ゴム系カラーシートを使用します。
断熱材は発泡ポリエチレンを使用します。

※立上りのネオ・シールテープ N は D テープで代用可能です

公共建築（改修）工事標準仕様

公共建築工事標準仕様書（令和7年版）〈抜粋〉

工法	接着工法		断熱接着工法		機械的固定工法		断熱機械的固定工法	
種別	S-F1		SI-F1		S-M1		SI-M1	
工程	材料・工程	使用量 (kg/m²)	材料・工程	使用量 (kg/m²)	材料・工程	使用量 (kg/m²)	材料・工程	使用量 (kg/m²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3)(注)1	プライマー塗り	0.2 (0.3)(注)1	–	–	–	–
2	接着剤塗布	0.4 (注)2	接着剤／断熱材	–	–	–	断熱材(注)4	–
3	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.2mm)張付け	–	接着剤塗布	0.4 (注)7	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	–	–	–
4	仕上塗料塗り(注)3	–	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.2mm)張付け	–	仕上塗料塗り(注)3	–	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	–
5			仕上塗料塗り (注)8	–	–	–	仕上塗料塗り (注)8	–

(注) 1.ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマーの使用量を(　)内とする。
2.S-F1で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程2の接着剤の使用量は製造所の仕様による。
3.S-F1 及びS-M1 の場合、仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、非歩行仕様とし、使用量はルーフィングシートの製造所の仕様による。
4.SI-M1の場合、防湿用フィルムの設置は、特記による。
5.工程2の断熱材張付けに用いる接着剤の使用量は、ルーフィングシートの製造所の仕様による。
6.断熱材は、立上り際でルーフィングシートの製造所の仕様により固定する。
7.SI-F1で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程3の接着剤の使用量は製造所の仕様による。
8.仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量はルーフィングシートの製造所の仕様による。

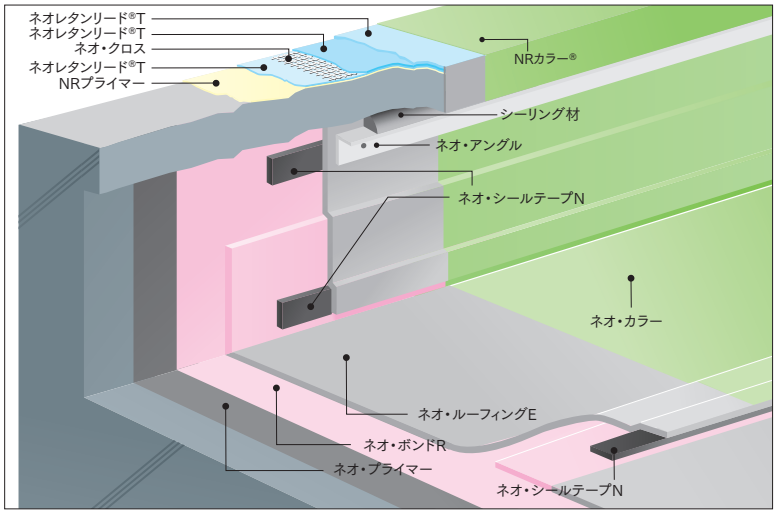
公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版）〈抜粋〉

工法	接着工法		断熱接着工法		機械的固定工法		断熱機械的固定工法	
種別	S-F1		SI-F1		S-M1		SI-M1	
工程	材料・工程	使用量 (kg/m²)	材料・工程	使用量 (kg/m²)	材料・工程	使用量 (kg/m²)	材料・工程	使用量 (kg/m²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3)(注)2	プライマー塗り	0.2 (0.3)(注)2	–	–	–	–
2	接着剤塗布	0.4 (注)4	接着剤／断熱材	–	絶縁用シート敷設	–	断熱材 (注)6	–
3	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.2mm)張付け	–	接着剤塗布	0.4 (注)9	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	–	–	–
4	仕上塗料塗り (注)5	–	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.2mm)張付け	–	仕上塗料塗り (注)5	–	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	–
5	–	–	仕上塗料塗り (注)10	–	–	–	仕上塗料塗り (注)10	–

(注) 1.ALCパネル下地の場合は、機械的固定工法は適用しない。
2.ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマーの使用量を(　)内とする。
3.S4S(S4SI)工法で既存防水層の表面に層間接着用プライマーを塗布した場合は、工程1を省略する。
4.S-F1の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程2の接着剤の使用量は製造所の仕様による。
5.S-F1 及びS-M1 の場合、仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、非歩行仕様とし、使用量はルーフィングシートの製造所の仕様による。
6.SI-M1の場合、防湿用フィルムの設置は、特記による。
7.工程2の断熱材張付けに用いる接着剤の使用量は、ルーフィングシートの製造所の仕様による。
8.断熱材は、立上り際でルーフィングシートの製造所の仕様により固定する。
9.SI-F1の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程3の接着剤の使用量は製造所の仕様による。
10.仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、ルーフィングシートの製造所の仕様による。

接着工法

RV-101 工法 (S-F1対応)

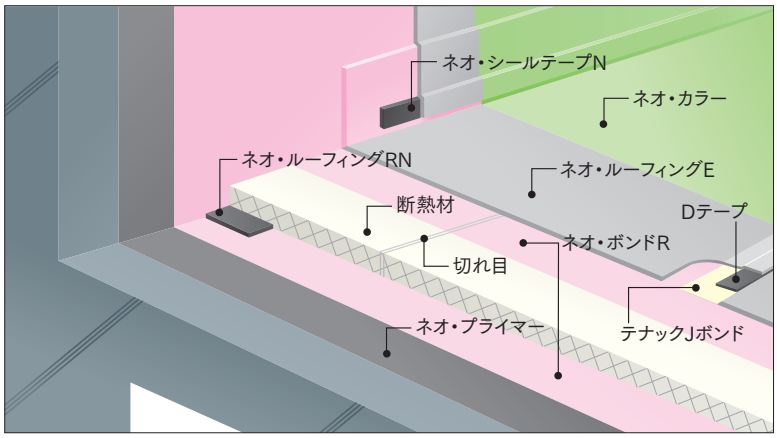


	RV-101工法 (S-F1対応)	
	使用材料	使用量
1	ネオ・プライマー※1	0.2kg/㎡
2	ネオ・ボンドR※2	0.4 kg/㎡
3	ネオ・ルーフィングE (1.2mm厚)	—
4	ネオ・カラー	— ※3

※1 ALCパネルの場合、ネオ・プライマーALCとなります。
使用量　0.3kg／㎡
※2 ネオ・ルーフィングE糊付きを使用する場合はネオ・ボンドRの使用量は0.25kg/㎡(下地面のみ)となります。
※3 仕上塗料の種類及び使用量は特記による。
※笠木のネオレタンリード®は施工例であり、現場単位で仕様を選択してください。

断熱接着工法

RV-401 工法 (SI-F1対応)



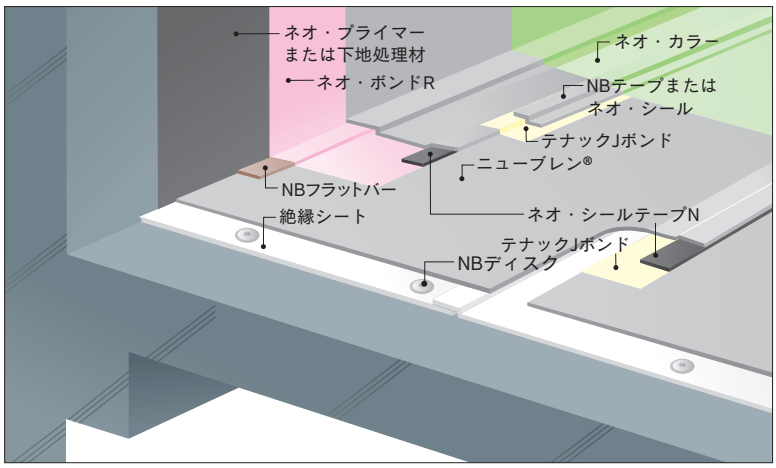
※立上りのネオ・シールテープ N は D テープで代用可能です
※断熱材 15mm 以下の場合
　接合部仕様はネオ・ボンド R+ ネオ・シールテープ N となります。

	RV-401工法 (SI-F1対応)	
	使用材料	使用量
1	ネオ・プライマー※1	0.2kg/㎡
2	ネオ・ボンドR	0.4kg/㎡
3	断熱材	—
4	ネオ・ボンドR※2	0.4kg/㎡
5	ネオ・ルーフィングE (1.2mm厚)	—
6	ネオ・カラー	— ※3

※1 ALCパネルの場合、ネオ・プライマーALCとなります。
使用量　0.3kg／㎡
※2 ネオ・ルーフィングE糊付きを使用する場合はネオ・ボンドRの使用量は0.25kg/㎡(下地面のみ)となります。
※3 仕上塗料の種類及び使用量は特記による。

機械的固定工法

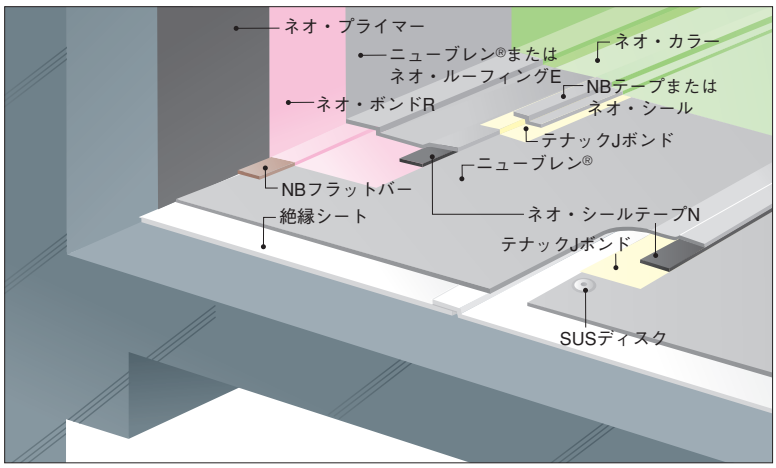
NB-101HF工法（S-M1固定金具先付け工法対応）



	NB-101HF工法（S-M1対応）	
	使用材料	使用量
1	絶縁シート敷設※1	—
2	ニューブレン®※2 (1.5mm厚)	—
3	ネオ・カラー	— ※3

※1　新築の場合、絶縁シートは不要です。
※2　固定金具はNBディスクを使用して下さい。
※3　仕上塗料の種類及び使用量は特記による。

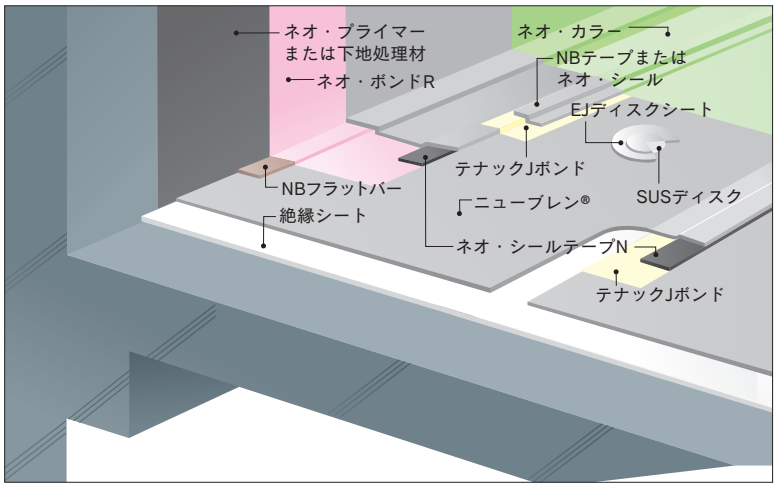
NB-101MJ工法（S-M1固定金具接合部内工法対応）



	NB-101MJ工法（S-M1対応）	
	使用材料	使用量
1	絶縁シート敷設※1	—
2	ニューブレン®※2 (1.5mm厚)	—
3	ネオ・カラー	— ※3

※1　新築の場合、絶縁シートは不要です。
※2　固定金具はSUSディスクを使用して下さい。
※3　仕上塗料の種類及び使用量は特記による。

NB-101M工法（S-M1固定金具後付け工法対応）

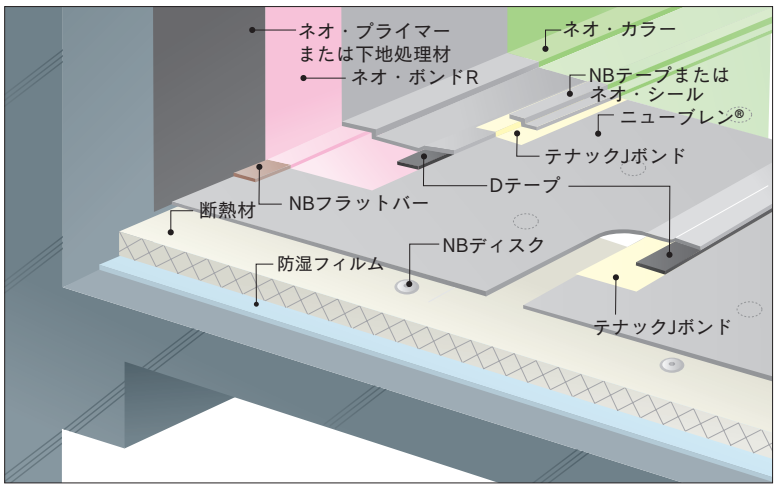


	NB-101M工法（S-M1対応）	
	使用材料	使用量
1	絶縁シート敷設※1	—
2	ニューブレン®※2※3 (1.5mm厚)	—
3	ネオ・カラー	— ※4

※1　新築の場合、絶縁シートは不要です。
※2　固定金具はSUSディスクを使用して下さい。
※3　EJディスクシートの施工に際し、ネオ・ジョイントプライマーをニューブレン®に塗布し接着します。
※4　仕上塗料の種類及び使用量は特記による。

断熱機械的固定工法

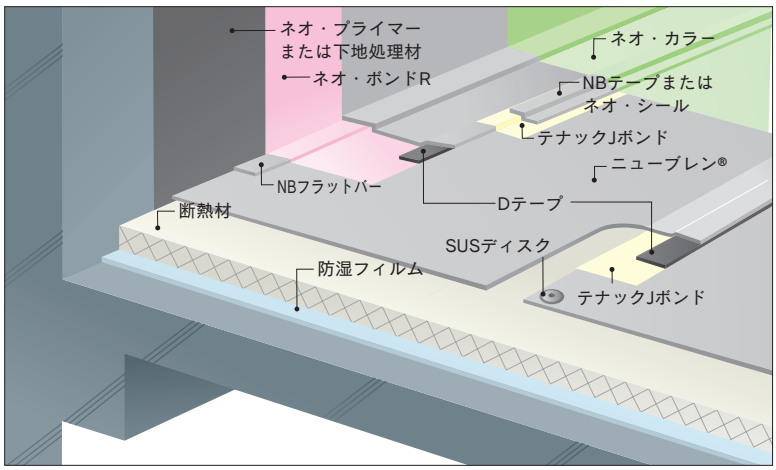
NB-401HF工法（SI-M1固定金具先付け工法対応）



	NB-401HF工法（SI-M1対応）	
	使用材料	使用量
1	防湿フィルム敷設	—
2	断熱材の固定※2 （硬質ウレタンフォーム）※1	
3	ニューブレン®※3 （1.5mm厚）	—
4	ネオ・カラー	— ※3

※1　断熱材に発泡ポリスチレンフォームを使用する仕様もご用意しています。
※2　断熱材を固定する固定金具は、NBディスク又はSUSディスクを使用下さい。
※3　ニューブレン®を固定する固定金具は、NBディスクを使用して下さい。
※4　仕上塗料の種類及び使用量は特記による。

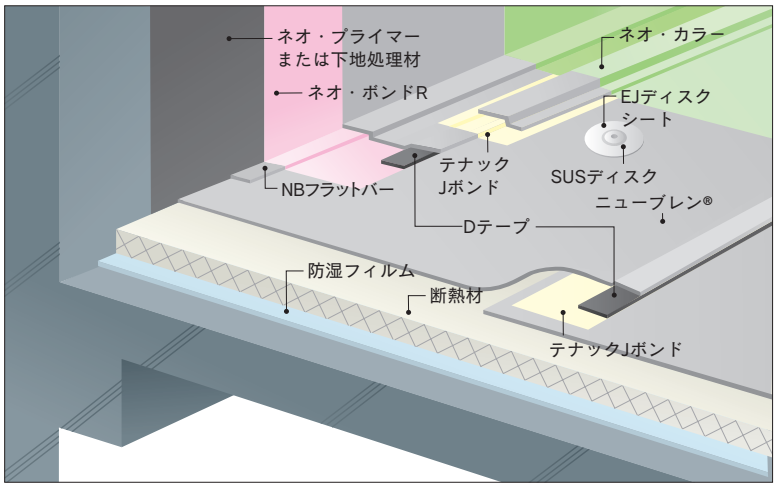
NB-401MJ工法（SI-M1固定金具接合部内工法対応）



	NB-401MJ工法（SI-M1対応）	
	使用材料	使用量
1	防湿フィルム敷設	—
2	断熱材の固定※1 （硬質ウレタンフォームまたは 発泡ポリスチレンフォーム）	
3	ニューブレン®※2 （1.5mm厚）	—
4	ネオ・カラー	— ※3

※1　断熱材を固定する固定金具はSUSディスクを使用して下さい。
※2　ニューブレン®を固定する固定金具はSUSディスクを使用して下さい。
※3　仕上塗料の種類及び使用量は特記による。

NB-401M工法（SI-M1固定金具後付け工法対応）



	NB-401M工法（SI-M1対応）	
	使用材料	使用量
1	防湿フィルム敷設	—
2	断熱材の固定※1 （硬質ウレタンフォームまたは 発泡ポリスチレンフォーム）	—
3	ニューブレン®※2※3 （1.5mm厚）	—
4	ネオ・カラー	— ※4

※1　断熱材を固定する固定金具はSUSディスクを使用して下さい。
※2　ニューブレン®を固定する固定金具はSUSディスクを使用して下さい。
※3　EJディスクシートの施工に際し、ネオ・ジョイントプライマーをニューブレン®に塗布し接着します。
※4　仕上塗料の種類及び使用量は特記による。

■施工要領（例）

■機械的固定防水工法（NB-101HF 工法） 詳細は標準施工仕様書を参照ください。

【平場部分】

●下地の清掃

●清掃は下地全面をほうきやブロアー、ケレン棒などで行ってください。

●絶縁シートの敷設

●絶縁シートは突きつけ又は 50mm 程度重ね、シワのできないように平場全面に敷設します。

（絶縁シートの敷設）

●固定金具の割付・墨出し

●シートの割付を考慮し、耐風圧設計で決定した固定間隔で墨出しを行います。

●固定金具の取付け
（NB ディスク）

● NB ディスクの取付けは、所定の固定ネジを用い空回りや絞め込み過ぎのないように注意して固定してください。ドリル切粉は清掃してください。

（固定金属の取付）

●シートの張付け・周囲固定
（ニューブレン®・NB フラットバー）

●原則として、シート割付は水勾配と直角に水下側から割付けるように墨出しを行います。
●墨出し線に合わせて、歪が残らないように適度に引っ張り、たるませずに張付けを行います。
●シートの重ね幅は 100mm 以上を確保します。
●シートを貼った状態で、シート両端を NB フラットバーで固定します。
●その後、シートと下地固定の NB ディスクを高周波加熱装置で熱融着を行います。加熱条件は事前に予備試験で確認し、決定しておきます。
●加熱終了直後、シート上からディスク全面を押さえつけ、ディスク形状が浮き出るまで押さえ固定します。

（シートの張付）

●シートの接合部の張付け
（テナック J ボンド、ネオ・シールテープ N、ネオ・シール）

●接着剤はテナック J ボンドを使用します。缶を開け十分に撹拌してから、ローラー刷毛、手刷毛などで所定の塗布量を、接合部両面に均一にムラなく塗布します。
●その他の要領は「接着工法」に準拠します。

●施工前に必ず下地の確認を行ってください

●下地健全性の確認のため、事前に下地固定強度（引抜き強度）を必ず確認してください。引抜き強度は3000N以上必要です。（なお、3000N未満の場合はご相談ください）
●立上り部、役物回りの既設防水層は、原則、撤去してください。
●含水下地などは、脱気筒設置の採用をおすすめください。
●水溜りの原因となる下地の勾配不足、凹部等、また、下地全般にわたり、浮き、ふくれ、突起物等は取り除くように依頼してください。
●コテむら、目違い、段差等は取り除くか、補修を依頼してください。
●防水仕舞部水切り状態、出入隅の状況、役物接地位置等を確認し、不具合部は施工管理者へ申し立て補修を依頼してください。

【立上り・役物部分】「接着工法」に準拠します

●プライマーの塗布
（ネオ・プライマー、フラットタイト®P等）

●接着部のプライマー・下地処理材は、下地の種類、表面状態等により選定されます。詳細については各下地処理材の資料を参照ください。

●出入隅角部・役物部の増張り
（ネオ・ルーフィングRN）

●接着剤の塗布
（ネオ・ボンドR）

●シートの張付け
（ニューブレン®）ネオ・ルーフィングEでも可能です

●シート接合部の張付け
（ネオ・シールテープN、ネオ・シール）

●防水層末端部の処理
（ネオ・シールテープN、ネオ・シール）

●押さえ金物の固定
（ネオ・アングル）

【施工部全面】

●仕上塗料の塗布
（ネオ・カラー等）

●工事完了検査

（NBディスクの固定）

（シートの接合部の張付け）

（仕上塗料）

工事完了

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。

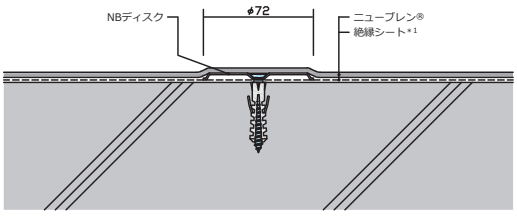
●その他のニューブレン®防水工法については、各防水工法の標準施工仕様書を参照ください。

ニューブレン®機械的固定工法

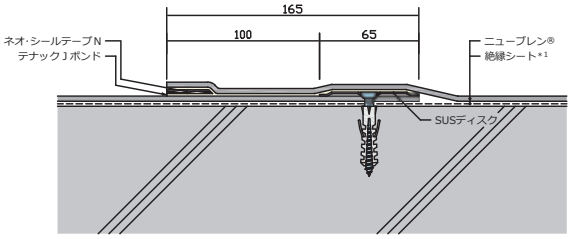
■納まり図（例）

シート固定部・シート接合部

■NB-101HF

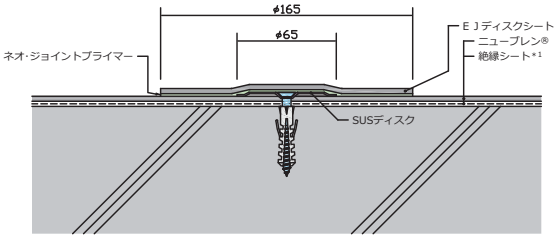


■接合固定部：NB-101MJ

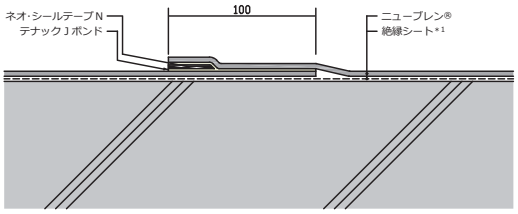


エアガン工法の場合、接合幅が172mmになります。
（SUSエアディスク：φ72mm）

■NB-101M



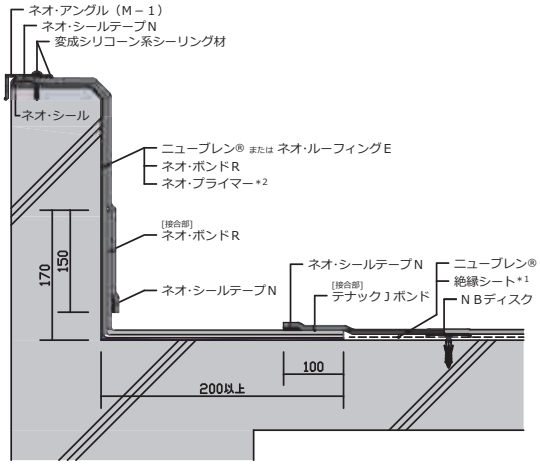
■接合部：NB-101HF/NB-101M



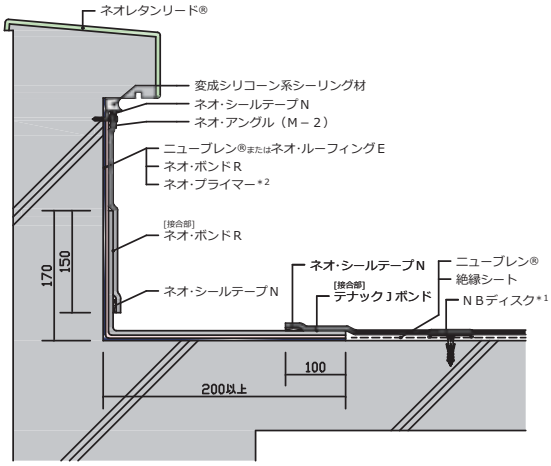
＊1：下地の状況に応じて絶縁シートが不要となる場合があります。

立上り部

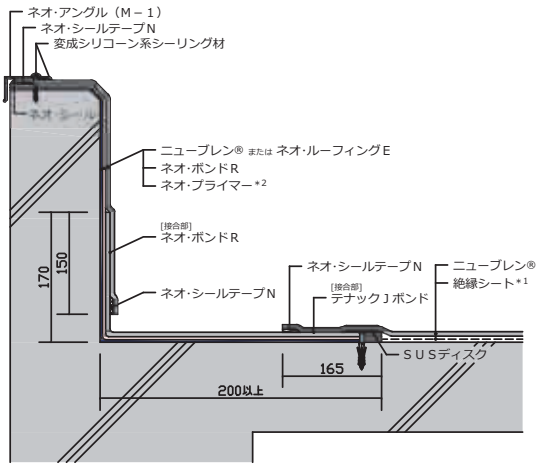
■NB-101HF（周囲部は接着工法）



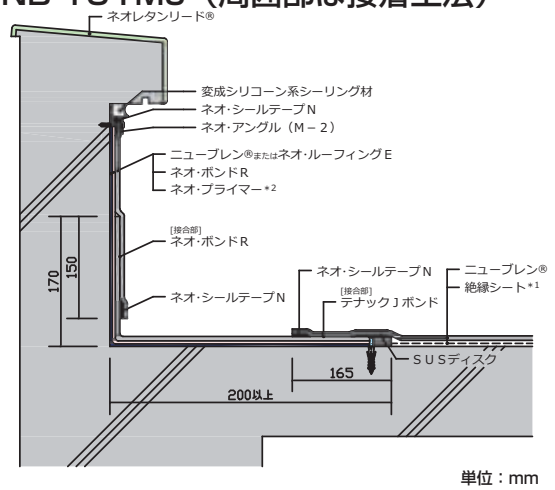
■NB-101HF（周囲部は接着工法）



■NB-101MJ（周囲部は接着工法）



■NB-101MJ（周囲部は接着工法）

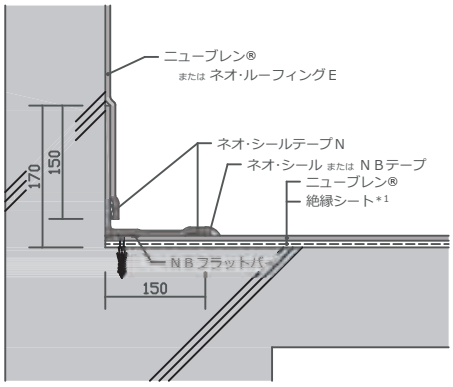


単位：mm

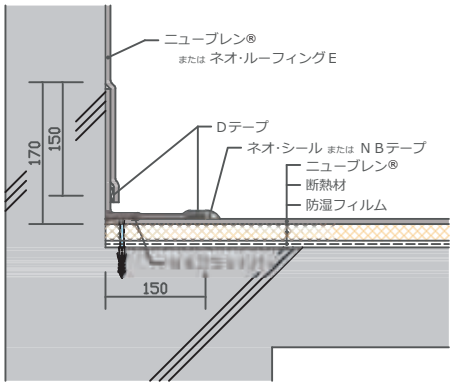
＊1：下地の状況に応じて絶縁シートが不要となる場合があります。
＊2：下地の状況に応じて下地調整材が必要となる場合があります。

立上り部

■NB-101HF、NB-101MJ、NB-101M



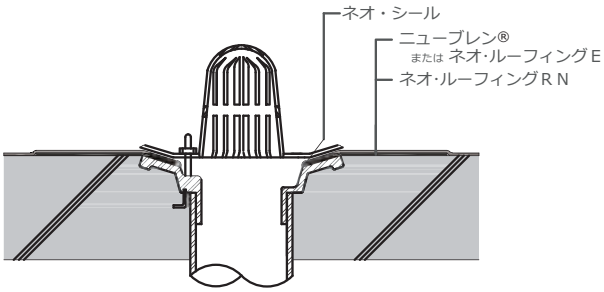
■NB-401HF、NB-401MJ、NB-401M



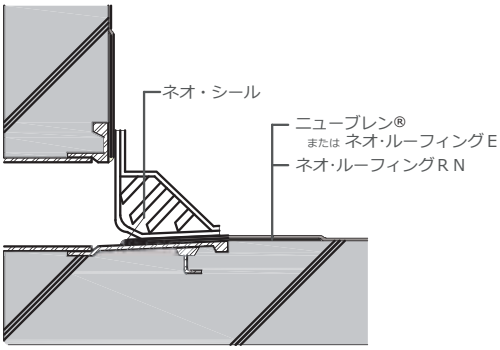
＊1：下地の状況に応じて絶縁シートが不要となる場合があります。

ドレン回り

■タテ：NB-101HF



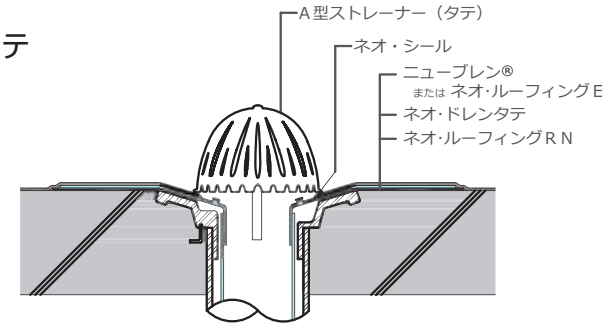
■ヨコ：NB-101HF



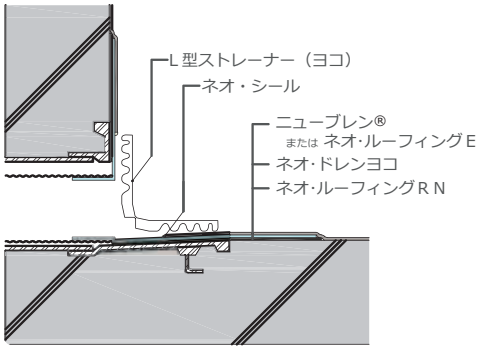
（断熱材を併用する時は、各営業所にご相談下さい）

改修ドレン回り

■タテ



■ヨコ



■施工要領（例）

下地作りのお願い

●スラブの入隅および立上り面の入隅は通りよく直角としてください。
また、立ち上がり面の出隅は通りよく面取りをしてください。
●下地表面はコテむらのないよう、金ゴテを用いて平滑に仕上げてください。
●下地の乾燥を十分に行ってください。モルタル下地は打設後約10日以上、コンクリート下地は通常1ヵ月以上が望まれます。
●ワイヤブラシ、ケレン棒などを使用して、ゴミ、ホコリ、レイタンス、油脂類、不要の突起物などはすべて取り除いてください。
●PC板、ALCパネルの目地部はモルタルなどで段差なく平滑にしてください。

■RV-101(露出防水)工法

1 プライマー(ネオ・プライマー)および接着剤(ネオ・ボンドR)の塗布

●缶の上部を全開し、十分に撹拌してから使用します。
●ローラー刷毛、ゴムベラなどで、均一にムラなく塗布します。
●指触乾燥状態でシートを張りつけます。

2 出入隅・複雑箇所の処置

●出入隅角、ドレン部、貫通部および複雑箇所には必ずネオ・ルーフィングRNを補強張りします。

3 防水本体の張り付け

●原則として、シートは水勾配と直角に水下から張ります。
●下地またはシートにスミ出しを行い、ジョイント部が蛇行しないようにします。
●張る時は空気を内包しないよう、しわがよらないよう、また異物が入らないよう注意し、引張らずに行います。
●立ち上がり部、溝部は必ず長手方向に張り、コーナーでのジョイントはできるだけ避けます。
●エア抜きはローラー刷毛などで行います。
●立ち上がり端部、コーナー部はステッチャーで押さえ、立上り面はハンドローラーで転圧します。平場はローラーで転圧します。

4 シート接合部の処置 (ネオ・シールテープNの場合)

●ネオ・ボンドRを手刷毛およびローラー刷毛でシートの両面にすり込むように塗布します。
●三枚重ね部は必ずネオ・シールをT字型に施します。
●上側シート端部にネオ・シールテープNを張りつけます。
※P29参照

5 シート接合部の転圧

●転圧はハンドローラーを使用します。

6 仕上げ塗料の塗布

●缶の上部を全開し、十分撹拌して均一にローラー刷毛で塗布します。

＊ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®を塗布した高日射反射率防水工法はグリーン購入法特定調達品対象となります。

7 末端部、立上り上端部の処理

●シートの仕舞部は必ずネオ・シールとネオ・アングルで確実に処理します。ネオ・アングル等の止め金具類の頭部にもネオ・シールを施します。(別途見積です。)

※工法により使用材料、使用量が異なりますので、詳しくは各工法の標準施工仕様書をご参照ください。

ネオ・ルーフィング、ニューブレン®接着工法

■納まり図（例）

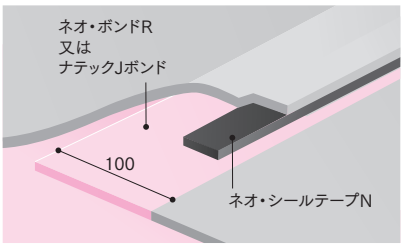
シート接合部

ブチルゴム系非加硫タイプのネオ・シールテープNで一般の露出仕様に適用します。接着剤と併用して使用します。又、ネオボンド110JSを使用する仕様もあります。

■ネオ・シールテープN工法

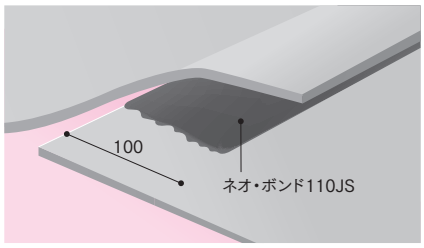
ブチルゴム系非加硫タイプの接着テープで一般の露出仕様に適用します。接着剤と併用して使用します。

塗布量：ネオ・ボンドR
0.3kg/m²
(0.15kg+0.15kg/m²)
テナックJボンド
0.5kg/m²
(0.25kg+0.25kg/m²)



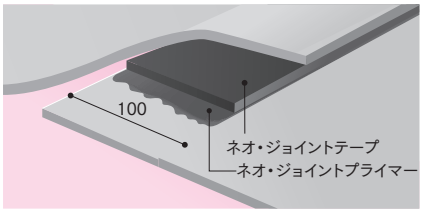
■ネオ・ボンド#110JS工法

ブチルゴム系自然加硫タイプの接着剤です。
塗布量：1.0kg/m²(0.5kg+0.5kg/m²)



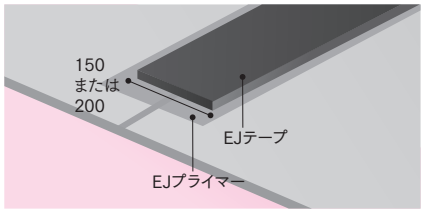
■ネオ・ジョイントテープ工法

ネオ・ボンド#110JSをテープ状にした接着テープです。
ネオ・ジョイントプライマー塗布量
0.2kg/m² (0.1kg+0.1kg/m²)



■EJテープ工法

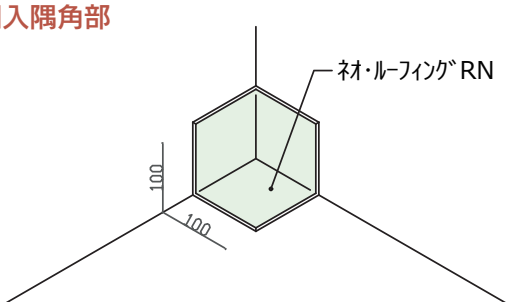
シート同士を接合せず突き付けにし、自然加硫層に加硫ゴムを積層した広幅のテープで補強張りします。
EJプライマー塗布量：0.15kg/m²



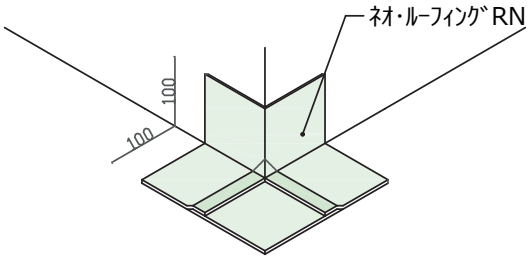
出入隅角部、3枚重ね部

下地側に接着剤塗布後、ネオ・ルーフィングRNを増し張りします。防水本体に切り込みを入れ、下図のように張り、ステッチャーで転圧します。

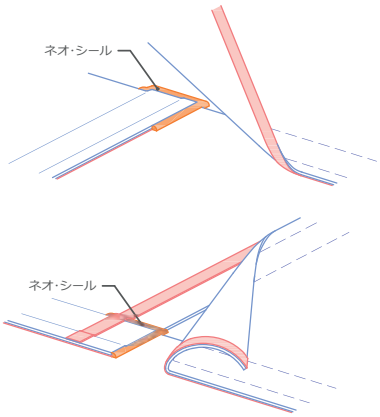
■入隅角部



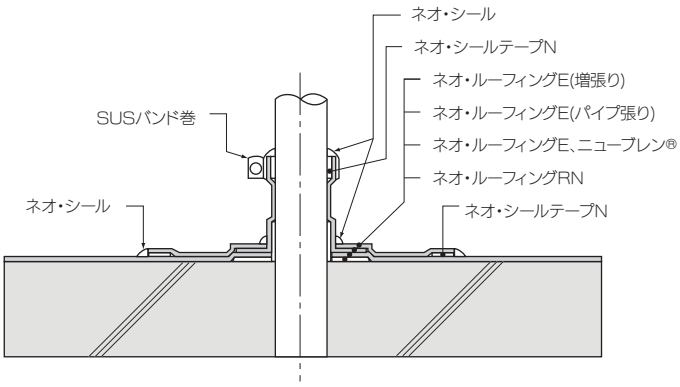
■出隅角部



■3枚重ね部



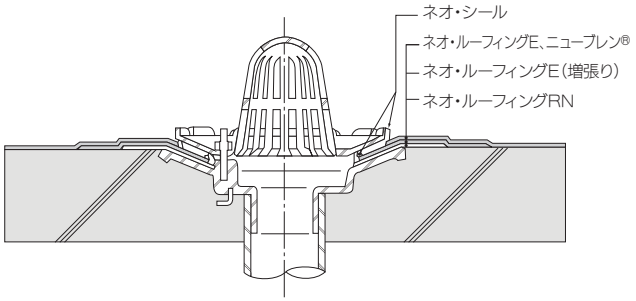
■パイプ廻り



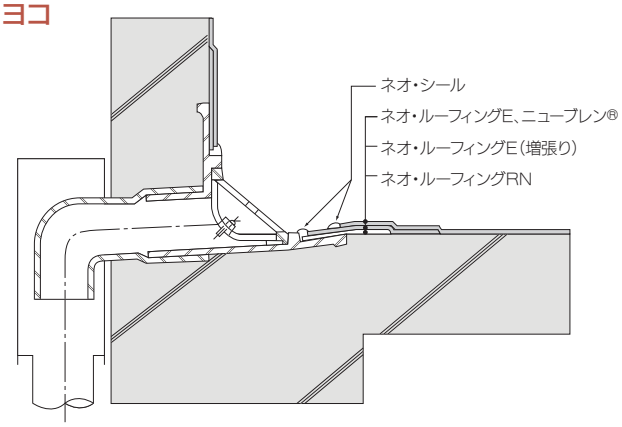
ドレン廻り

ネオ・ルーフィングRNをドレン廻りに増し張りします。

■タテ

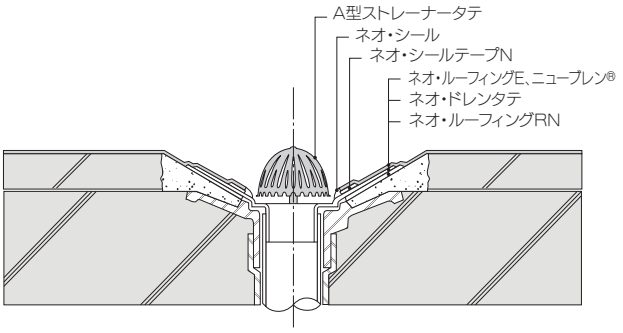


■ヨコ

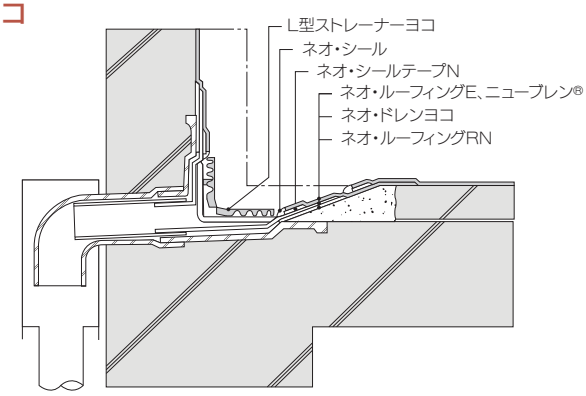


改修用ドレン

■タテ



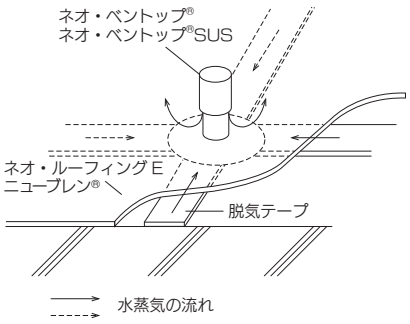
■ヨコ

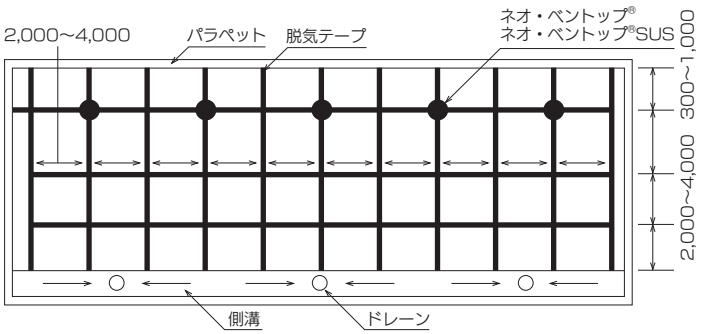


施工要領

1. 下地処理後、ネオ・ルーフィングRNをネオ・ボンドRを用いて張り付けます。
2. ネオ・ドレンをネオ・ボンドRを用いて張り付けます。
3. ネオ・ルーフィングE、ニューブレン®をネオ・ボンドRまたはネオ・ボンド110JSとネオ・シールテープNの併用でネオ・ドレンに接合します。
4. 接合部の端部に、ネオ・シールを施します。

脱気筒、脱気テープ



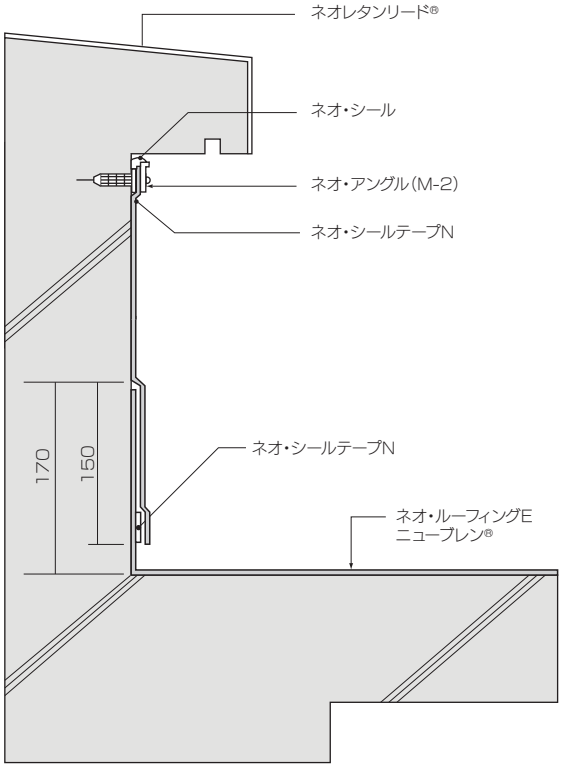


※下地の水分状態により、設置ピッチ、数量は変更して下さい。

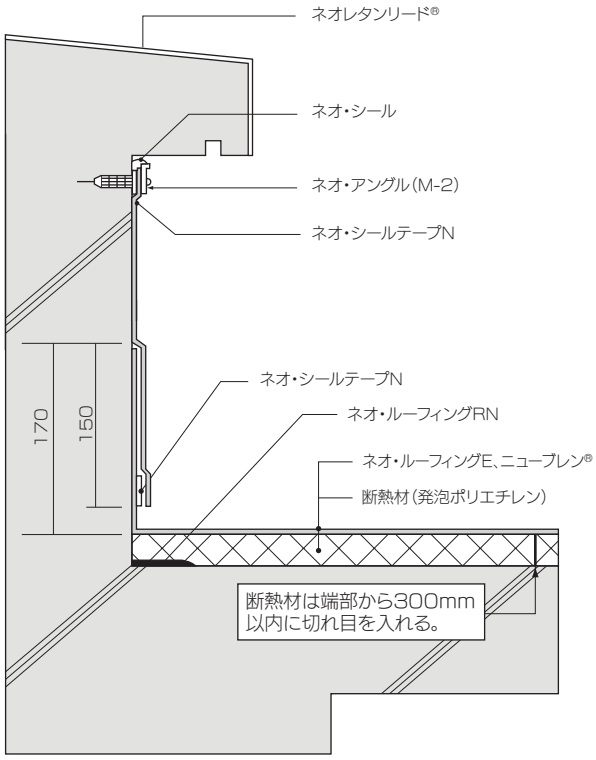
■納まり図（例）

パラペット部

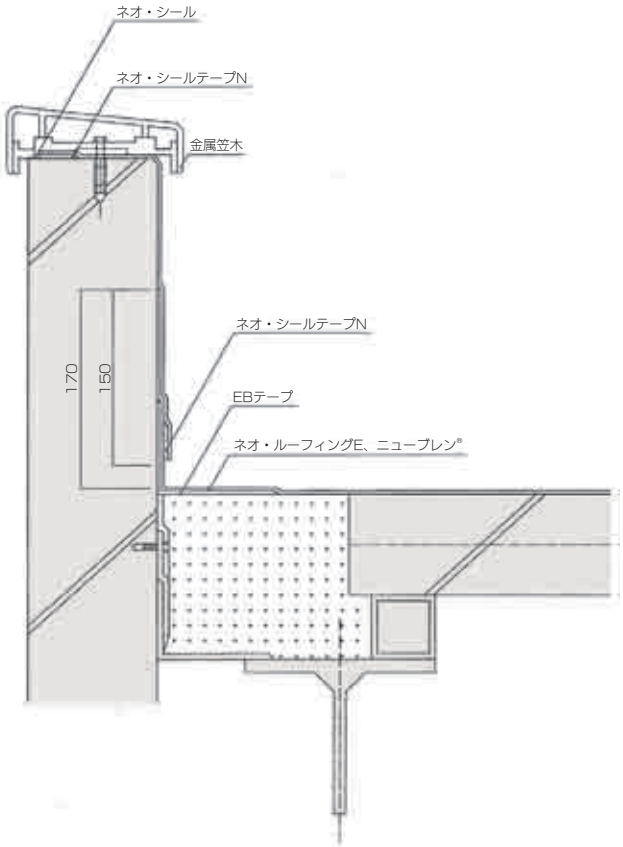
■露出一般　（単位mm）



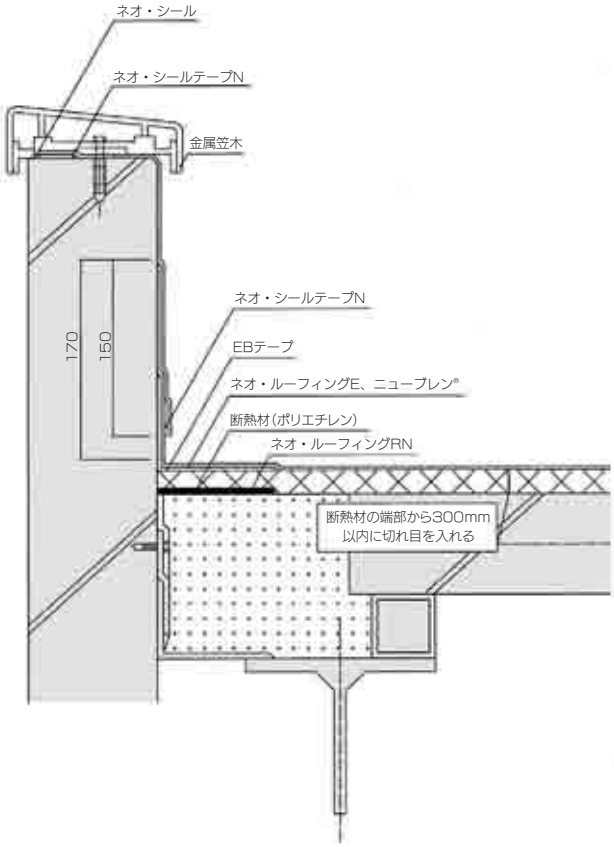
■断熱露出　（単位mm）



■露出一般（PC板、ALCパネル）　（単位mm）



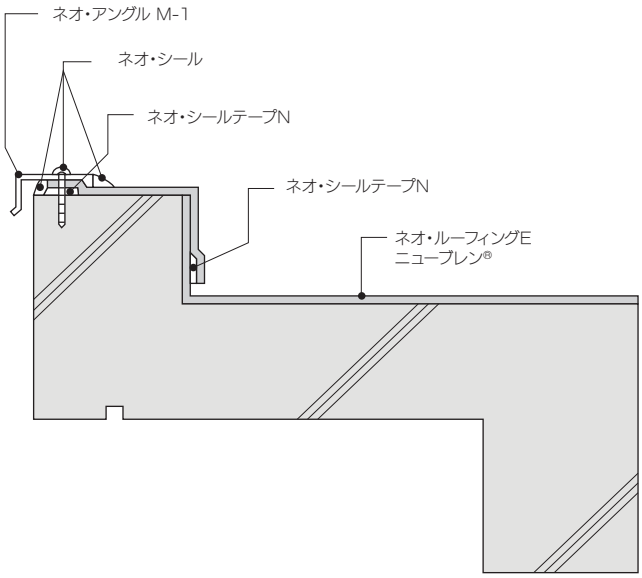
■断熱露出（PC板、ALCパネル）　（単位mm）



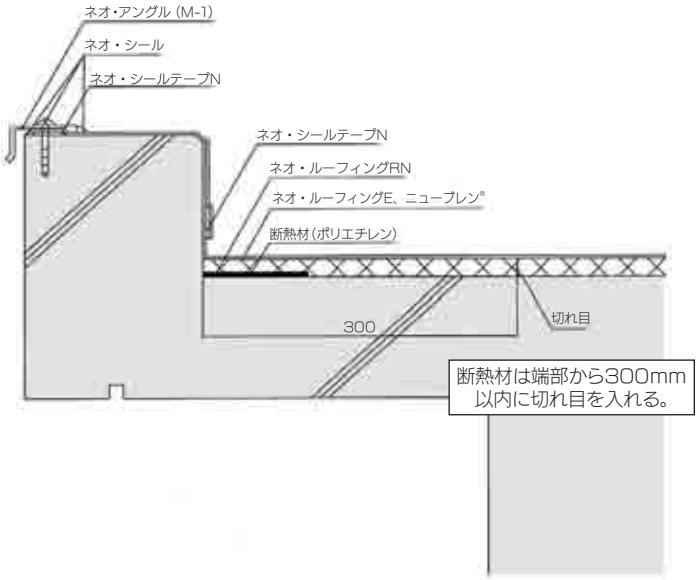
■納まり図（例）

軒先および庇

■露出一般

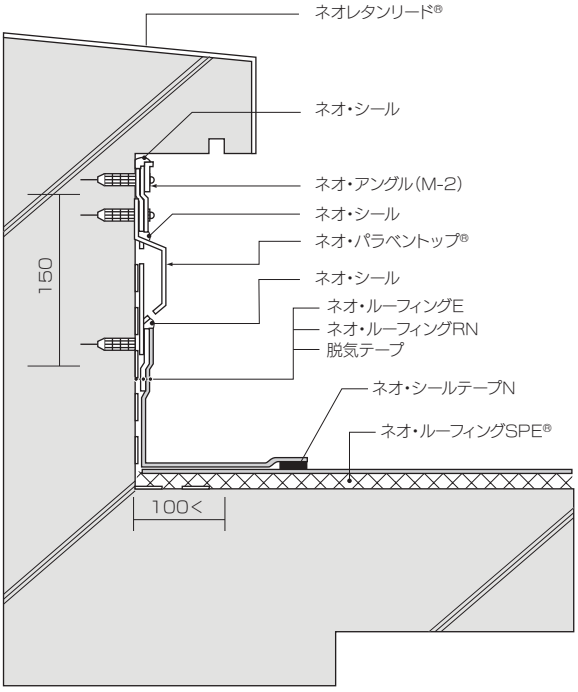


■断熱露出



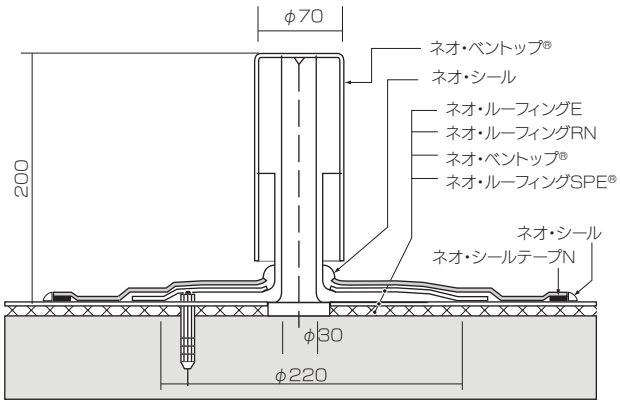
ネオ・パラベントップ®

（単位mm）

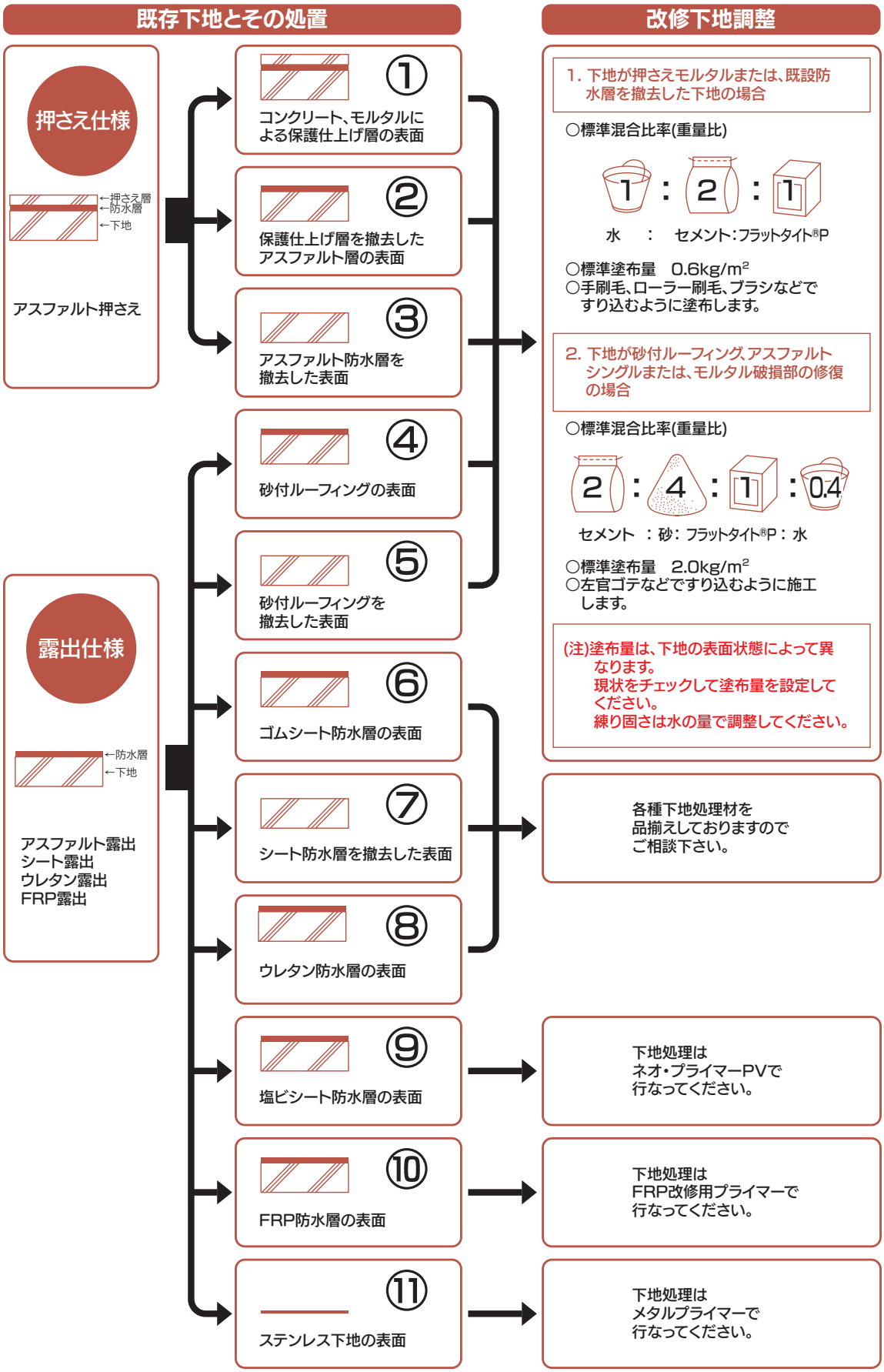


ネオ・ベントップ®

（単位mm）



■既設防水層別の下地調整材



※防水層のふくれ部、立上り部、劣化部は取り除いてください。

■三ツ星ベルトの下地調整材

ネオ・プライマー

クロロプレンゴム系のプライマーです。
RC・PC板下地用です。
標準塗布量：0.2kg/m²

ネオ・プライマーALC

ALCパネル用下地処理材です。
標準塗布量：0.45kg/m²＊
＊ALCパネル板の表面凹凸により異なります。

ネオ・プライマーPV

クロロプレン系を主成分とする下地調整材です。
塩化ビニル樹脂シート下地に使用します。
標準塗布量：0.1kg/m²

フラットタイト®P

セメントとの混和性に優れたエチレン酢ビ系
エマルションの下地調整材です。モルタル増強材
としても、優れた性能を発揮します。
ALCパネル下地や改修工法に使用します。
標準塗布量：0.6kg/m²(下地調整用)

フラットタイト®A

特殊骨材配合のアクリルエマルションの下地調整材です。
仮防水機能があるため、改修工事に適しています。
標準塗布量:0.8kg/m²
(モルタル、砂付ルーフィング等通常の下地)
標準塗布量:1.2kg/m²
(下地の凹凸が大きい場合や吸収の大きい下地)

EUプライマー

○ゴムシートとウレタンゴム系防水材の取合い用に使用できます。
○ゴムシートの色塗り替え時の下地処理用として使用します。
標準塗布量：0.1kg/m²

FRP改修用プライマー

変性エポキシ系のプライマーです。
FRP下地に使用します。
標準塗布量：0.15kg/m²

メタルプライマー

クロロプレンゴム系のプライマーです。
ステンレス、アルミ、銅板など
金属下地用プライマーです。（溶剤系）
標準塗布量：0.1kg/m²

リブプライマー

金属下地用プライマーです。（水性）
標準塗布量：0.1kg/m²

※改修工事では、下地の表面状態により塗布量が異なる事があります。

■代表的なシート改修工法

■ニューブレン®

高周波誘導加熱機械的固定工法が可能です。

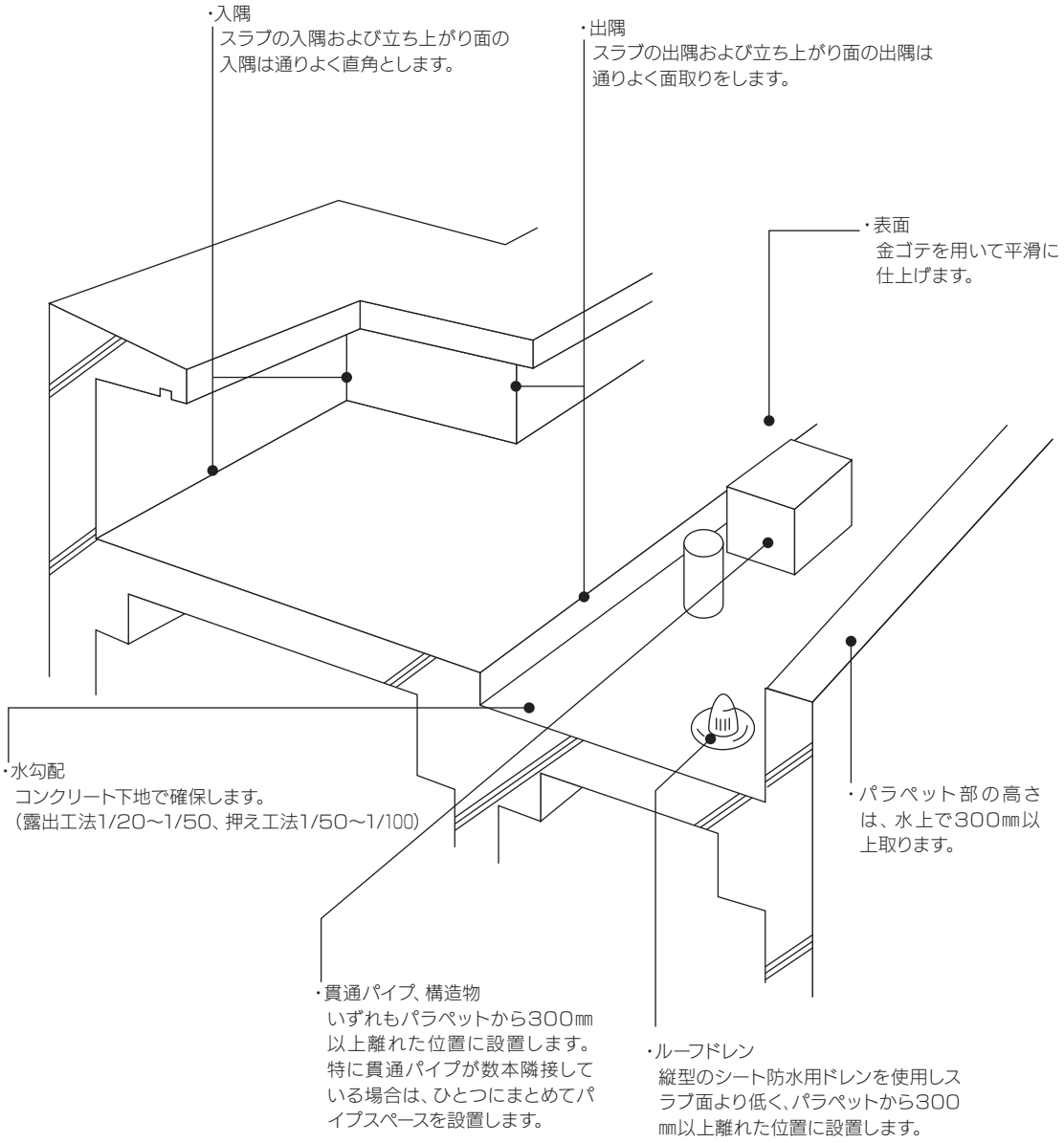
■ネオ・ルーフィングSPE®

下地の水分が多く、ふくれ発生の心配がある場合に適した工法です。

■下地

下地作りのお願い

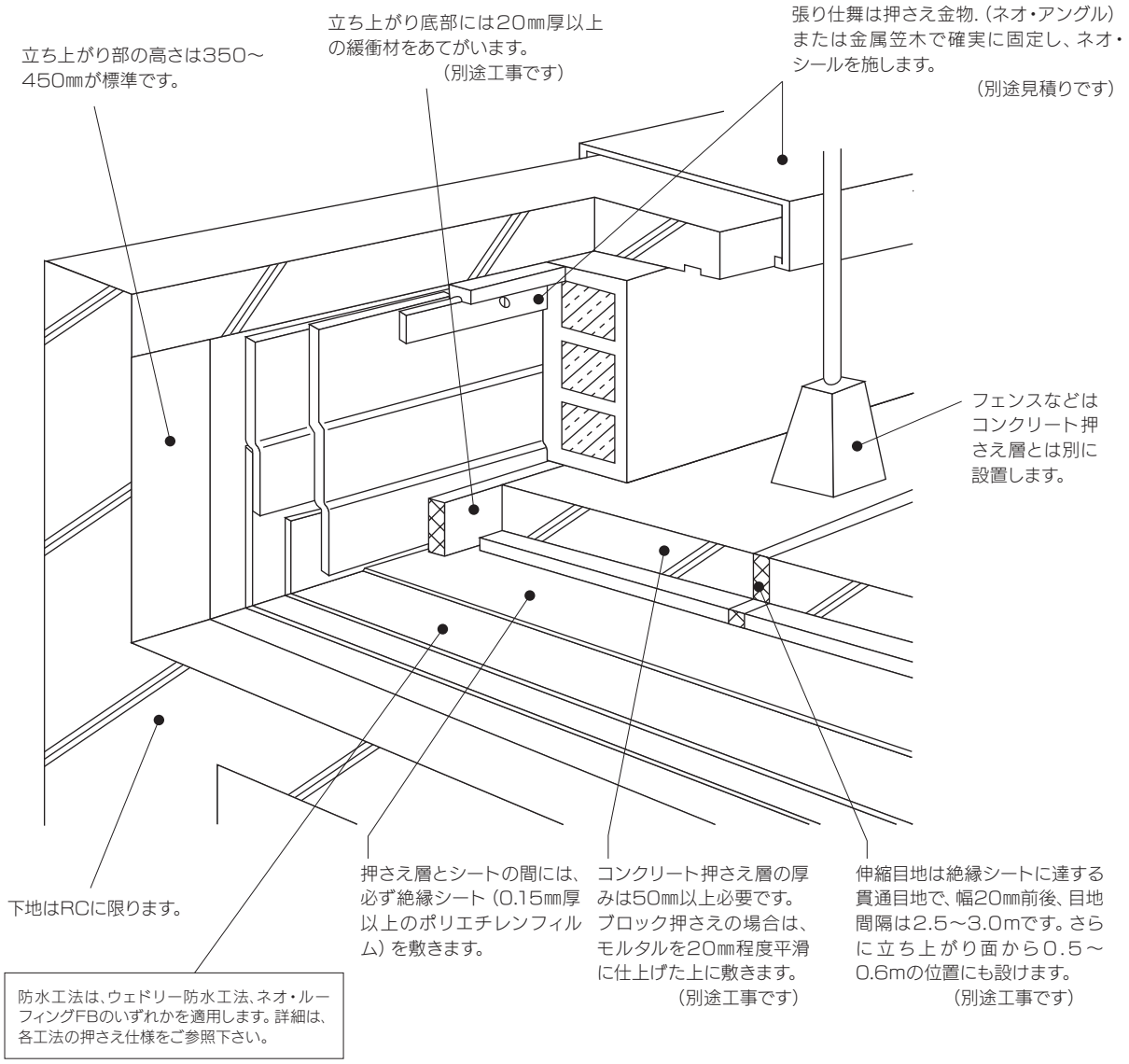
●防水下地のでき具合は、防水機能に直接影響を与えますので、下記の点に留意して慎重に行なってください。



■末端部・押さえ層

押さえ防水工法の設計上のお願い

●末端部納まりは、金属笠木または、押さえ金物(ネオ・アングル)で固定する方法が最適です。
押さえ防水工法には、下図のような制限があります。
(なお、押さえ層打設工事は、別途工事となり、防水工事には含まれていません。)



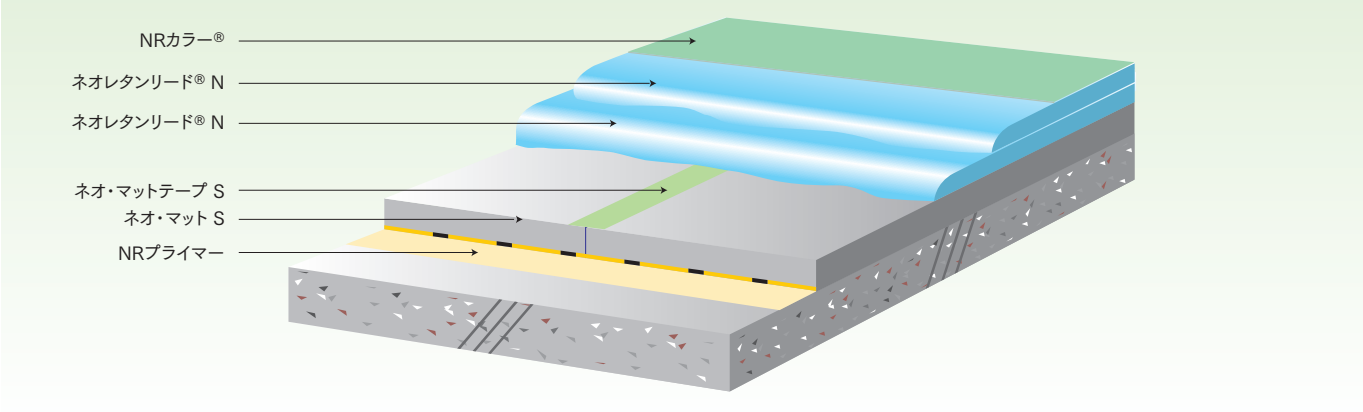
ネオレタンリード®防水工法

露出　塗膜

ウレタン樹脂系塗膜防水材
公共建築工事標準仕様　X－1 準拠
日本建築学会 JASS 8 仕様 L-US

ネオレタンリード®防水は、環境対応の特定化学物質障害予防規制（特化則）に該当しない塗膜防水材です。

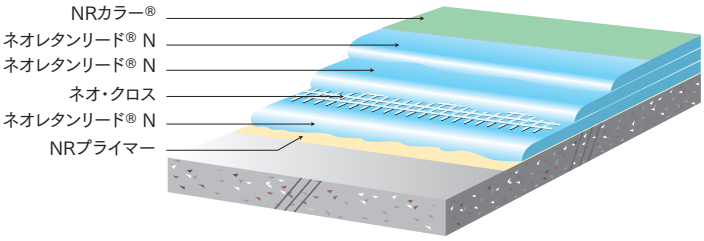
NRLN-MS42 工法（X-1）〈施工例〉



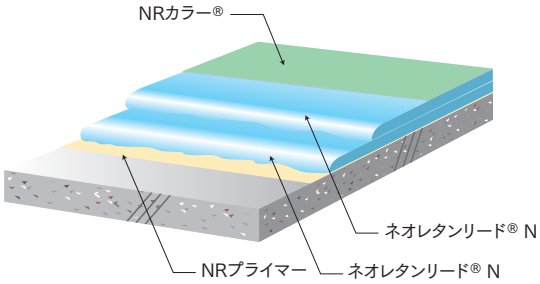
工　程			仕様 No. / 単位	NRLN-MS42 X-1 対応
平場部	①	NR プライマー	kg / ㎡	0.2
	②	ネオ・マット S 注1	m / ㎡	1.04
	③	ネオレタンリード® N	kg / ㎡	2.1
	④	ネオレタンリード® N	kg / ㎡	2.1
	⑤	NRカラー®	kg / ㎡	0.2
平均塗膜厚				3.0 ㎜
通気緩衝シート厚（ネオ・マット S）				1.4 ㎜

注 1：ネオ・マット S の末端部にはネオ・マットテープ T ＋ネオ・クロスで補強処理してください。
　　ネオ・マット S の短辺接合部にはネオ・マットテープ S ＋ネオ・マットテープ T で補強処理してください。
＊ 脱気筒を 50 ～ 100 ㎡に一箇所、設置してください。
＊ 使用目的等に応じて仕上塗料を選択することができます。

NRLN-C42 工法（X-2）〈施工例〉



NRLN-42 工法〈施工例〉



- 2液反応硬化タイプで、均一な弾性塗膜を形成します。
- ネオレタンリード ® の材料は F ☆☆☆☆を取得しています。
- ネオレタンリード ®N による各仕様は NR カラー ® に NR ウレタンチップを混合することで軽歩行が可能です。
- 理想的な伸び率を有し、下地亀裂に対して優れた追随性を持っています。

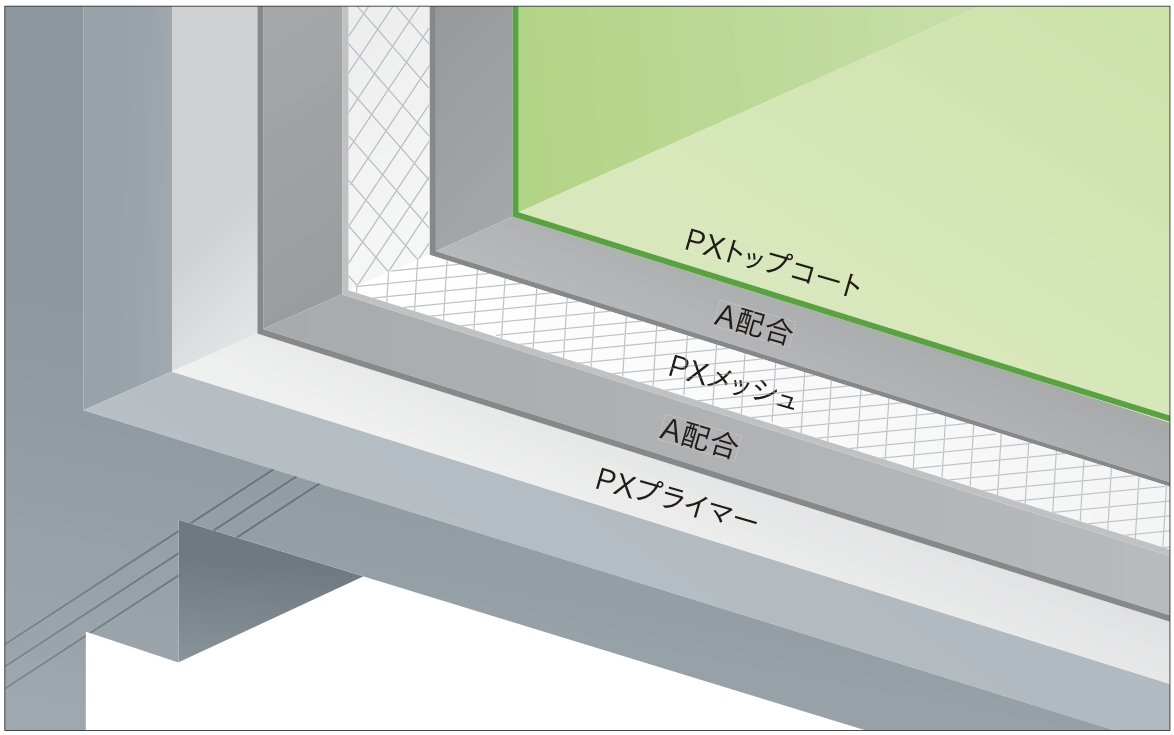
詳しくは、ネオレタンリード ® 専用カタログ・標準施工仕様書をご参照ください。

ネオ・コート PX 防水工法

露出　押さえ　地下　塗膜
ポリマーセメント系塗膜防水材

室内作業、工期短縮、湿潤下地対応を主眼としたポリマーセメント系塗膜防水材です。

PXA-C21T 工法〈施工例〉



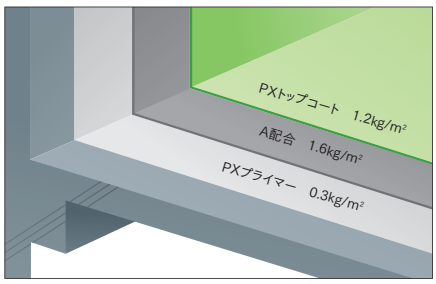
ガラスメッシュを使用した補強仕様です。
軽歩行が可能です。

ポリマーセメント系塗膜防水材(PXA-C21T)	
1	PXプライマー (0.3kg/m²)
2	A 配合 (0.6kg/m²)
3	PXメッシュ
4	A 配合 (0.6kg/m²)
5	A 配合 (0.9kg/m²)
6	PX トップコート (0.6kg/m²)
7	PX トップコート (0.6kg/m²)

基本配合

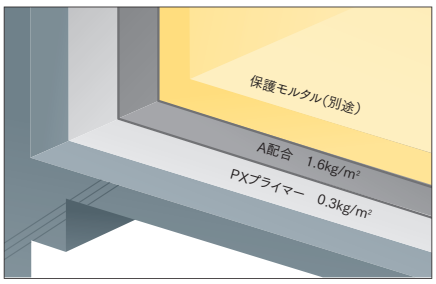
用　途	配 合 比 率 （ 質 量 比 ）
PX プライマー	混和液：水＝１：15
A 配合 (刷毛用)	混和液：粉体＝３：２（1 缶：1 袋）
B 配合 (こて用)	混和液：粉体＝３：４（1 缶：2 袋）
S 配合 (こて用)	ハードコート混和液：ハードコート粉体：水＝１：20：４（1 缶：6 袋：12kg）

PXA-16T 工法〈施工例〉



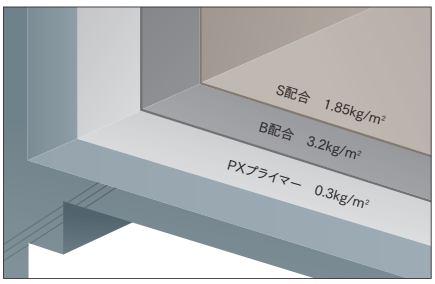
庇等に用いる簡易防水仕様です。

PXA-16P 工法〈施工例〉



押さえ仕様です。屋内、ベランダに最適です。

PXB-32S 工法〈施工例〉



貯水槽・受水槽・地下外壁用の特殊仕様です。

- 混和液と粉体を混合するだけで、ハケやコテで簡単に施工できます。
- 乾燥皮膜は防水性、柔軟性にすぐれ、シームレスで伸長性が高い防水層を形成します。
- 火気や有機溶剤を使用していませんので、室内でも安全に施工できます。
- 出入隅角部が多く、作業スペースが狭い等の問題がある箇所でも簡単に施工できます。

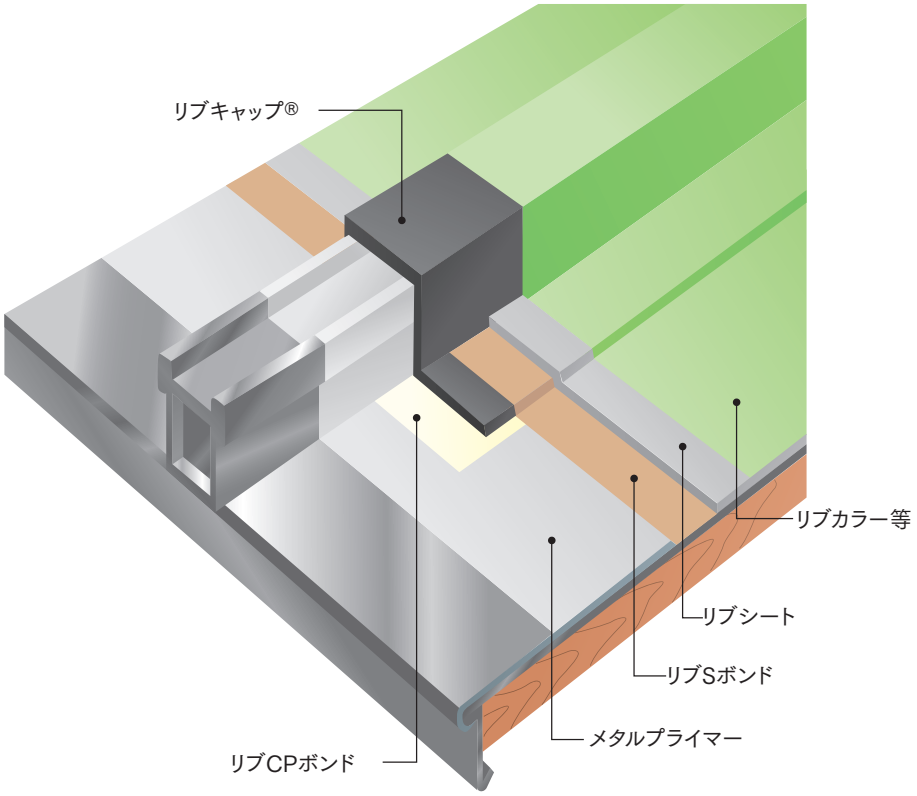
リブルーフ®防水工法

瓦棒　鉄板　接着

瓦棒葺き金属屋根の改修工法

瓦棒葺き金属屋根をゴム系材料で覆い改修する画期的な防水工法です。

RR-630 工法〈施工例〉



- 酸性雨や塩害の影響をうけることなく、長期間優れた防水機能を維持します。
- 防錆効果のある特殊プライマーは、錆の進行を防ぎます。
- メタリック調塗料により金属屋根にマッチした仕上がりになります。
- 載荷重は 2.5kg/m² 程度のため、構造耐力上ほとんど問題になりません。
- 加硫ゴム系シートですので、鉄板下地における熱と激しい挙動に対応できます。

リブルーフ®工法（RR-630） 適用下地：鉄板下地	
1	メタルプライマー（0.1kg/m²）
2	リブCPボンド（下地：0.25kg/m²）
3	リブキャップ®
4	リブSボンド（下地：0.25kg/m²）
5	リブシート
6	仕上塗料

改修前

改修後

詳しくは、金属屋根防水改修工法専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。

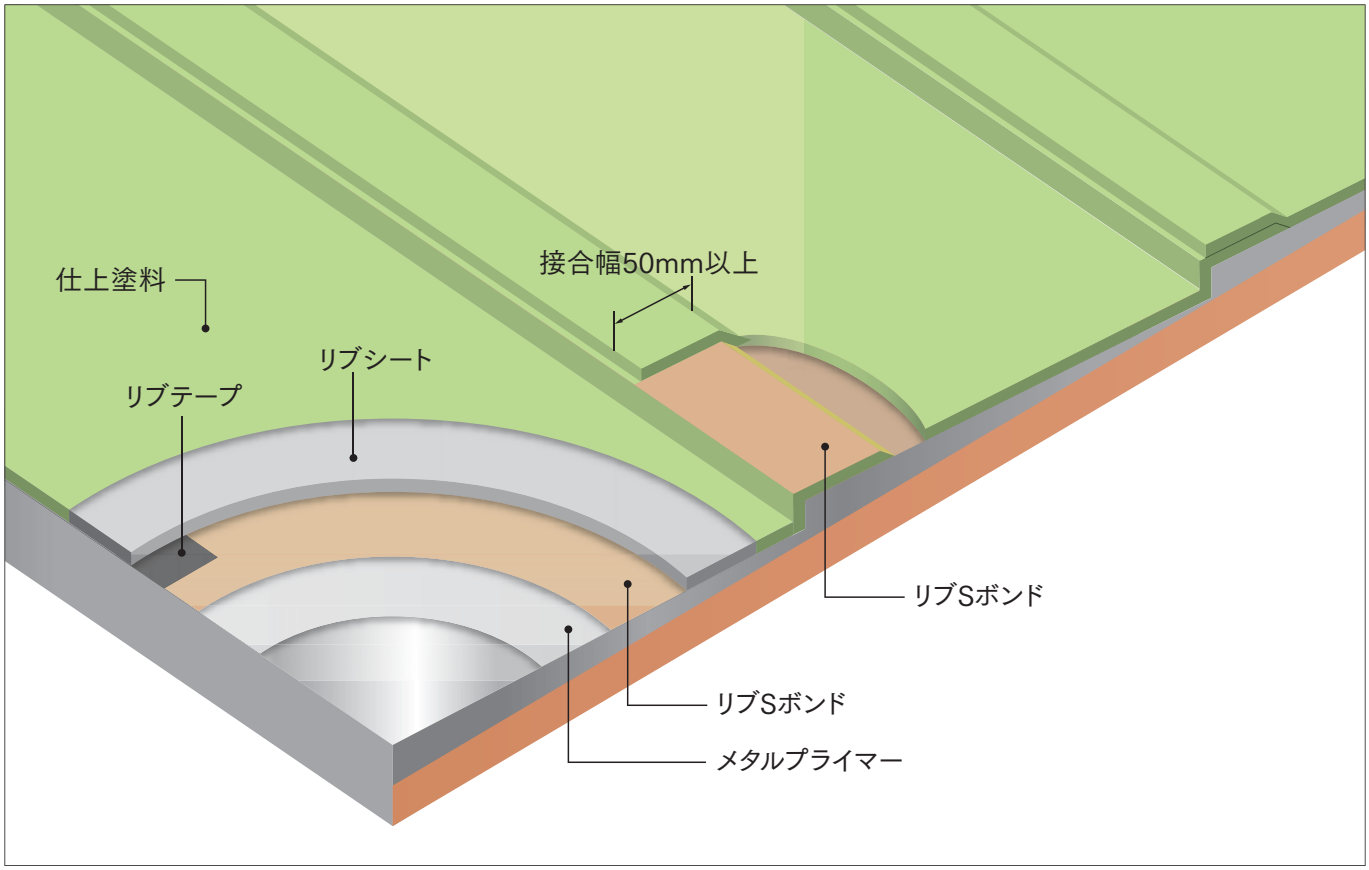
ステージルーフ®防水工法

横葺き　鉄板　接着

横葺き屋根の改修工法

横葺き金属屋根をゴム系材料で覆い改修する画期的な防水工法です。

SR-103 工法〈施工例〉

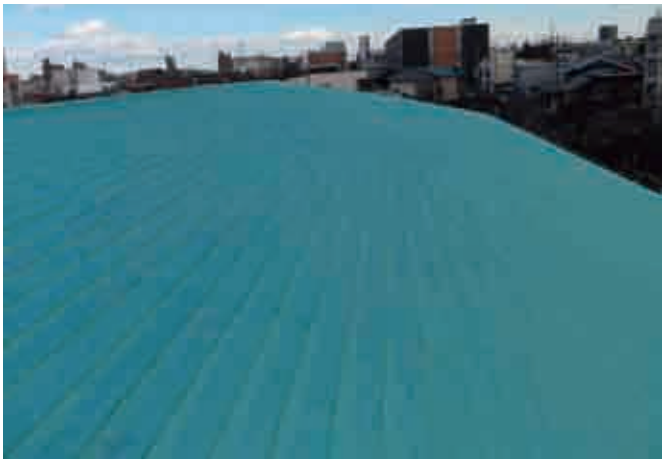


- 酸性雨や塩害の影響をうけることなく、長期間優れた防水機能を維持します。
- 防錆効果のある特殊プライマーは、錆の進行を防ぎます。
- 加硫ゴム材料の特性を生かし、現状の形状に近い仕上がりになります。
- 加硫ゴム系シートですので、鉄板下地における熱と激しい挙動に対応できます。

ステージルーフ®工法（SR-103） 適用下地：鉄板下地	
1	メタルプライマー（0.1kg/m²）
2	リブＳボンド（下地：0.25kg/m²）
3	リブシート
4	仕上塗料

改修前

改修後

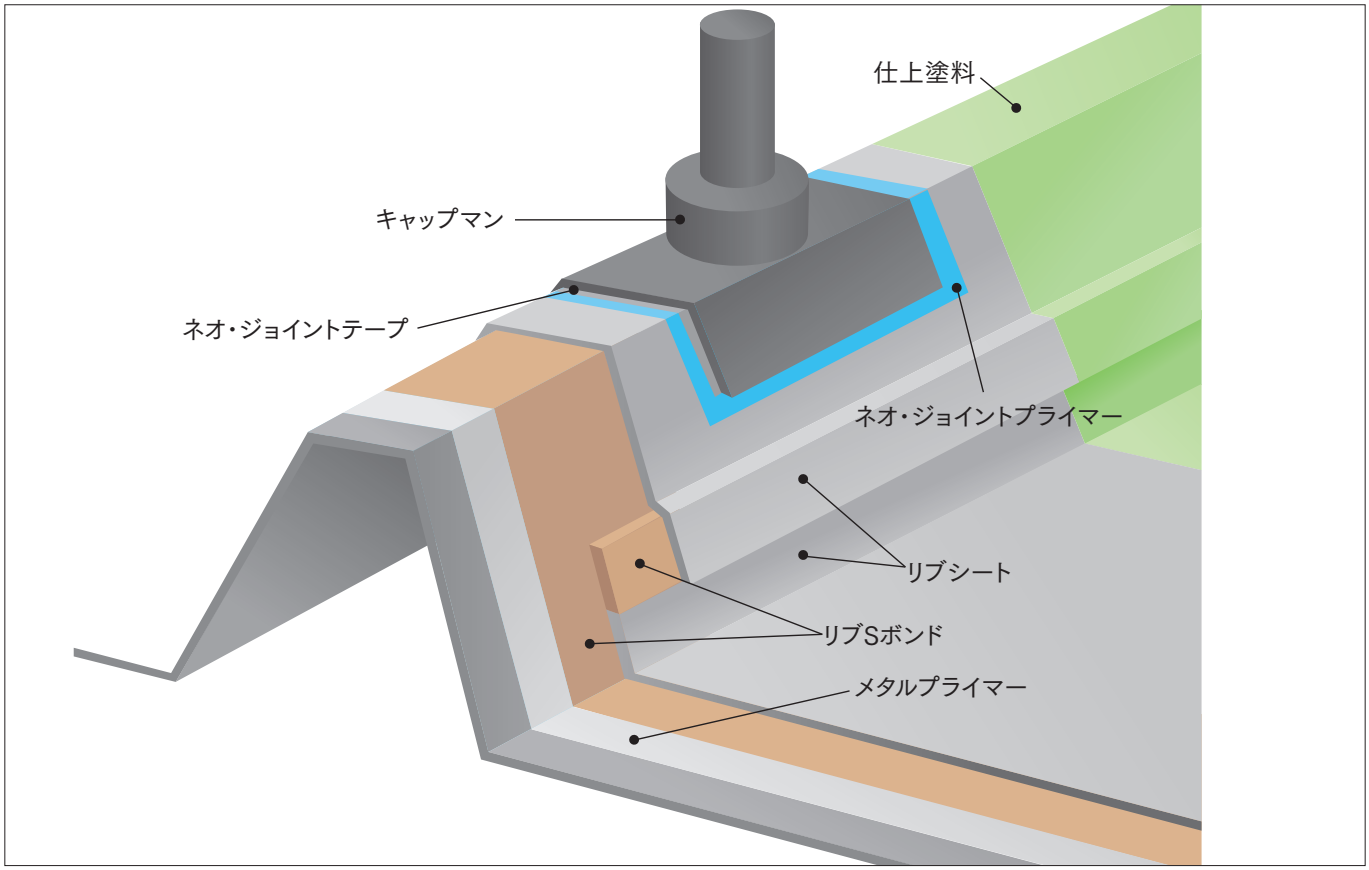


ボルトキャップ防水工法

長尺折板　鉄板　接着
長尺屋根の改修工法

長尺折板金属屋根をゴム系材料で覆い改修する画期的な防水工法です。

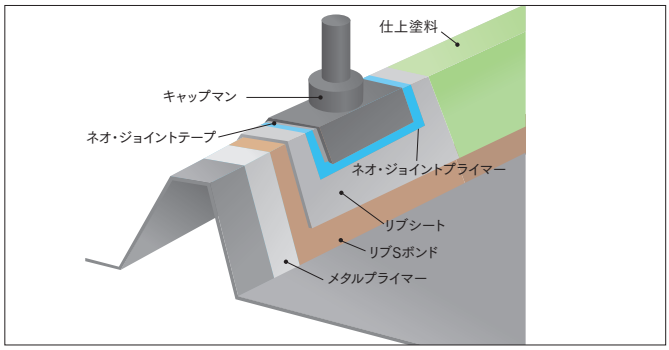
BC-100 工法〈施工例〉



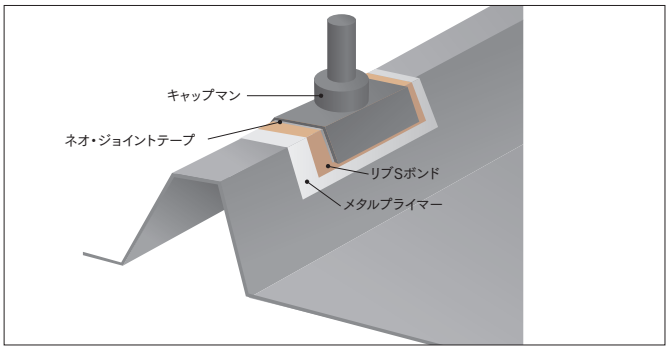
- 酸性雨や塩害の影響をうけることなく、長期間優れた防水機能を維持します。
- キャップ材に防水材と同じ EPDM 系加硫ゴムを採用。
  従来の樹脂系キャップ材より、はるかに優れた耐久性があります。
- さまざまな形状の長尺折板屋根に対応できます。
- 加硫ゴム系シートですので、鉄板下地における熱と激しい挙動に対応できます。

ボルトキャップ工法（BC-100） 適用下地：鉄板下地	
1	メタルプライマー（0.1kg/m²）
2	谷部リブ S ボンド（下地：0.25kg/m²）
3	谷部リブシート
4	頂部リブ S ボンド（下地：0.25kg/m²）
5	頂部リブシート
6	ボルト部ネオ・ジョイントプライマー（シート面：0.15kg/m²）
7	ネオ・ジョイントテープ
8	キャップマン
9	仕上げ塗料

BC-200 工法〈施工例〉



BC-300 工法〈施工例〉



詳しくは、金属屋根防水改修工法専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。

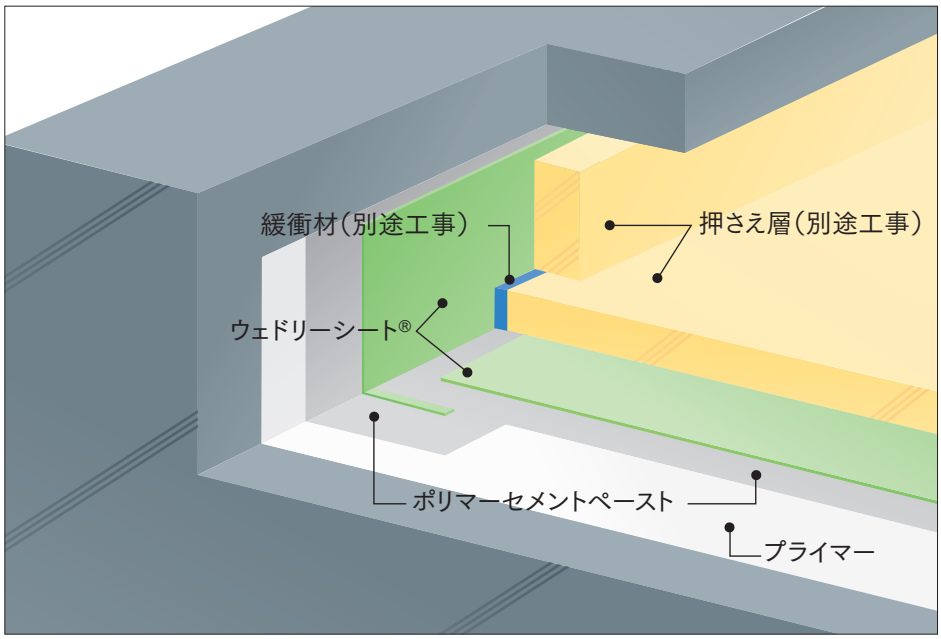
ウェドリーシート® 防水工法

湿式　露出　押さえ　地下　断熱　接着

ＥＶＡシート（エチレン酢酸ビニル樹脂系シート）とポリマーセメントの防水材
日本建築学会 JASS 8 仕様 S-PC（WD-201）

下地の湿潤にも対応でき、押さえ防水に最適な環境を配慮した複合防水材

WD-301 工法〈施工例〉

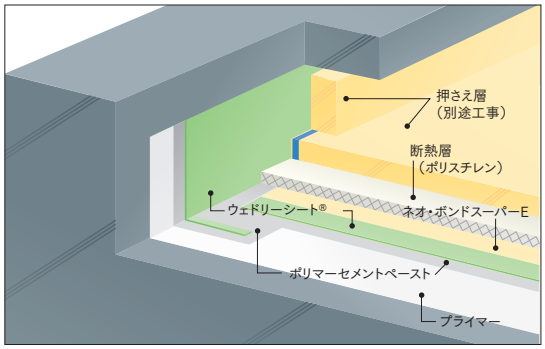


歩行が可能な押さえ仕様です。
下地が湿潤していても施工できます。
火気や有機溶剤を使用していませんので、室内でも安全に施工できます。
副資材が少ないため施工準備が簡単です。
地下の内防水が可能です。

仕様 No.	適用下地	1	2	3	4	5	6
WD-201 (S-PC)	RC.PC 板	プライマー（注 1） 0.3kg/m²	ポリマーセメントペースト塗布量(注2) 平場部　3.0kg/m² 立上り部　3.0kg/m²	ウェドリーシート®	ポリマーセメントモルタル(注3) 7.0kg/m²		
WD-301					押さえ層 (別途工事)		
WD-501					ネオ・ボンドスーパーＥ 0.2～0.3kg/m²	発泡ポリスチレン(注 4) (断熱材)	押さえ層 (別途工事)

(注1) プライマーは重量比で WD プライマー A1 に対して水を 2 の割合で混合したものです。
(注2) 平場部のポリマーセメントペーストは重量比で WD プライマー A1 に対して水を 4、セメントを 13 の割合で混合したもの。
立上り部のポリマーセメントペーストは重量比で WD プライマー A1 に対して水を 4、セメントを 14 の割合で混合したもの。
(注3) ポリマーセメントモルタルの配合割合は WD プライマー A：水：セメント：硅砂 5 号＝1：3：6：12。
(注4) 発泡ポリスチレンは JIS A9511（A種押出法ポリスチレンフォーム保温板）3 種 b です。

WD-501 工法〈施工例〉



断熱押さえ仕様です。
※ネオ・ルーフィング FB を用いた押さえ工法も施工が可能です。

施工例

三ツ星ベルトシート防水材一覧

ニューブレン®

ネオ・ルーフィングEにガラス繊維を積層させ、補強された加硫ゴム系シート。

シート厚さ	幅	長さ	重量
1.5mm	1,200mm	6、10、15m	14kg (6m)、24kg (10m)、35kg (15m)
2.0mm	1,200mm	10m	32kg

ネオ・ルーフィングE、ネオ・ルーフィングE糊付き

60年以上の実績を誇る、加硫ゴム系シートの標準タイプ。

シート厚さ	幅	長さ	重量
1.2mm	1,200mm	10、15、20m	16kg (10m)、24kg (15m)、32kg (20m)
1.5mm	1,200mm	15m	30kg
2.0mm	1,200mm	10m	28kg

糊付き

シート厚さ	幅	長さ	重量
1.2mm	1,200mm	10、15m	16kg (10m)、23kg (15m)
1.5mm	1,200mm	10m	21kg
※2.0mm	1,200mm	10m	28kg

※受注生産品になります。

ネオ・ルーフィングカラー

ネオ・ルーフィングEにカラーゴム層を積層したタイプ。塗料の塗り替えが不要です。

シート厚さ	幅	長さ	重量
1.2mm	1,200mm	20m	34kg
1.5mm	1,200mm	15m	33kg
2.0mm	1,200mm	10m	29kg

ネオ・ルーフィングSPE®

ネオ・ルーフィングEに4.0mmの溝付き樹脂シートを積層した防水シートです。シートのふくれ防止効果があります。

シート厚さ	幅	長さ	重量
5.2mm	1,200mm	20m	48kg

ネオ・ルーフィングEB

加硫ゴム系シートに粘着層を積層したタイプです。ALC下地への防水に最も適しています。

シート厚さ	幅	長さ	重量
1.3mm	1,200mm	20m	38kg
※1.5mm	1,200mm	15m	33kg

※納期の確認が必要となります。詳しくは各営業所までお問い合わせ下さい。

ネオ・ルーフィングFB

加硫ゴム系シートに粘着層を積層した押え工法専用の防水シートです。ボックスカルバートや橋梁に最適です。

シート厚さ	幅	長さ	重量
1.7mm	1,200mm	15m	39kg

ウェドリーシート®

溶剤系副資材を全く使用しないEVA系シート防水材です。防水性能を有するポリマーセメントペーストを接着剤とし、湿潤面でも施工できる、全くの無溶剤工法です。

シート厚さ	幅	長さ	重量
1.1mm	1,000mm	25m	25kg

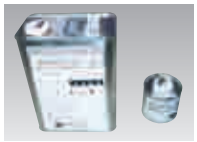
プライマー・下地調整剤・接着剤・テープ関係・標準カラー・特殊塗装

プライマー・下地調整剤

■ネオ・プライマー
用　途：ネオ・ルーフィング工法全般に使用されるプライマー
成　分：クロロプレン系
規　格：15kg入り缶　一般用(RC、PC)
塗布量：0.2kg/m²

■ネオ・プライマーALC
用　途：ALCパネル用下地調整材
成　分：クロロプレン系
規　格：15kg/缶
塗布量：0.45kg/m²（ALCパネルメーカーによる）

■フラットタイト®P
用　途：下地調整材
成　分：エチレン酢ビ系
規　格：18kg/缶
塗布量：現場対応とする



※ 16kg/セットもあります
受注生産となります。

■EUプライマー
用　途：ウレタン防水と加硫ゴム系シート防水の取合い部用プライマー
内　容：変性クロロプレン系
規　格：3.2kg/セット(主剤3kg、硬化剤0.2kg)
塗布量：0.1kg/㎡

■フラットタイト®A
用　途：1液性仮防水性下地調整材
成　分：PVDC
規　格：20kg/缶
塗布量：0.8kg/m²～1.2kg/m²（下地状態による）

■メタルプライマー
用　途：ステンレス、アルミ、銅板など金属下地用プライマー
成　分：変性クロロプレンゴム系
規　格：11kg/セット
塗布量：0.1kg/m²

■FRP改修用プライマー
用　途：FRP下地用特殊プライマー
成　分：変性エポキシ樹脂系
規　格：2.8kg/セット
塗布量：0.15kg/m²
受注生産となります。

■EJプライマー
成　分：ブチルゴム系
規　格：3kg/缶
塗布量：0.15kg/m²

接着剤関係

■ネオ・ボンドR
用　途：ネオ・ルーフィング工法全般に使用される接着剤
規　格：15kg入り缶　クロロプレン系　冬用のネオ・ボンドRWもあります。
塗布量：下地0.25kg/m²,シート面0.15kg/m²、発泡ポリエチレン0.15kg/m²

■ネオ・ボンド110JS
用　途：EB，FBシート、ニューブレン®工法のジョイント用接着剤です。
規　格：6.0kg/セット
ブチルゴム系2液混合タイプ
塗布量：1.0kg/m²(0.5kg+0.5kg/m²)
吸水性が殆ど無いので、ため池等にも使用できます。

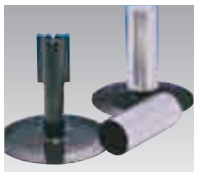
■ネオ・ボンドF
用　途：FBシート専用接着剤
規　格：15kg入り缶
塗布量：下地0.3kg/m²

■テナックJボンド
用　途：ニューブレン®工法と断熱工法に使用するジョイント用接着剤
規　格：3kg/セット（主剤2.8kg、硬化剤0.2kg）
2液性特殊架橋型クロロプレン系接着剤
塗布量：0.5kg/m²（0.25kg+0.25kg/m²）

■ネオ・ボンド
用　途：EBシート専用接着剤
規　格：15kg入り缶
塗布量：下地0.25kg/m²

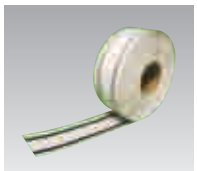
■ネオ・ボンドA
用　途：ネオ・ルーフィングFB工法に使用される水性接着剤です。
規　格：15kg入り缶　換気の難しい地下や室内防水での使用をお薦めします。
塗布量：下地0.2kg/m²
受注生産となります。

その他



■脱気装置

商品名	素　材	適　応
ネオ・ベントップ®	ステンレス+樹脂製	平場用
ネオ・ベントップ®SUS	オールステンレス製	平場用
ネオ・パラベントップ®	オールステンレス製	立上り用



■脱気テープ

商品名	素　材	適　応
脱気テープ	不織布+ブチルゴム	平場・立上り用

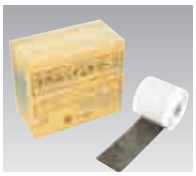
※荷姿：10巻/箱

■ネオ・シール
用　途：3枚重ね部充てん用シール(非露出用)
成　分：ブチルゴム系
規　格：330cc入りカートリッジ
※荷姿：25本/箱

テープ関係

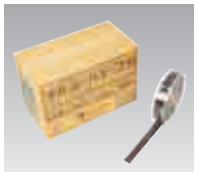
■ネオ・ルーフィングRN

用　途：出入隅用増張りテープ(非露出用)
成　分：非加硫タイプ
規　格：1.5mm×50mm,100mm,200mm,300mm×10m
荷　姿：50mm 6巻/箱、100mm 4巻/箱、200mm 2巻/箱、
300mm 1巻/箱
※50mm幅は受注生産となります。



■ネオ・ジョイントテープ

用　途：シートジョイント接着テープ
(非露出用)
成　分：自然加硫タイプ
規　格：1.0mm×110mm×15m 4巻/箱
0.8mm×50mm×20m 8巻/箱

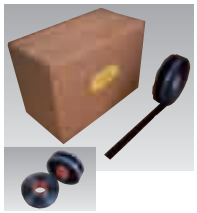


■ネオ・シールテープN

用　途：シートジョイント内補強張り糸入りテープ
(非露出用)
成　分：非加硫タイプ
規　格：0.8mm×30mm×30m
荷　姿：10巻/箱

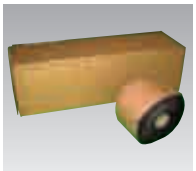
■ネオ・シールテープ

用　途：防水端部補強張りテープ(露出用)
成　分：自然加硫タイプ
規　格：2.0mm×30mm,50mm,
100mm,300mm×10m
荷　姿：30mm 10巻/箱、50mm 6巻/箱
100mm 4巻/箱、300mm 1巻/箱
※30mm幅は受注生産となります。



■Dテープ

用　途：高耐久シートジョイント内補強張り糸入りテープ
(非露出用)
内　容：自然加硫タイプ
規　格：0.8mm×30mm×30m
荷　姿：10巻/箱

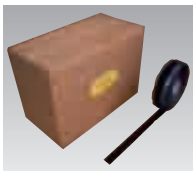


■EBテープ

用　途：入隅線部増張り用テープ
内　容：加硫ゴム層＋粘着層
規　格：1.1mm×120mm×20m
1.3mm×120mm×20m
荷　姿：5巻/箱

■EJテープ

用　途：シートジョイント補強テープ(露出用)
成　分：加硫ゴム層＋自然加硫層
規　格：1.8mm×70mm×15m
1.8mm×105mm×15m(受注生産)
1.8mm×150mm×15m(受注生産)
1.8mm×200mm×15m(受注生産)
荷　姿：70mm 6巻/箱、105mm 4巻/箱
150mm 2巻/箱、200mm 2巻/箱



■NBテープ

用　途：ジョイント小口補強テープ(露出用)
内　容：自然加硫タイプ
規　格：1.0mm×40mm×30m
荷　姿：8巻/箱
受注生産となります。

標準カラー

■ネオ・カラーA

用　途：加硫ゴム系シート防水用水性保護塗料
内　容：アクリルエマルションタイプ
(標準色：シルバー、グレー、グリーン)
(特別色：ダークグレー、ダークグリーン、ブルー、レッド)
規　格：15kg入り缶
塗布量：0.2～0.3kg/m²

■ネオ・カラーE

用　途：加硫ゴム系シート防水用溶剤保護塗料
内　容：EPDMゴム溶剤タイプ
(標準色：シルバー、グレー、グリーン)
(特別色：ダークグレー、ダークグリーン、
ブルー、レッド)
規　格：15kg入り缶
塗布量：0.2～0.3kg/m²

■ネオ・トップルーフA

用　途：加硫ゴム系シート防水用水性軽舗装塗料
内　容：アクリルエマルションタイプ
(標準色：グレー、ライトグレー、グリーン)
(特別色：ブルー、レッド)
規　格：18kg入り缶
塗布量：0.8～1.2kg/m²

■リブカラー

用　途：リブルーフ®防水工法用溶剤系保護塗料
内　容：メタリック調、EPDMゴムタイプ
(標準色：グレー、グリーン、ブルー、レッド)
規　格：12kg/18L缶
塗布量：0.25～0.3kg/m²
受注生産となります。

※公共建築工事標準仕様、日本建築学会JASS8仕様の場合の、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は0.25kg/㎡です。

特殊材料一覧・その他の製品紹介

高耐候性塗料、高日射反射率塗料

シート防水表面の保護塗料は常に過酷な条件下に曝されています。立地条件や付近の工場の有無、屋上の利用頻度により、塗料の劣化は全く異なります。三ツ星ベルトが開発した“特殊塗料”は屋上シート防水材の超寿命化に貢献します。

ネオ・カラーASI〈アクリルシリコン系塗料〉

通常シート防水用の汎用タイプでは4年から6年で塗替えが必要でしたが、ネオ・カラーASIは約10年間の耐久性が期待できます。

用　途：加硫ゴム系シート防水露出用
内　容：アクリルシリコン系（グレー、グリーン）
規　格：15kg/ 缶
塗布量：0.2 ～ 0.35kg/m²
※公共建築工事標準仕様、日本建築学会JASS8仕様の場合の塗布量は0.25kg/㎡です。
受注生産となります。

ネオ・カラークリーン®〈高耐候高日射反射率塗料〉

●グリーン購入法適合製品

耐久性に優れたアクリルシリコン系塗料であり、通常のカラー色に比べ、シート表面温度を下げる効果があります。

用　途：加硫ゴム系シート防水露出用高反射塗料
内　容：エマルションタイプ（グレー、グリーン、ホワイト）
規　格：16kg/缶
塗布量：0.3kg/m²
日射反射率：ホワイト87.5% グレー81.5% グリーン81%
受注生産となります。

ネオ・カラークール〈高日射反射率塗料〉

●グリーン購入法適合製品

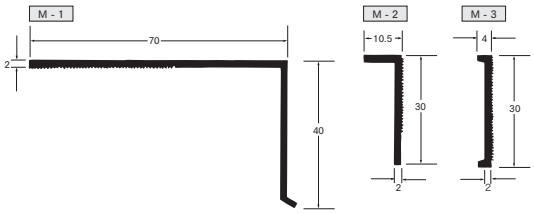
紫外線吸収剤（HALS）を採用しているため、通常のカラー色に比べ、シート表面温度を約10度下げる効果があります。

用　途：加硫ゴム系シート防水露出用高反射塗料
内　容：エマルションタイプ（グレー、ライトグレー、グリーン）
規　格：15kg/缶
塗布量：0.3kg/m²
日射反射率：ライトグレー60% グリーン61% グレー56%
受注生産となります。

湿式工法用EVA樹脂系シート防水材　ウェドリーシート®

品　名	規　格	用　途
ウェドリーシート®	1.1mm×1,000mm×25m	防水材
WDプライマーA	20kg/缶	下地調整材、接着剤
WD出隅角・WD入隅角	出隅角230mm×230mm×100mm　入隅角100mm×100mm×100mm	出入隅角用成型型物
WDカットシート	1.1mm×(200,250,330,500,750)mm×25m	ウェドリーシート®のカット品
WD出入隅用シート	1.1mm×250mm×25m	出入隅のシート折り曲げ箇所用シート
WDパイプ用シート	80mm×500mm　3巻/袋	貫通管用
WDセパ用止水パッチ	直径70mm・内径5mm	円柱上のセパレーター受け金具取付箇所への補強張り

ネオ·アングル



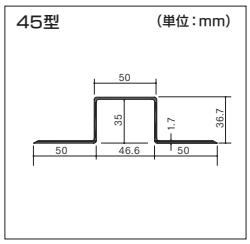
アルミアングル（コーナー以外は全て 2mL）	
ネオ・アングルM-1	2.0×40×70
ネオ・アングルM-2	2.0×30×10.5
ネオ・アングルM-3	2.0×30×4
ネオ・アングルM-4	3.0×40
ネオ・アングルM-11	1.5×40×70
ネオ・アングルM-12	1.5×30×10.5
ネオ・アングルM-1コーナー　入隅、出隅	2.0×300×300

リブキャップ®

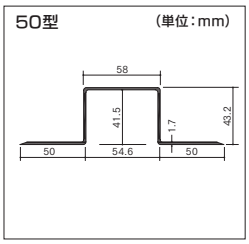
受注生産となります。

ポリオレフィン系樹脂の押出し成型品です。
物件ごとの長さで製造し現場接合部無しで仕上げます。

45型　（単位：mm）



50型　（単位：mm）



機械的固定工法・ドレン

機械的固定工法　副資材（ニューブレン®工法専用）

■ステンレスビス

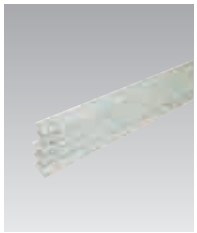
用途	固定用ビス
径	5.8mm
長さ	50,60,80,90,105,120mm
梱包単位	100本/箱

※その他のサイズは別途お問い合わせ下さい。
※3号ビットをご使用ください。

■樹脂プラグ

用途	固定用プラグ
径	φ8.0mm
長さ	40,60mm
梱包単位	100本/箱
穿孔径	φ8.0mm
最小穿孔深さ	樹脂プラグ長さ+10mm

※その他のサイズは別途お問い合わせ下さい。



■NBフラットバー

幅	長さ
50mm	2.0m

※荷姿：10本/箱

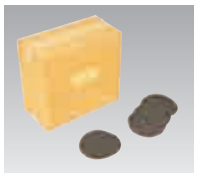
■絶縁シート

厚み	幅	長さ
1.0mm	1200mm	100m

■固定ディスク

	径	厚さ	適応
①	72mm	1.1mm	HF工法
②	65mm	0.8mm	HF工法、MJ工法

※エアーガン用もあります。
※荷姿：100枚/箱



■EJディスクシート

用　途：ニューブレン®NB-101M工法用固定ディスクパッチ(露出用)
内　容：ディスクパッチ（ジョイントプライマーを下地に塗布し接着します）
規　格：1.8mm×φ165mm
荷　姿：100枚/箱
受注生産となります。

■絶縁シート用水性ボンド

用　途：絶縁シート固定用接着剤
成　分：水性ボンド
規　格：15kg/缶
塗布量：0.05kg/m²

■ポリエチレンフォーム

厚　　さ：4mm,10mm,15mm,20mm,25mm,30mm 35mm,40mm,45mm,50mm
寸　　法：幅1,000mm×長さ100m,150m,50m,25m,2m
発泡倍率：30倍

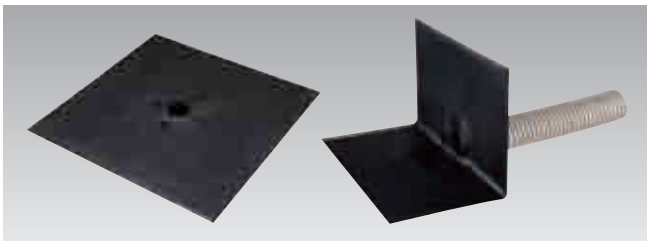
すべての厚みにおいて、納期の確認が必要となります。
詳しくは、各営業所までお問い合わせ下さい。

■ポリスチレンフォーム

厚　　さ：25mm,30mm,35mm,40mm,50mm
寸　　法：910mm×910mm,910mm×1,820mm
発泡倍率：25倍

すべての厚みにおいて、納期の確認が必要となります。
詳しくは、各営業所までお問い合わせ下さい。

ドレン部材



商品名		延長ホース	延長ホース外径
ネオ・ドレンタテ	φ50mm	300mm	47mm
	φ75mm	300mm	65mm
	φ100mm	300mm	95mm
ネオ・ドレンヨコ	φ50mm	600mm	45mm
	φ75mm	600mm	73mm
	φ100mm	600mm	87mm

※既設ドレンの内径と延長ホースの外径で使用部材を決定して下さい。
※鉛ドレン（ネオ・ドレン鉛）も品揃えしております。
※A型ストレーナー、L型ストレーナーはアルミダイキャスト製です。

ネオ・ドレン鉛　タテ

ネオ・ドレン鉛　ヨコ

100φ用
75φ用　　50φ用

A型ストレーナータテ

50φ用　　100φ用
75φ用

L型ストレーナーヨコ

塗膜防水

ウレタン系塗膜防水材　ネオレタンリード®

■ネオレタンリード®N
用　途：平場用ウレタン防水材
内　容：JIS A 6021　ウレタンゴム系高伸長形
規　格：24kg/セット（主剤8kg、硬化剤16kg）
硬化物密度：1.4
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171023

■ネオレタンリード®S
用　途：側溝・巾木用ウレタン防水材
内　容：JIS A 6021　ウレタンゴム系高伸長形
規　格：24kg/セット（主剤8kg、硬化剤16kg）
硬化物密度：1.3
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171025

■NRプライマー
用　途：RC･モルタル下地用プライマー
内　容：1液湿気硬化タイプ
規　格：16kg/缶
標準塗布量：0.2kg/㎡
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171027

■NRプライマーAQエポ
用　途：RC･モルタル下地用プライマー
内　容：エポキシ樹脂系2液反応硬化タイプ
規　格：18kg/セット（主剤12kg、硬化剤6kg）
標準塗布量：0.2kg/㎡

■NR硬化促進剤
用　途：ネオレタンリード®用硬化促進剤
内　容：硬化促進剤
規　格：6kg/缶
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171035

■NRカラー®
用　途：アクリルウレタン系仕上塗料
内　容：有機則非該当の溶剤系（2液反応硬化）
規　格：14kg/セット（主剤6kg、硬化剤8kg）
色　調：グレー、ライトグレー、グリーン、ライトブラウン
標準塗布量：0.2kg/㎡
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171030

■NRカラー®CL（高日射反射率塗料）
用　途：アクリルウレタン系仕上塗料
内　容：有機則非該当の溶剤系（2液反応硬化）
規　格：14kg/セット（主剤6kg、硬化剤8kg）
色　調：ライトグレー、ライトブラウン
日射反射率：ライトグレー　63.0%
　　ライトブラウン 64.9%
標準塗布量：0.2kg/㎡
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171032

■NRカラー®AQ（水性）
用　途：アクリルウレタン系仕上塗料
内　容：水性（2液反応硬化）
規　格：11kg/セット（主剤13kg、硬化剤2kg、減粘剤：500cc）
色　調：グレー、グリーン
標準塗布量：0.2kg/㎡
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171034

■ネオレタンリード®T
用　途：立上り用ウレタン防水材
内　容：JIS A 6021　ウレタンゴム系高伸長形
規　格：24kg/セット（主剤8kg、硬化剤16kg）
硬化物密度：1.3
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171026

■ネオレタンリード®V
用　途：平場用ウレタン防水材（1液）
内　容：JIS A 6021　ウレタンゴム系高伸長形
規　格：24kg/セット（主剤8kg、硬化剤16kg）
硬化物密度：1.4
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171024

■NRプライマーU
用　途：ウレタン下地用・ウレタン塗り重ね用（層間）プライマー
内　容：1液湿気硬化タイプ
規　格：8kg/缶
標準塗布量：0.1kg/㎡
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171028

■NR減粘剤
用　途：ネオレタンリード®用粘度調整剤
内　容：減粘剤
規　格：13kg/缶
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171037
※添加量は重量比5%までです。

■NR増粘剤
用　途：ネオレタンリード®N用液体増粘付与剤
内　容：増粘付与剤
規　格：1.6kg/缶　（計量カップ付）
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171036

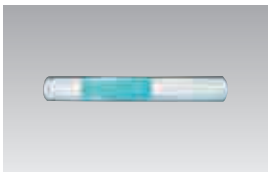
■NRカラー®AS（高耐候性塗料）
用　途：アクリルシリコン系仕上塗料
内　容：有機則非該当の溶剤系（2液反応硬化）
規　格：14kg/セット（主剤6kg、硬化剤8kg）
色　調：グレー、グリーン、ブラウン
標準塗布量：0.2kg/㎡
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171031

■NRカラー®ASCL（高耐候性･高日射反射率塗料）
用　途：アクリルシリコン系仕上塗料
内　容：有機則非該当の溶剤系（2液反応硬化）
規　格：14kg/セット（主剤6kg、硬化剤8kg）
色　調：ライトグレー、ライトブラウン
日射反射率：ライトグレー　73.3%
　　ライトブラウン 75.0%
標準塗布量：0.2kg/㎡
F☆☆☆☆対応品　登録番号　NUK-F171033

その他の製品紹介

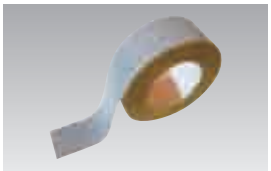
補強布・通気緩衝シート・テープ・塗料　ネオレタンリード®・ネオレタン®共通

■ネオ・クロスPC
用　途：補強クロス材
内　容：ポリエステルクロス
規　格：幅1020㎜×長50m

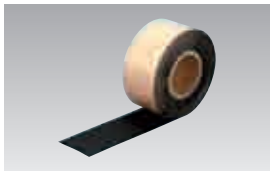


■ネオ・クロスCK
用　途：補強クロス材
内　容：ポリエステル長繊維クロス
規　格：厚0.35㎜×幅1020㎜×長50m/巻(6巻入)

■ネオ・マットS
用　途：複合通気緩衝シート
内　容：特殊フィルム+改質アスファルト系自着タイプ
規　格：厚1.4㎜×幅1040㎜×長15.7m



■ネオ・マットテープS
用　途：ネオ・マットS用ジョイントテープ
内　容：粘着剤付きポリエステルフィルムテープ
規　格：厚0.1㎜×幅50㎜×長50m



■ネオ・マットテープT
用　途：ネオ・マットS用端末・短辺ブリード防止用テープ
内　容：ブリード防止層付きブチルテープ
規　格：厚0.5㎜×幅75㎜×長25m

■メジフィット
用途：伸縮目地処理用テープ
規格：厚1mm（剥離フィルム込）×幅100mm×長16m/巻
単位：2巻/包

ポリマーセメント系塗膜防水材　ネオ・コートPX

■ネオ・コートPX混和液
内容：エチレン酢酸ビニル共重合体樹脂
規格：18kg/缶

■PXメッシュ
用途：補強クロス材
内容：ガラスクロス
規格：0.18mm×1,020mm×100m

■ネオ・コートPX粉体
内容：セメント系特殊フィラー
規格：12kg入り防湿紙袋入り

■PXトップコート
用途：軽舗装用仕上げ塗料
内容：骨材入りエチレン酢酸ビニル共重合体樹脂
規格：18kg/缶（ライトグレー、グレー、グリーン、レッド）

■ハードコート混和液
成分：変性エチレン酢酸ビニル共重合体樹脂
規格：3kg/缶

■PXハードトップ
用途：舗装用仕上げ塗料
内容：骨材入りアクリル・スチレン共重合体樹脂
規格：20kg/缶（ライトグレー、グレー、グリーン、レッド）
受注生産となります。

■ハードコート粉体
成分：特殊セメント系調合骨材
規格：10kg入り防湿紙袋入り

製品一覧表

品　名		規　格	主工法	備　考
シート防水材及び副資材				
加硫ゴム系シート防水材				
ネオ・ルーフィングE	1.0mm 厚	1.0mmT×1,200mmW×20mL	露出工法一般タイプ	
	1.2	1.2×1,200×10,15,20		
	1.5	1.5×1,200×15		
	2.0	2.0×1,200×10		
ネオ・ルーフィングE糊付き	1.2	1.2×1,200×10,15	露出工法一般タイプ	フィルム無し　接着剤付きシート
	1.5	1.5×1,200×10		
	2.0	2.0×1,200×10		※受注生産
ニューブレン®	1.5	1.5×1,200×6,10,15	ガラス繊維補強タイプ	平場用と立上り用
	2.0	2.0×1,200×10		
ニューブレン®HJ	1.5mm 厚	1.5×1,200×15	ジョイント熱融着タイプ	
ネオ・ルーフィングカラー	1.2	1.2×1,200×20	カラーゴム層積層タイプ	
	1.5	1.5×1,200×15		
	2.0	2.0×1,200×10		
ネオ・ルーフィングSPE®	5.2(1.2+4.0)	5.2×1,200×20	脱気機能付加タイプ	
ネオ・ルーフィングEB	1.3	1.3×1,200×20	ALC パネル向き	粘着層積層タイプ
	1.5	1.5×1,200×15		粘着層積層タイプ　※受注生産
ネオ・ルーフィングFB	1.7	1.7×1,200×15	押さえ層打設工法用	粘着層積層タイプ
リブシート	1.3	1.3×現場対応幅×20	金属屋根改修工法用	粘着層積層タイプ　※受注生産
ポリオレフィン系樹脂成形品				
リブキャップ®　45型	1.7mm 厚	現場対応長さ	瓦棒屋根改修工法用	瓦棒部型物キャップ　※受注生産
リブキャップ®　50型	1.7mm 厚	現場対応長さ		※受注生産
プライマー				
ネオ・プライマー		15kg/缶		溶剤系
ネオ・プライマーALC		15kg/缶		ALC パネル専用
ネオ・プライマーPV		15kg/缶		塩ビシート下地用
ネオ・ジョイントプライマー		12kg/缶		シートジョイント用
メタルプライマー		11kg/セット		ステンレス、アルミニウム、銅など 金属下地用
FRP改修用プライマー		2.8kg/セット		FRP 下地用　※受注生産
EUプライマー		3.2kg/セット、16kg/セット※受注生産		ゴムシートとウレタンとの取合い用等
EJプライマー		3kg/缶		EJテープ用プライマー
リブプライマー		12kg/缶		鉄板下地用防錆下地処理剤
ネオ・バリアプライマー		6kg/セット(5kg+1kg)		タールウレタン下地用　※受注生産
ネオ・プライマーG		16kg/セット(15kg+1kg)		ゴムシートにネオ・カラーガイナを塗布 ※受注生産
下地調整材				
フラットタイト®P		18kg/缶		エチレン酢ビ系現場配合タイプ
フラットタイト®A		20kg/缶		仮防水タイプ
接着剤				
ネオ・ボンドR(RW)		15kg/缶		溶剤系 (夏用、冬用) RW は冬用
ネオ・ボンドA		15kg/缶		FB シート専用水性系　※受注生産
ネオ・ボンドF		15kg/缶		FB シート専用溶剤系
ネオ・ボンド		15kg/缶		EB シート専用
ネオ・ボンド110JS		6kg/セット(主剤3kg　硬化剤3kg)		ジョイント専用
テナックJボンド		3kg/セット(2.8kg+0.2kg)		ジョイント専用
絶縁シート用水性接着剤		15kg/缶		絶縁シート固定用
リブCPボンド		12kg/缶		リブキャップ®用接着剤
リブSボンド		12kg/缶		リブシート用接着剤
不定形シーリング材				
ネオ・シール		330ccカートリッジ(25本/箱)		ブチルゴム系シール材
ネオ・シール		20kg/缶		※受注生産
GAシール		330ccカートリッジ(25本/箱)		改質アスファルト系シール材
HJシール		1kg/缶		ジョイントシール液 ※受注生産
仕上塗料				
ネオ・カラーA		15kg/缶		水性アクリルエマルション
ネオ・カラーE		15kg/缶		溶剤系
ネオ・トップルーフA		18kg/缶		軽舗装用塗料
ネオ・カラーASI		15kg/缶	グレー、グリーン	アクリルシリコン系　※受注生産
ネオ・カラークール		15kg/缶	グレー、ライトグレー、グリーン	高反射塗料　グリーン購入法適合製品 ※受注生産

品　名		規　格		主工法	備　考
ネオ・カラークリーン®		16kg/缶		グレー 、グリーン、ホワイト	高耐候高反射塗料　アクリルシリコン系 グリーン購入法適合製品　※受注生産
ネオ・カラーガイナ		14kg/缶		N-60(グレー)、N-80(ライトグレー)、N-95(ホワイト)	アクリルシリコン系特殊セラミック仕上塗料 ※受注生産
リブカラー		12kg/缶		リブルーフ®用仕上げ塗料	溶剤系　メタリック調　※受注生産
テープ類(粘着タイプ)					
EBテープ	1.1mm 厚	1.1×120×20	(5巻/箱)		ALC パネルの目地補強等
	1.3mm 厚	1.3×120×20	(5巻/箱)		
ネオ・ルーフィングRN	50mm 幅	1.5×50×10	(6巻/箱)		出入隅用増張りテープ　※受注生産
	100mm 幅	1.5×100×10	(4巻/箱)		
	200mm 幅	1.5×200×10	(2巻/箱)		
	300mm 幅	1.5×300×10	(1巻/箱)		
ネオ・シールテープ	30mm 幅	2.0×30×10	(10巻/箱)		シート端部補強用　※受注生産
	50mm 幅	2.0×50×10	(6巻/箱)		
	100mm 幅	2.0×100×10	(4巻/箱)		
	300mm 幅	2.0×300×10	(1巻/箱)		
ネオ・シールテープN(糸入り)	30mm 幅	0.8×30×30	(10巻/箱)		シートジョイント用
	50mm 幅	0.8×50×30	(6巻/箱)		※受注生産
ネオ・ジョイントテープ	50mm 幅	0.8×50×20	(8巻/箱)		シートジョイント用
	110mm 幅	1.0×110×15	(4巻/箱)		
Dテープ	30mm 幅	0.8×30×30	(10巻/箱)		断熱工法シートジョイント用
EJテープ	70mm 幅	1.8×70×15	(6巻/箱)		シートジョイント補強用
	105mm 幅	1.8×105×15	(4巻/箱)		※受注生産
	150mm 幅	1.8×150×15	(2巻/箱)		※受注生産
	200mm 幅	1.8×200×15	(2巻/箱)		※受注生産
NBテープ	40mm 幅	1.0×40×30	(8巻/箱)		シートジョイント補強用　※受注生産
リブテープ		0.8×50×20			端末用テープ　自然加硫タイプ(非露出用)
機械的固定工法用副資材					
絶縁シート		1.0×1,200×100			
EJディスクシート		1.8×165mmφ	(100枚/箱)		※受注生産
SUSディスク		0.8×65mmφ	(100枚/箱)		エアーガン用有り(φ72)
NBディスク	電磁誘導加熱用	1.1×72mmφ	(100枚/箱)		エアーガン用有り
NBフラットバー		0.8×50×2	(10本/箱)		
HJディスク	電磁誘導加熱用	0.95×72mmφ	(100枚/箱)		エアーガン用有り
HJアングルA1		0.75×50×2	(10本/箱)		特殊樹脂層 + 亜鉛溶着メッキ鋼板
HJアングルA2		0.75×50×2	(10本/箱)		
HJアングルA3		0.75×50×2	(10本/箱)		
HJアングルGA		2.0×40mm×70mm×2	(10本/箱)		
ステンレスビス		φ5.8mm×L50,60,80,90,105,120mm	(100本/箱)		
樹脂プラグ	下穴径　φ 8.0mm	φ8.0mm×L40,60mm	(100本/箱)		SWL8 × 40,60
その他					
防湿フィルム		0.15×2,000×50	(2本単位)		
HJヒートシール		0.15×12×10	(1巻/箱)		三枚重ねシール
キャップマン25、30、35、50			(30個/箱)		
断熱材					
発泡ポリエチレン		4.0×1,000×100		SI-F1　RV-401	フォームエース
		10.0×1,000×50			※在庫確認必要
		15.0×1,000×50			
		20.0×1,000×2			
		20.0×1,000×25			
		25.0×1,000×2			
		25.0×1,000×25			
		30.0×1,000×2			
		35.0×1,000×2			
		40.0×1,000×2			
		50.0×1,000×2			
	4mm 厚　シボ付き	4.0×1,000×50			フォームエース(通気工法)
発泡ポリスチレン		25.0×910×910		SI-M1　NB-401HF-PS	スタイロフォーム RB-GK- Ⅱ
		30.0×910×910		NB-401MJ-PS	ミラフォーム M2RS
		35.0×910×910		NB-401M-PS	カネライトフォーム E-BK
		40.0×910×910			※在庫確認必要
		50.0×910×910			

製品一覧表

品　名	規　格	主工法	備　考
硬質ウレタンフォーム	25.0×605×910	SI-M1 NB-401HF-PU NB-401MJ-PU NB-401M-PU	アキレスボードGF ※在庫確認必要
	30.0×605×910		
	35.0×605×910		
	40.0×605×910		
	50.0×605×910		
EVA樹脂系シート防水材			
ウェドリーシート®	1.1×1,000×25m	湿式工法	防水材
WDプライマーA	20kg/缶		下地調整材、接着剤
WD出隅角・WD入隅角	出隅角230mm×230mm×100mm　入隅角100mm×100mm×100mm		出入隅角用成型型物
WD出入隅用シート	1.1mm×250mm×25m		出入隅のシート折り曲げ箇所用シート
WDパイプ用シート	80mm×500mm　3巻/袋		貫通管用
WDセパ用止水パッチ	直径70mm・内径5mm		円柱上のセパレーター受け金具取付箇所への補強張り
改質アスファルト系防湿シート			
トライシート®　0.7mm 厚	0.7×1,000×20	冷凍庫、冷蔵庫用防湿シート	防湿材
1.0mm 厚	1.0×1,000×20		
ネオ・プライマーTR	17kg/缶		下地処理材（無溶剤）
塗膜防水材			
ウレタン塗膜防水材　ネオレタンリード®			
ネオレタンリード®N	24kg/セット		平場用ウレタン防水材
ネオレタンリード®T	24kg/セット		立上り用ウレタン防水材
ネオレタンリード®S	24kg/セット		側溝・巾木用ウレタン防水材
ネオレタンリード®V	24kg/セット		ベランダ・バルコニー用ウレタン防水材
ウレタン塗膜防水材　ネオレタンハード®			
ネオレタンハード®V	20kg/セット		一般・ベランダ用ウレタン防水材
ネオレタンハード®T	20kg/セット		立上り用ウレタン防水材
ネオレタンハード®S	20kg/セット		側溝・巾木用ウレタン防水材
ネオレタンハード®専用硬化促進剤	7kg/缶		硬化促進剤
ウレタン塗膜防水材　ネオレタンリード®・ネオレタンハード®　共通副資材・塗料			
ネオクロスPC	0.37mm×1,020mm×50m/巻		補強クロス材
ネオクロスCK	0.35mm×1,020mm×50m/巻		補強クロス材
ネオ・マットS	1.4mm×1,040mm×15.7m/巻		粘着層付き通気緩衝シート
ネオ・マットテープS	0.05mm×50mm×50m/巻		ネオマット S 用ジョイントテープ
ネオ・マットテープT	0.47mm×75mm×25m/巻		ネオマット S 用端末・短辺ブリード防止用テープ
ネオ・マットCK	1.4×1,000×50		通気緩衝工法用穴無しポリエステル不織布
ネオ・マットテープCK	0.13×50×50　（5巻/箱）		ネオマットCK用ジョイントテープ
ネオ・マットボンドCK	15kg/缶		ネオマット CK 用接着剤
メジフィット	1.0mm（剥離フィルム込）×100mm×16m　2m/包		粘着層付き極薄金属板テープ
NRプライマー	16kg/缶		RC・モルタル下地用プライマー
NRプライマーU	8kg/缶		ウレタン下地用・ウレタン塗り重ね用（層間）プライマー
NRプライマーAQエポ	18kg/セット		RC・モルタル下地用プライマー
NRカラー®	14kg/セット	グレー、ライトグレー、グリーン、ライトブラウン	アクリルウレタン系仕上塗料
NRカラー®AS	14kg/セット	グレー、グリーン、ブラウン	アクリルシリコン系高耐候性仕上塗料
NRカラー®CL	14kg/セット	ライトグレー、ライトブラウン	アクリルウレタン系高日射反射率仕上塗料
NRカラー®ASCL	14kg/セット	ライトグレー、ライトブラウン	アクリルシリコン系高耐候性・高日射反射率仕上塗料
NRカラー®AQ	11kg/セット	グレー、グリーン	アクリルウレタン系仕上塗料
NR硬化促進剤	6kg/缶		ネオレタンリード®用硬化促進剤
NR増粘剤	1.6kg/缶		ネオレタンリード®用液体増粘付与剤
NR減粘剤	13kg/缶		ネオレタンリード®用液体減粘付与剤
NRウレタンチップ	300g/箱		粗面仕上げ用チップ
NR水切りテープ	50m/巻		パラペットアゴ下専用水切りテープ
バイタムシーラー	20kg/缶		砂付きアスファルト下地用プライマー(溶剤系)
ポリマーセメント系塗膜防水材			
ネオ・コートPX　混和液	18kg/缶	セメント系塗膜防水材	エチレン酢酸ビニル共重合体樹脂
粉体	12kg/防湿紙袋		セメント系フィラー
ハードコート　混和液	3kg/缶		変性エチレン酢酸ビニル共重合体樹脂
粉体	10kg/防湿紙袋		特殊セメント系調合骨材
ネオ・コートPXトップコート　軽舗装材	18kg/缶		骨材入りエチレン酢酸ビニル共重合体樹脂
PXハードトップ　舗装材	20kg/缶		骨材入りアクリル・スチレン共重合体樹脂 ※受注生産
PXメッシュ	0.18×1,020×100		ガラスメッシュ

品　名		規　格	主工法	備　考
その他副資材				
アルミアングル(コーナー以外は全て2mL)				
ネオ・アングルM-1		2.0×40×70　(20 本 / 箱)		シート端部押さえ金物
ネオ・アングルM-2		2.0×30×10.5　(20 本 / 箱)		
ネオ・アングルM-3		2.0×30×4　(20 本 / 箱)		
ネオ・アングルM-4		3.0×40　(20 本 / 箱)		
ネオ・アングルM-11		1.5×40×70　(20 本 / 箱)		
ネオ・アングルM-12		1.5×30×10.5　(20 本 / 箱)		
ネオ・アングルM-1コーナー	入隅、出隅	2.0×300×300　(10 個 / 箱)		
脱気部材				
ネオ・ベントップ®		(2 個 / 箱)	S-F1　S-M1	本体：特殊樹脂　キャップ：ステンレス
ネオ・ベントップ®SUS		(2 個 / 箱)		本体・キャップ：ステンレス
ネオ・パラベントップ®		(20 個 / 箱)	立上り用脱気部材	
脱気テープ		0.25×50×30　(10 巻 / 箱)	脱気工法	粘着層付き不織布
改修用ドレン				
ネオ・ドレン	タテ型	50mmφ、75mmφ、100mmφ用　(4 個 / 箱)	加硫ゴム系シート防水	ゴム製
	ヨコ型	50mmφ、75mmφ、100mmφ用　(4 個 / 箱)		ゴム製
ネオ・ドレン鉛	タテ型	40mmφ～130mmφ用　(2 個 / 箱)	加硫ゴム、ウレタン他	鉛製
	ヨコ型	30mmφ～140mmφ用　(2 個 / 箱)		鉛製
A型ストレーナータテ (大、小)		(大)高108mm×幅160mm　(2 個 / 箱) (小)高30mm×幅95mm　(2 個 / 箱)	ネオ・ドレン　タテ型 ネオ・ドレン鉛　タテ型	アルミダイキャスト製
L型ストレーナーヨコ (大、小)		(大)高120mm×幅145mm　(2 個 / 箱) (小)高95mm×幅110mm　(2 個 / 箱)	ネオ・ドレン　ヨコ型 ネオ・ドレン鉛　ヨコ型	アルミダイキャスト製
軽量保護材				
ネオ・ブロックNB-75	75mm 型	20.0×600×600	防水全般	置敷　※受注生産
ネオ・ブロックNB-100	100mm 型	25.0×600×600	防水全般	連結　※受注生産

施工物件写真集

南淡路市立 辰美小学校

名古屋大学豊田講堂

トヨタ自動車 本館

京都嵐山 ロイヤルハイツ

千葉市立 弥生小学校

新居浜市 市立体育館

東京都町田市立 第2中学校体育館

新日本製鉄広畑製鉄所東浜中央計算機室

福岡キャナルシティー

施工物件写真集

大田区立 久原小学校

京都大学桂キャンパスAクラスター

福知山市室内温室プール

岐阜県庁

西宮市中央体育館

広島市庁舎行政棟議会棟

エヌティエヌ長野製作所

デュオ柏原

中部電力浜岡原子力発電所

西濃運輸本社

サイエンスヒルズ小松

大正住宅

公共建築工事標準仕様書(令和7年版)〈抜粋〉〈合成高分子系ルーフィングシート防水〉

新　築

工法	接着工法				機械的固定工法			
種別	**S-F1**		S-F2		**S-M1**		S-M2	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3) (注)1	― (プライマー塗り)	― (0.3) (注)1	―	―	―	―
2	接着剤塗布	0.4(注)2	接着剤塗布	0.4	―	―	―	―
3	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.2mm) 張付け	―	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート(1.5 ㎜)(注)3張付け	―	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	―	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート(1.5 ㎜)(注)3の固定金具による固定	―
4	仕上塗料塗り(注)4	―	―	―	仕上塗料塗り(注)4	―	―	―

(注)　1.ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマーの使用量を(　)内とする。
2.S-F1 で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程2の接着剤の使用量は製造所の仕様による。
3.S-F2 及びS-M2 で特記により軽歩行仕様とする場合は、ルーフィングシートの厚みは2.0mm とする。
4.S-F1 及びS-M1 の場合、仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、非歩行仕様とし、使用量はルーフィングシートの製造所の仕様による。

新築・断熱

工法	接着工法				機械的固定工法			
種別	**SI-F1**		SI-F2		**SI-M1**		SI-M2	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3) (注)2	― (プライマー塗り)	― (0.3) (注)2	―	―	―	―
2	接着剤／断熱材	―	接着剤／断熱材	―	断熱材(注)4	―	断熱材(注)4	―
3	接着剤塗布	0.4(注)8	接着剤塗布	0.4	―	―	可塑剤移行防止用シート敷設(注)7	―
4	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.2mm) 張付け	―	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート(1.5mm)張付け	―	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	―	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	―
5	仕上塗料塗り(注)9	―	―	―	仕上塗料塗り(注)9	―	―	―

(注)　1.ALCパネル下地の場合は、機械的固定工法は適用しない。
2.ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマー使用量を(　)内とする。
3.S4SI工法で既存防水層の表面に層間接着用プライマーを塗布した場合は、工程1を省略する。
4.SI-M1 及びSI-M2 の場合、防湿用のフィルムの設置は、特記による。
5.工程2の断熱材張付けに用いる接着剤の使用量は、ルーフィングシートの製造所の仕様による。
6.断熱材は、立上り際でルーフィングシートの製造所の仕様により固定する。
7.SI-M2 の場合で、断熱材が硬質ウレタンフォーム断熱材を用いる場合は、工程3を行わない。
8.SI-F1 の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合、工程3の接着剤の使用量は、製造所の仕様による。
9.仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、ルーフィングシートの製造所の仕様による。

〈ウレタンゴム系塗膜防水〉

種別	**X-1**(絶縁工法)		**X-2**(密着工法)	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)
1	接着剤塗り 通気緩衝シート張り(注)1	0.3	プライマー塗り	0.2
2	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	3.0(注)4(注)5	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り 補強布張り	0.3
3	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り		ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	2.7(注)4(注)5 (1.7)(注)2
4	仕上塗料塗り(注)6	―	ウレタンゴム系防水材塗り	
5	―	―	仕上塗料塗り(注)6	―

(注)
1. 接着剤以外による通気緩衝シートの張付け方法は、主材料の製造所の仕様による。
2. 立上り部は全て、種別X－2 とし、工程3及び工程4のウレタンゴム系塗膜防水材の使用量を(　)内とする。
3. 表中のウレタンゴム系塗膜防水材の使用量は、硬化物比重が1.0 である材料の場合を示しており、硬化物比重がこれ以外の場合は、所定の塗膜厚を確保するように使用量を換算する。
4. ウレタンゴム系塗膜防水材塗りは、2回以上に分割して塗り付ける。
5. ウレタンゴム系塗膜防水材塗りの1工程当たりの使用量は、平場は2.5kg/m²、立上りは1.5kg/m²を上限とする。
6. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は主材料の製造所の仕様による。

グリーン調達

ネオ・カラークール、ネオ・カラークリーン®が対象商品です。

平成13年4月から、**グリーン購入法**（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）が施行されました。この法律は、国等の機関にグリーン購入を義務づけるとともに、地方公共団体や事業者・国民にもグリーン購入に努めることを求めています。

平成22年4月からグリーン購入法特定調達品に高日射反射率防水の採用が始まりました。

ーグリーン調達指定基準ー

近赤外域における日射反射率が50.0%以上であること。
本項の判断の基準の対象とする高日反射率防水は、日射反射率の高い顔料が防水層の素材に含有されているもの、または日射反射率の高い顔料を有した塗料を防水層の仕上げとして施すものであり、建築の屋上・屋根等において使用されるものとする。
日射反射率の求め方は、JIS K 5602「塗膜の日射反射率の求め方」による。

公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)〈抜粋〉〈合成高分子系ルーフィングシート防水〉

改　修

工法	接着工法				機械的固定工法			
種別	**S-F1**		S-F2		**S-M1**		S-M2	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3) (注)1	ー (プライマー塗り)	ー (0.3) (注)1	ー	ー	ー	ー
2	接着剤塗布	0.4(注)2	接着剤塗布	0.4	絶縁用シート敷設	ー	ー	ー
3	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.2mm)張付け	ー	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート(1.5mm) (注)3張付け	ー	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	ー	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート(1.5mm) (注)3の固定金具による固定	ー
4	仕上塗料塗り (注)4	ー	ー	ー	仕上塗料塗り (注)4	ー	ー	ー

(注)
1.ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマーの使用量を（　）内とする。
2.S－F1 で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程2の接着剤の使用量は製造所の仕様による。
3.S－F2 及びS－M2 で特記により軽歩行仕様とする場合は、ルーフィングシートの厚みは2.0mm とする。
4.S－F1 及びS－M1 の場合、仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、非歩行仕様とし、使用量はルーフィングシートの製造所の仕様による。

改修・断熱

工法	接着工法				機械的固定工法			
種別	**S-F1**		S-F2		**S-M1**		S-M2	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)	材料・工法	使用量 (kg/m²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3) (注)2	ー (プライマー塗り)	ー (0.3) (注)2	ー	ー	ー	ー
2	接着剤／断熱材	ー	接着剤／断熱材	ー	断熱材 (注)4	ー	断熱材 (注)4	ー
3	接着剤塗布	0.4(注8)	接着剤塗布	0.4	ー	ー	絶縁用シート敷設	ー
4	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.2mm)張付け	ー	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート(1.5mm)張付け	ー	加硫ゴム系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	ー	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート(1.5mm)の固定金具による固定	ー
5	仕上塗料塗り (注)9	ー	ー	ー	仕上塗料塗り (注)9	ー	ー	ー

(注)
1.ALCパネル下地の場合は、機械的固定工法は適用しない。
2.ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマー使用量を（　）内とする。
3.S4SI工法で既存防水層の表面に層間接着用プライマーを塗布した場合は、工程1を省略する。
4.SI-M1 及びSI-M2 の場合、防湿用のフィルムの設置は、特記による。
5.工程2の断熱材張付けに用いる接着剤の使用量は、ルーフィングシートの製造所の仕様による。
6.断熱材は、立上り際でルーフィングシートの製造所の仕様により固定する。
7.SI-M2 の場合で、断熱材が硬質ウレタンフォーム断熱材を用いる場合は、工程3を行わない。
8.SI-F1 の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合、工程3の接着剤の使用量は、製造所の仕様による。
9.仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、ルーフィングシートの製造所の仕様による。

仕様 No 対応表

	工法	材料	公共建築工事標準仕様書仕様記号	JASS8	三ツ星ベルト仕様 No.
シート防水	接着工法	加硫ゴム系	S-F1	S-RF	RV-101、RV-102、RV-201、NB-101
			SI-F1	S-RFT	RV-401、NB-401
	機械的固定工法	加硫ゴム系	S-M1	S-RM	NB-101HF、NB-101MJ、NB-101M
			SI-M1	S-RMT	NB-401HF、NB-401MJ、NB-401M
	密着工法	EVA系	ー	S-PC	WD-201
塗膜防水	通気緩衝工法	ウレタンゴム系	X-1	L-US	NRM-39、NRMC-39、NRMS-39、NRM-1、NRMC-1、NRMS-1
	密着工法	ウレタンゴム系	X-2	L-UF	NRC-39、SNRC-39、NRC-2

「F☆☆☆☆とは」

快適で健康的な住宅で暮らすためのシックハウス対策の規制導入として、改正建築基準法が平成15年7月1日に施工されました。シックハウスの原因となる化学物質の室内濃度を下げるため、建築物に使用する建材や換気設備を規制する法律です。対象は住宅、学校、オフィス、病院等、全ての建築物の居室となります。

内装仕上げに使用するホルムアルデヒドを発散する建材には、右図のような制限が行われます。

建築材料の区分	ホルムアルデヒドの発散	JIS、JASなどの表示記号	内装仕上げの制限
建築基準法の規制対象外	少ない	F☆☆☆☆	制限なしに使える
第3種ホルムアルデヒド発散建築材料	↕	F☆☆☆	使用面積が制限される
第2種ホルムアルデヒド発散建築材料		F☆☆	
第1種ホルムアルデヒド発散建築材料	多い	旧E_2、FC_2又は表示なし	使用禁止

ウレタン防水材は法的な規制を受けませんが、ネオレタンリード®防水・ネオレタンハード®防水は日本ウレタン建材工業会「ホルムアルデヒド自主規制表示申請要領」に基づきF☆☆☆☆表示を取得しております。

注意事項

シンボルマーク シグナルワード と区分	内 容 の 基 準
⚠ 危険	取り扱いを誤ったときに、使用者が死亡または重傷を負う損害・危険が生じることが想定され、かつ損害・危険の可能性が高い場合。
⚠ 警告	取り扱いを誤ったときに、使用者が死亡または重傷を負う損害・危険が生じることが想定される場合。
⚠ 注意	取り扱いを誤ったときに、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

⚠ 設計上の注意事項（防水業者とご相談ください）

注意 防水以外の目的で使用される場合は、使用目的を事前に防水業者とよく打ち合わせて、仕様を決定してください。

注意 下地（デッキプレート、Pca、コンクリート等）の動きにより防水層にクラックやひび割れが入る場合がありますので、事前に構造等について防水業者とよく打ち合わせて仕様を決定してください。

注意 下地状態により防水層の仕上りに影響を与えたり、下地が乾燥しにくい構造（デッキプレートコンクリート仕上げ、ポーラスな軽量コンクリート、改修工事で既設保護層を撤去しない場合）や工期が短く乾燥時間時間が十分に取れない場合などでは、防水層にフクレ等の不具合を生じることがあり、接着工法から脱気工法に仕様変更を必要とする場合があります。事前に防水業者とよく打ち合わせて仕様を決定してください。

注意 押えコンクリートや水分の多い下地への防水施工は、脱気工法（通気緩衝工法）の仕様 を選定してください。フクレ等の不具合が発生する場合があります。

注意 下地は、コンクリートあるいはモルタル下地（金コテ仕上）とし、平滑で浮き・突起物などの欠損、エフロレッセンスのないようにしてください。新設の場合は、1ヶ月以上乾燥養生してください（下地は鏡面仕上にしないでください）。十分な接着力が得られない恐れがあります。

注意 貫通パイプ・ドレン等は、堅固に取り付け、下地と一体化させてください。

注意 出入隅の形状は、入隅は通りよく直角、出隅は面取りで仕上げてください。

注意 下地の勾配は、1/100 ～ 1/50 にしてください。

⚠ 施工上の注意事項（事前に施工仕様書・各材料説明書・SDS 等をお読みください）

【天候について】

注意 降雨、降雪時または降雨、降雪が予想される場合や降雨・降雪後下地が未乾燥の場合は、施工を中止してください。

注意 外気温が 5℃以下の場合は中止してください。

注意 広げたシートがあおられるような強風の場合は中止してください。

【下地について】

注意 下地は、十分に乾燥させてください。

注意 下地のクラックは、U カットしてポリマーセメントモルタル、ポリマーセメントペースト、またはネオ・シールを充填してください。

注意 下地の凸部や突起物は、サンダー等を用いて平滑にしてください。

注意 下地のへこみなどは、ポリマーセメントモルタル、ポリマーセメントペーストを用いて平滑にしてください。

注意 レイタンスや表面強度のない下地は、サンダー・ケレン棒を用いて削り、強固な下地を出すか、下地調整材を用いて強固な下地を作ってください。

【作業環境について】

警告 施工場所や材料保管場所の周囲では火気を使用しないでください。

警告 室内の施工においては、十分換気に注意してください。換気の悪い場所では、有機溶剤用防毒マスク等を着用して適切に換気処置を取ってください。

警告 混合・攪拌する際は、保護マスクを着用し、皮膚に付かないように保護手袋や、眼に入らないように保護眼鏡を着用してください。

注意 施工場所は関係者以外の立入りを禁止してください。

【施工上の注意】

危険 墜落防止のために工事現場周辺には安全柵を設けてください。

警告 傾斜地では滑落の危険があります。足場を確保したうえで、安全帯などを着用してください。

警告 高周波誘導加熱装置の加熱面などは高温になります。施工の際は保護手袋を着用してください。

注意 高周波誘導加熱装置は濡れた手で使用しないください。感電の恐れがあります。

⚠ 取扱い上の注意事項

【法令の注意事項】

警告 製品は消防法、労働安全衛生法、化学物質の審査および製造等の規制に関する法律の規制を受けますのでこれらを理解し、安全に作業を行ってください。

警告 消防法上の危険物に該当する製品がありますので、取扱いを厳守し、保管管理をお願いします。製品は業務用に限定しておりますので、一般の方はご使用できません。防水施工は、専門業者にご依頼ください。

警告 プライマー、接着剤等には、特定化学物質を含む製品があります。作業する場合は、特定化学物質作業主任者の講習を受けた方から作業主任者を選任してください。

【事故防止の注意事項】

警告 火気厳禁とし、火気を近づけたり火気のある場所で使用しないでください。火災事故が発生する恐れがあります。

警告 取扱う場所には、必要に応じて局所排気装置を設置してください。有機溶剤中毒等の体調不良が生じる恐れがあります。

警告 取扱い中は、適切な保護具（防毒マスク、ホースラインマスク、メガネ、手袋等）を着用して作業を行ってください。着用しないと負傷の恐れがあります。

⚠ 取扱い上の注意事項

【製品使用上の注意事項】

警告 製品を取扱う前に製品カタログ、安全データシート（SDS）等をよく読んで理解してから使用してください。

警告 防水用途以外の仕様では使用しないでください。また飲料水、食品と直接触れるような使用はしないでください。

警告 接着剤、塗料などを含む廃材を、河川、湖沼、海などへ廃棄しないでください。また中身を残したままの廃棄や火中への投棄はしないでください。漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあります。

注意 液がこぼれた場合は、ウエスで拭き取るか、砂等で流出しないように吸い込ませ除去してください。

注意 2 液タイプの製品は、定められた混合比率を守ってください。他の製品と混合しての使用は接着不良等の不具合が生じるおそれがあります。

注意 製品を小分けして使用する場合は、事前に良く攪拌混合してください。製品が分離していると期待の性能が得られない恐れがあります。

注意 取扱い後は、手洗い、うがいを十分に行ってください。付着物により健康を損なう恐れがあります。

注意 作業着に付着した場合は、その汚れを落としてください。

注意 使用後の空き缶の潰し作業はあらかじめ養生してから行ってください。

【応急措置】

注意 眼に入った場合は、速やかに流水で 15 分間以上洗ってから眼科医の処置を受けてください。

注意 皮膚に付着した場合は、大量の水と石鹸で洗い流し、また大量の蒸気を吸入した場合は、安静にして直ちに医師の診断を受けてください。

注意 飲み込んだ場合は、安静にし、直ちに医師の診断を受けてください。尚、無理に吐かせないでください。

注意 吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。

【廃棄方法】

注意 使用済みの空き缶、材料の付着した手袋、ウエス、使用済みの溶剤等は専門の廃棄物処理業者に委託して処理してください。

【保管方法】

警告 消防法上の危険物は、法に従って保管してください。

注意 危険物の保管には、数量により貯蔵の届け出、許可等の手続きが必要な場合があります。

注意 一定場所を定め、直射日光、雨の当たらないように保管してください。また部外者が出入りできない場所に、密閉して保管してください。

⚠ 防水層利用上の注意事項

警告 防水層の表面が濡れている時は、滑りやすいので十分に注意してください。足を滑らして転倒・負傷する恐れがあります。

警告 粗面仕上げにしている場合は、つまずく恐れがありますので走らずに歩行には十分に注意してください。

警告 防水層の上や付近では、花火や焚き火を使用しないでください。火災事故が発生する恐れがあります。

注意 防水層の上に油・酸等の腐食性の液体や、化学薬品・ガソリン・灯油・塗料・溶剤・肥料等をこぼさないでください。またダクトや煙突からのミスト、油煙等の混じった排気のないようにしてください。防水層が変色・膨潤・劣化して防水機能を損なう恐れがあります。

注意 防水層の上には、運搬作業や設計時に予定した以外の重量物は置かないでください。重量物による防水層の変形や損傷の恐れがあります。

注意 防水層の上に重量物やテーブル、椅子等を置いたりスノコ等を敷く場合は、接地部にゴム板などで保護・養生してください。ゴム板等で養生しないと、防水層に損傷を与える恐れがあります。

注意 防水層の上で作業する場合は、ベニヤ板等で養生してください。カッターナイフ等の使用は、防水層に損傷を与える恐れがあります。

注意 防水層を新たに貫通させるような作業・機械機器の設置は、行わないでください。防水層に穴が開き、漏水する恐れがあります。釘やビス打ち等の打ち込み作業は行わないでください。

注意 防水層の上での植栽は行わないでください。排水溝を詰まらせたり植物の根によって防水層を損傷させる場合があります。

注意 防水層の上で激しい運動やゴルフの練習・自転車・一輪車等の運転をしないでください。タイヤや靴底のカカトの荷重によって、防水層に損傷を与える恐れがあります。

注意 防水層の上では、ペットの飼育をしないでください。動物の爪や歯で防水層に傷をつけ、排泄物が防水層を劣化させる恐れがあります。

⚠ 維持管理上の注意事項

注意 6 ヶ月毎に屋根や防水層面の清掃を行ってください。特に排水口周りと入隅部分の泥や枯れ葉等を除去してください。排水不良を生じ、漏水する恐れがあります。

注意 定期的に次のような点検を行ってください。異常が認められた場合は施工業者に連絡し補修を行ってください。場合によっては、防水機能が失われる恐れがあります。
1) 防水層の接合部が剥離している。
2) 仕上塗料が剥離している
3) シートが表面にでている。
4) 防水層が破れや貫通穴がある。
5) 押え金物、笠木などの取付けが緩んでいる。

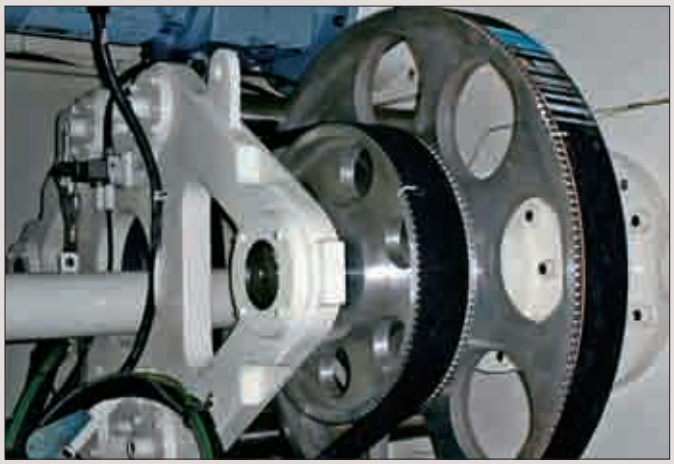
注意 防水層の洗浄液には、家庭用中性洗剤以外の薬品は使用しないでください。酸・塩素系の洗剤は、防水層を変形・損傷させる恐れがあります。

注意 防水層の洗浄には、金属ブラシや金属タワシは使用しないでください。防水層に傷がついたり損傷する恐れがあります。柔らかい布や雑巾で清掃し、十分に乾燥してください。

注意 防水層に損傷を与えた場合や、防水工事部分から雨漏りが発生した場合は、速やかに施工業者に連絡ください。

注意 仕上げ塗料は、防水層の劣化を抑制し美観の維持・向上に効果があります。劣化状態に応じて有償で仕上げ塗料の塗り替えを行ってください。

製　品　紹　介



■ 伝動ベルトおよび関連機器

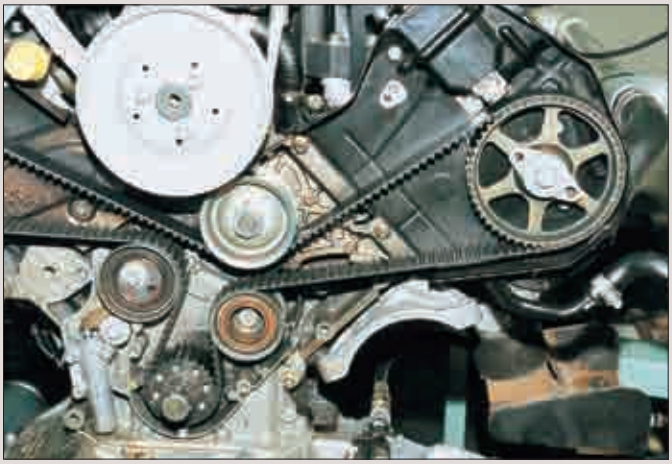
同期伝動が可能なタイミングベルト、多軸駆動でも高伝動力が得られるVリブドベルト、高速度伝動ができる高性能平ベルト、スムーズな変速ができる変速ベルト、これら伝動ベルトは高機能、高精密、高品質性を追求し、産業機械、精密機械、ＯＡ機械、家電製品などあらゆる分野で採用され、人々の快適な暮らしに大きく役立っています。

■ 搬送ベルトおよびシステム

食品やＩＣチップ搬送などに採用されている薄くて軽い樹脂ベルト、各種鉱石など重量物の搬送に採用されている重厚なゴム製コンベヤベルト、自由に搬送方向を変えられるランドコンベヤや急傾斜搬送が可能なポートフレックス®などの搬送システムなどあらゆる用途に合わせた各種コンベヤベルトやシステムが用意されています。

■ エンジニアリングプラスチック

キャストナイロン、超高分子量ポリエチレン、ポリアセタールなどのエンジニアリングプラスチックや耐熱性、耐薬品性にすぐれたスーパーエンプラの素材や加工品。



■ 自動車用ベルト

このOHCタイミングベルトは、現在、海外メーカーの自動車エンジンに採用され、製品化されています。今後の課題は、さらなるベルト幅狭化、長寿命化などと共に、国内外の多様なエンジンに対応するベルトの開発で、研究はすでに始まっています。

■ ミズシート®

農業用溜池、廃棄物処分場、かんがい用水路、公園、ゴルフ場などの遮水シートとして使用されています。

■ ネオ･ルーフィング

軽量で柔軟性のある屋根防水材で建材デザインの多様化に貢献しています。

■国内事業場と海外の生産・営業拠点

事業場

●神戸本社
〒653-0024
神戸市長田区浜添通4丁目1番21号
TEL(078)671-5071(大代表)
FAX(078)685-5670(代表)

●東京本社
〒103-0027
東京都中央区日本橋2丁目3番4号
TEL(03)5202-2500(代表)
FAX(03)5202-2520

●札幌営業所
〒062-0902
札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号
TEL(011)841-9135
FAX(011)812-0294

●福岡営業所
〒812-0888
福岡市博多区板付1丁目3番1号
TEL(092)441-4451
FAX(092)472-1497

●広島事務所
〒738-0004
広島県廿日市市桜尾2丁目2番39号
TEL(0829)32-9223
FAX(0829)31-2261

●名古屋工場
〒485-0077
愛知県小牧市大字西之島1818番地
TEL(0568)72-4121(代表)
FAX(0568)73-1403

●神戸事業所
〒653-0024
神戸市長田区浜添通4丁目1番21号
TEL(078)671-5071(大代表)
FAX(078)671-8879

●四国工場
〒769-2401
香川県さぬき市津田町津田2893番地
TEL(0879)42-3181(代表)
FAX(0879)42-3186

●滋賀工場
〒520-1834
滋賀県高島市マキノ町寺久保100番2号
TEL(0740)27-0133
FAX(0740)27-1870

●綾部事業所
〒623-0003
京都府綾部市城山町7番1
TEL(0773)43-3051 (代表)
FAX(0773)43-3061

●MBL (USA) CORPORATION
＜Ottawa Plant＞
601 Dayton Road,Ottawa,
Illinois 61350 USA

＜Chicago Sales & Engineering Office＞
1600 Golf Road, Suite1251, Rolling
Meadows, Illinois 60008 USA

Tel:+1-815-434-1282 Fax:+1-815-434-2897

●Mitsuboshi Belting Europe GmbH
Hansemannstrasse 63, 41468 Neuss,
Germany
Tel:+49- 2131-740940 Fax:+49- 2131-7409424

●MITSUBOSHI POLAND Sp.z o.o.
Budynek B8 ul. 3-go Maja 8,
05-800 Pruszkow, Poland
Tel:+48-22-7383930 Fax:+48-22-7383939

●MITSUBOSHI OVERSEAS HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED
14 Jurong Port Road, Singapore 619091
Tel:+65-6265-3933 Fax:+65-6265-0954

●STARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LIMITED
Eastern Seaboard Industrial Estate
64/40 Moo 4, Tambon Pluakdaeng,
Amphur Pluakdaeng, Rayong 21140 Thailand
Tel:+66-38-954-738 Fax:+66-38-954-740

●PT. MITSUBOSHI BELTING INDONESIA
Jl. Industri Raya Blok D No.4, Pasir Jaya,
Jatiuwung, Kota Tangerang 15135,
Indonesia
Tel:+62-21-590-2070 Fax:+62-21-590-2071

●PT. SEIWA INDONESIA
JL. Lombok I, Blok M2-2, Kawasan Industri
MM2100, Cikarang Barat, Bekasi 17520,
Indonesia
Tel:+62-21-898-0324 Fax:+62-21-898-0325

●PT. MITSUBOSHI BELTING SALES INDONSIA
Wisma 77 Tower 1 Lantai 2, Jl. Letnan
Jenderal S. Parman,RT/RW: 006/003,
Kel. Slipi, Kec. Palmerah, Kota Jakarta
Barat11410, Indonesia
Tel:+62-21-536-3033 Fax:+62-21-5366-0399

●上海共星機帯国際貿易有限公司
No.369 Weining Road, Changning District, Shanghai, China
Tel:+86-21-3257-3802 Fax:+86-21-5206-7011

●蘇州三之星機帯科技有限公司
277 Liangang Road Suzhou New District
Jiangsu 215129, China
Tel:+86-512-6665-8880 Fax:+86-512-6665-8886

●MOI TECH HONG KONG LIMITED
Unit 10, 21/F, CCT Telecom Building,
No.11 Wo Shing Street, Shatin,
New Territories, Hong Kong
Tel:+852-2403-5978 Fax:+852-2422-8308

●MITSUBOSHI BELTING-INDIA PRIVATE LIMITED
Plot No. J-241 –Supa Parner Industrial Park
MIDC,Tal –Parner, District - Ahmednagar
Maharashtra -PIN-414301, INDIA
Tel: +91-22-27600016

●MITSUBOSHI BELTING VIETNAM CO., LTD.
Room No.1511, 15th Floor, ICON4 Tower,
No.243A De La Thanh St., Dong Da Dist,
Hanoi, VIETNAM
Tel:+84-4-3760-6625 Fax:+84-4-6266-2608

●MITSUBOSHI BELTING KOREA CO., LTD.
93, Sejong-daero, Jung-gu, Seoul,
Republic of Korea
Tel:+82-70-7575-0391

三ツ星ベルト販賣株式会社

●本社・東日本支社・関東支店・東京営業所
〒103-0027
東京都中央区日本橋2丁目3番4号
TEL(03)5202-2515 FAX(03)5202-2516

●札幌営業所
〒062-0902
札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号
TEL(011)841-9135 FAX(011)812-0294

●東北支店・仙台営業所
〒984-0015
宮城県仙台市若林区卸町3丁目1-9
TEL(022)232-0685 FAX(022)236-2140

●北上営業所
〒024-0032
岩手県北上市川岸1丁目1番20号
さくらPORT・オフィス4階
TEL(0197)63-8160 FAX(0197)63-8161

●山形営業所
〒990-0813
山形県山形市桧町2丁目10-20
TEL(023)681-4422 FAX(023)681-4420

●秋田営業所
〒010-0062
秋田県秋田市牛島東3丁目1-86
TEL(018)832-0315 FAX(018)832-0121

●郡山営業所
〒963-8044
福島県郡山市備前舘1丁目127番地
TEL(024)927-5137 FAX(024)927-5138

●北関東営業所
〒327-0004
栃木県佐野市赤坂町987
TEL(0283)21-0072 FAX(0283)21-0092

●新潟営業所
〒950-0823
新潟県新潟市東区東中島2丁目7番4号10
NOCビル
TEL(025)278-5061 FAX(025)278-5062

●神奈川営業所
〒242-0018
神奈川県大和市深見西2丁目3-2
TEL(046)240-0633 FAX(046)240-0933

●山梨営業所
〒409-3866
山梨県中巨摩郡昭和町西条2307-10
TEL(055)268-5351 FAX(055)268-5352

●中日本支店・小牧営業所
〒485-0077
愛知県小牧市大字西之島1818番地
TEL(0568)41-4520 FAX(0568)41-4528

●静岡営業所
〒422-8064
静岡県静岡市駿河区新川1丁目12番30号
TEL(054)281-0215 FAX(054)282-4785

●浜松営業所
〒433-8122
静岡県浜松市中央区上島3丁目27番10号
TEL(053)464-0351 FAX(053)463-8806

●金沢営業所
〒920-0025
石川県金沢市駅西本町1丁目11-22
TEL(076)263-7606 FAX(076)263-7608

●名古屋営業所
〒467-0868
愛知県名古屋市瑞穂区大喜新町1丁目12
TEL(052)889-3925 FAX(052)889-5607

●栗東営業所
〒520-3046
滋賀県栗東市大橋4丁目6番26号
TEL(077)551-2288 FAX(077)551-2287

●西日本支社・関西支店・神戸営業所
〒653-0024
兵庫県神戸市長田区浜添通4丁目1番21号
TEL(078)651-1156 FAX(078)651-3256

●和歌山営業所
〒640-8412
和歌山県和歌山市狐島386番地の1
TEL(073)456-1515 FAX(073)456-1516

●岡山営業所
〒700-0942
岡山県岡山市南区豊成2丁目10-1
TEL(086)264-3101 FAX(086)262-1079

●福山営業所
〒721-0942
広島県福山市引野町3丁目3-48
TEL(084)943-2201 FAX(084)943-1706

●中国支店・広島営業所
〒738-0004
広島県廿日市市桜尾2丁目2番39号
TEL(0829)32-9223 FAX(0829)31-2261

●松江営業所
〒690-0012
島根県松江市古志原2丁目24-1
TEL(0852)21-1156 FAX(0852)21-1215

●九州支店・福岡営業所
〒812-0888
福岡県福岡市博多区板付1丁目3番1号
TEL(092)441-4474 FAX(092)472-1497

●熊本営業所
〒861-8030
熊本県熊本市東区小山町1840番地
TEL(096)389-9500 FAX(096)389-9511

●宮崎営業所
〒880-0035
宮崎県宮崎市下北方町井手下南28-1
TEL(0985)60-4118 FAX(0985)29-4414

●鹿児島営業所
〒890-0068
鹿児島県鹿児島市東郡元町12-12
TEL(099)299-5210 FAX(099)299-5215

●沖縄営業所
〒901-0306
沖縄県糸満市西崎町4丁目18-2
TEL(098)917-5508 FAX(098)917-5509

2025年3月現在

三ツ星ベルト株式会社 建設資材本部

www.mitsuboshi.com

神戸本社	〒653-0024	神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)685-5770　FAX(078)685-5789
東　京	〒103-0027	東京都中央区日本橋2丁目3番4号 ☎(03)5202-2506　FAX(03)5202-2526
名古屋	〒485-0077	小牧市大字西之島1818番地 (三ツ星ベルト株式会社 名古屋工場内) ☎(0568)41-7600　FAX(0568)41-7601
神　戸	〒653-0024	神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)685-5791　FAX(078)685-5789
広　島	〒738-0004	広島県廿日市市桜尾2丁目2番39号 ☎(0829)32-9292　FAX(0829)32-9294
四　国	〒769-2401	香川県さぬき市津田町津田2893番地 ☎(0879)42-3189　FAX(0879)42-3186
福　岡	〒812-0888	福岡市博多区板付1丁目3番1号 ☎(092)441-4453　FAX(092)451-7186
札　幌	〒062-0902	札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号 ☎(011)841-9131　FAX(011)812-9370

①最新のカタログかどうか、お確かめください。
②ご不明の点がありましたら、上記までお問合せください。
③お断りなく、記載内容を変更する場合があります。
④本カタログの一部または全部を複写、複製、改変することは形態を問わず禁じます。

VEGETABLE OIL INK　この印刷物は環境にやさしい植物油インキを使用して生産しております。

KRK
合成高分子ルーフィング工業会
http://www.krkroof.net

2025年6月改訂 25CAr011